



DOSHISHA UNIVERSITY
**Handbook for
International
Students**

2024



Doshisha College Song

Words by W.M.Vories

Music by Carl Wilhelm

One pur - pose, Do - shi - sha, thy name Doth sig - ni - fy one
loft - y aim; To train thy sons in heart and hand To live for God and Na - tive
Land. Dear Al - ma Ma - ter, sons of thine Shall
be as branch - es to the vine; Tho' through the world we wan - der
far and wide, Still in our
hearts thy pre - cepts shall a - bide!

1.
One purpose, Doshisha, thy name
Doth signify one lofty aim;
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater, sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho' through the world we wander
far and wide,
Still in our hearts thy precepts shall abide!

3.
When war clouds bring their dark alarms,
Ten thousand patriots rush to arms,
But we would through long years of peace
Our Country's name and fame increase.
Dear Alma Mater, sons of thine
Will hold their lives a trust divine
Steadfast in purpose we will ever stand
For God, for Doshisha, and
Native Land!

2.
We came to Doshisha to find
The broader culture of the mind;
We tarried here to learn anew
The value of a purpose true;
Dear Alma Mater, ours the part
To face the future staunch of heart,
Since thou hast taught us with high
aim to stand
For God, for Doshisha, and
Native Land!

4.
Still broader than our land of birth,
We've learned the oneness of our Earth;
Still higher than self-love we find
The love and service of mankind.
Dear Alma Mater, sons of thine
Would strive to live the life divine;
That we may with increasing years
have stood
For God, for Doshisha, and
Brotherhood!

外国人留学生ハンドブック Handbook for International Students

2024

<https://ois.doshisha.ac.jp/ois/>



目次

04 〓 はじめに

05 〓 学年暦

I 役所での手続き(住民登録・国保・年金)

10 〓 ① 住居地の(変更)届出、「マイナンバー」
② 国民健康保険の加入
③ 国民年金の手続き

II 在留資格の手続きと対応

14 〓 ① 在留資格の変更
② 在留期間の更新
③ みなし再入国許可
④ 資格外活動(アルバイト)許可
⑤ 離籍時の対応
⑥ 出入国在留管理局の所在地

III 学生生活

20 〓 掲示板

24 〓 同志社大学ポータル

25 〓 学内での届け出・手続き

- 住所等の変更届
- 在留資格の変更・在留期間の更新届
- 通学定期券
- 自転車およびバイクの入構許可シール入手方法
- 学割証
- 卒業・修了・休学・留学・退学・除籍に際しての注意点
- 兵役義務による休学に関わる在籍料免除

28 〓 健康管理・心理相談

- 診療・健康診断
- メンタルサポート
- キャンパス・ハラスメントの防止

IV 保険

32 〓 保険

- 学生教育研究災害傷害保険
- 学研災付帯賠償責任保険
- 外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険
- 自転車に乗る場合

V 奨学金

34 〓 奨学金

VI 賃貸住宅

50 〓 住居

- 住居を探す場合

VII 交流やサポート、制度など

54 〓 国際交流

55 〓 外国人留学生支援制度

56 〓 課外活動(クラブ・サークル)

57 〓 就職

58 〓 学内施設案内

- 国際交流ラウンジ
- Doshisha Global Archives
- メディテーションルーム

59 〓 その他の情報

- 留学生生活情報
- 健康・医療
- 交通
- 保険全般

VIII 緊急時の対応

60 〓 休日・夜間などの連絡先
交通災害に備えて

61 〓 その他

- 盗難
- 病気・怪我
- 火事
- 交通災害
- 地震
- 台風・暴風・大雨時の防災対策
- お役立ちサイト
- 避難経路図

IX 地域の国際交流センター等について

66 〓 京都市国際交流協会
京都府国際センター
大阪国際交流センター

X 学内の留学関係部署(派遣・受入)

68 〓 ① 組織図
② 業務と窓口時間

140 〓 アクセスマップ

144 〓 キャンパスマップ

Contents

72 〓 Introduction

73 〓 Academic Calendar

I Procedures at Government Offices

78 〓 ① Notification (of Change) of Place of Residence, "My Number"
② Enrollment in National Health Insurance System
③ Procedures for National Pension

II Residency Procedures and Response

82 〓 ① Change of Status of Residence
② Extension of Period of Stay
③ Special Re-entry Permit System
④ Permission to Engage in Activity other than that Permitted under the Status of Residence Previously Granted (Part-time Work)
⑤ Those who will no longer be a Doshisha Student
⑥ Location of Regional Immigration Bureau for Kyoto Residents

III Student Life

88 〓 Message Boards

92 〓 Doshisha University Portal

93 〓 On-campus Registration and Procedure

- Changing Address
- Change of Status of Residence / Extension of Period of Stay
- Student Commuter Pass
- Bicycle and Motorcycle Entry Permission Sticker
- Student Discount Card
- Graduation / Leave of Absence / Study Abroad / Withdrawal / Removal / Expulsion
- Fee Waiver for Students Taking Military Leave

97 〓 Healthcare・Mental Health

- Seeing a Doctor / Health Examination
- Mental Health Care
- Prevention of Campus Harassment

IV Insurance

100 〓 Insurance

- Personal Accident Insurance for Students Pursuing Education and Research
- Liability Insurance for Students Pursuing Education and Research
- Comprehensive Insurance for Students Lives Coupled with "Gakkensai" for International Students
- If you ride a bicycle

V Scholarships

102 〓 Scholarships

VI Housing

120 〓 Housing

- When looking for accommodation

VII Intercultural Exchange and International Student Support System

124 〓 Intercultural Exchange and International Student Support System

126 〓 Extracurricular Activities (Clubs and Circles)

127 〓 Career

128 〓 Useful Facility on Campus

- International Community Lounge
- Doshisha Global Archives
- Meditation Room

129 〓 Miscellaneous Information

- Information on Living in Japan
- Health and Medical
- Transportation
- Insurance

VIII In Emergency

130 〓 Contact Number during Holidays and Night Time

To Avoid Traffic Accidents

131 〓 Miscellaneous

- In case of robbery
- In case of illness/injury
- In case of fire
- In case of a traffic accident
- Earthquakes
- Typhoons, Heavy storms and Torrential rains
- Useful Information
- Evacuation Route

IX Public International Centers

136 〓 In Kyoto and Osaka

X Departments on campus related to study abroad (outgoing / incoming)

138 〓 ① Organization Chart
② Office Hours

140 〓 Access Map

144 〓 Campus Map

はじめに

留学生のみなさん、同志社大学ようこそ！

みなさんはこれから日本での大学生活を始められるわけですが、みなさんに最低限知っておいていただきたいことをこの一冊にまとめました。

この冊子が、同志社大学での、また日本での留学生活について、何らかの手がかりになれば幸いです。

言うまでもなく書かれたものを読むだけではそのことを本当に理解することはむずかしいでしょう。国情や習慣の違い、言葉の問題等で不安や不便を感じることもあると思いますが、実際の体験をいろいろと重ねることによって、本当の同志社大学、本当の日本、日本人の姿を理解していただけるものと思います。

同志社大学はみなさんの留学生活が意義深いものになるよう努力していきたいと考えています。疑問に思うこと、相談したいことがあれば担当の先生や留学生課の事務室に遠慮なく相談にきてください。

みなさんが健康で実り多い豊かな留学生活を送れるよう応援します。

2024年4月
国際センター 留学生課

学部

2024年 春学期		
月	日	行事
4月	1日(月)	春学期始め・春学期入学式
	2日(火)	新入学生履修指導期間
	10日(水)	
	4日(木)	
	10日(水)	オンデマンド授業期間 (DO Week)
	8日(月)	履修科目登録期間*1
	9日(火)	
11日(木)	面接授業開始	
	26日(金)	春学期学費納入最終日
4月29日(月)～5月5日(日) 休日		
5月	6日(月)	振替休日(授業日)
7月	15日(月)	海の日(授業日)
	17日(水)	面接授業最終日
	18日(木)	期末試験開始
	31日(水)	期末試験終了
8月	1日(木)	期末試験予備日・夏期休暇開始
	1日(木) ↓ 7日(水)	春学期集中講義期間
9月	12日(木)	夏期休暇終了
	13日(金)	在学生成績通知*2
	20日(金)	春学期終り
	28日(土)	春学期卒業式・学位授与式

* 15週目のオンデマンド授業は各学期の成績評価を終えるまでに配信される。

* 1 2年次生以上は前年度3月の成績通知日以降、1年次生は入学式以降、この履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。

* 2 成績通知日以降、履修科目登録変更までに、先行登録期間が設定される。

* 3 成績通知日以降、翌年度4月の履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。

2024年 秋学期		
月	日	行事
9月	21日(土)	秋学期始め・秋学期入学式
	24日(火) ↓ 30日(月)	オンデマンド授業期間 (DO Week)
	26日(木) ↓ 27日(金)	秋学期履修科目登録変更
10月	1日(火)	面接授業開始
	14日(月)	スポーツの日(授業日)
	31日(木)	秋学期学費納入最終日
11月	2日(土) ↓ 3日(日)	同志社クローバー祭
	3日(日)	スポーツフェスティバル
	4日(月)	振替休日(休日)
	23日(土)	勤労感謝の日(休日)
	26日(火) ↓ 28日(木)	創立記念行事週間(休講)
	29日(金)	創立記念日(休日)
12月	24日(火)	冬期休暇開始
	25日(水)	キリスト降誕日(休日)
2025年		
1月	5日(日)	冬期休暇終了
	6日(月)	面接授業再開
	13日(月)	成人の日(休日)
	20日(月)	面接授業最終日
	21日(火)	期末試験開始
	23日(木)	創立者永眠の日
2月	10日(月)	期末試験終了
	12日(水) ↓ 18日(火)	秋学期集中講義期間
	3月	上旬
	14日(金)	在学生成績通知*3
	20日(木) ↓ 22日(土)	秋学期卒業式・学位授与式
	31日(月)	秋学期終り

大学院 ●司法研究科・ビジネス研究科 以外

2024年 春学期		
月	日	行事
4月	1日(月)	春学期始め・春学期入学式
	2日(火)	新入学生履修指導期間
	10日(水)	
	4日(木)	オンデマンド授業期間 (DO Week)
	10日(水)	
	8日(月)	履修科目登録期間
	9日(火)	
	11日(木)	面接授業開始
26日(金)	春学期学費納入最終日	
4月29日(月)～5月5日(日) 休日		
5月	6日(月)	振替休日(授業日)
7月	15日(月)	海の日(授業日)
	17日(水)	面接授業最終日
	18日(木)	期末試験開始
	31日(水)	期末試験終了
8月	1日(木)	期末試験予備日 夏期休暇開始
	1日(木)	春学期集中講義期間
	7日(水)	
9月	12日(木)	春学期学位論文総合審査日 夏期休暇終了
	13日(金)	在学生成績通知
	20日(金)	春学期終り
	28日(土)	春学期学位授与式

※ 15 週目のオンデマンド授業は各学期の成績評価を終えるまでに配信される。

2024年 秋学期		
月	日	行事
9月	21日(土)	秋学期始め・秋学期入学式
	24日(火)	オンデマンド授業期間 (DO Week)
	30日(月)	
	26日(木)	秋学期履修科目登録変更
	27日(金)	
10月	1日(火)	面接授業開始
	14日(月)	スポーツの日(授業日)
	31日(木)	秋学期学費納入最終日
11月	4日(月)	振替休日(休日)
	23日(土)	勤労感謝の日(休日)
	26日(火)	創立記念行事週間(休講)
	28日(木)	
	29日(金)	創立記念日(休日)
12月	24日(火)	冬期休暇開始
	25日(水)	キリスト降誕日(休日)
2025年		
1月	5日(日)	冬期休暇終了
	6日(月)	面接授業再開
	13日(月)	成人の日(休日)
	20日(月)	面接授業最終日
	21日(火)	期末試験開始
2月	23日(木)	創立者永眠の日
	10日(月)	期末試験終了
	12日(水)	秋学期集中講義期間
18日(火)		
3月	6日(木)	秋学期学位論文総合審査日
	14日(金)	在学生成績通知
	20日(木)	秋学期学位授与式
	22日(土)	
	31日(月)	秋学期終り

司法研究科

2024年 春学期			
月	日	行事	
4月	1日(月)	春学期始め・入学式	
	2日(火)	新入学生履修指導期間	
	6日(土)		
	3日(水)	履修科目登録期間*1	
	5日(金)		
	8日(月)	講義開始	
	4月29日(月)～5月5日(日) 休日		
	5月	6日(月)	振替休日(授業日)
6月	28日(金)	春学期学費納入最終日	
7月	15日(月)	海の日(授業日)	
	27日(土)	講義最終日	
	29日(月)	期末試験開始	
8月	10日(土)	期末試験終了	
	12日(月)	夏期休暇開始	
9月	12日(木)	春学期学位総合審査日 夏期休暇終了	
	13日(金)	在学生成績通知*2	
	18日(水)	秋学期履修科目登録変更	
	19日(木)		
	20日(金)	春学期終り	
	28日(土)	春学期学位授与式	

※ 1 一般登録科目の履修科目登録日は、この期間内の年次毎に指定された日となる。前年度3月の成績通知日以降、この履修科目登録期間までに先行登録期間が設定される。

※ 2 成績通知日以降、履修科目登録変更までに、先行登録期間が設定される。

※ 3 成績通知日以降、翌年度4月の履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。

2024年 秋学期		
月	日	行事
9月	21日(土)	秋学期始め
	23日(月)	振替休日(休日)
	24日(火)	講義開始
10月	14日(月)	スポーツの日(授業日)
11月	4日(月)	振替休日(休日)
	23日(土)	勤労感謝の日(休日)
	26日(火)	創立記念行事週間(休講)
	28日(木)	
	29日(金)	創立記念日(休日)
12月	6日(金)	秋学期学費納入最終日
	24日(火)	冬期休暇開始
	25日(水)	キリスト降誕日(休日)
2025年		
1月	5日(日)	冬期休暇終了
	6日(月)	講義再開
	13日(月)	成人の日(休日)
	23日(木)	創立者永眠の日
	27日(月)	講義最終日
2月	28日(火)	期末試験開始
	11日(火)	建国記念の日(休日)
3月	18日(火)	期末試験終了
	6日(木)	秋学期学位総合審査日
	14日(金)	在学生成績通知*3
	20日(木)	秋学期学位授与式
	22日(土)	
24日(月)	次年度先行登録受付開始	
31日(月)	秋学期終り	

ビジネス研究科

2024年 春学期		
月	日	行事
4月	1日(月)	春学期始め・春学期入学式
	1日(月) ↓ 5日(金)	新生履修指導期間
	4日(木) ↓ 5日(金)	履修科目登録期間
	8日(月)	春学期前半講義開始
	26日(金)	春学期学費(教育充実費)納入最終日
	4月29日(月)～5月6日(月) 休日	
5月	31日(金)	春学期学費(単位授業料)納入最終日
6月	4日(火)	春学期前半末試験開始
	10日(月)	春学期前半講義最終日 春学期前半末試験終了
	11日(火)	休講
	12日(水)	春学期後半講義開始
	25日(火)	在学生成績通知
7月	15日(月)	海の日(授業日)
	31日(水)	春学期後半末試験開始
8月	6日(火)	春学期後半講義最終日 春学期後半末試験終了
	7日(水)	夏期休暇開始
9月	1日(日)	夏期休暇終了
	2日(月)	在学生成績通知
	9日(月) ↓ 10日(火)	履修科目登録期間
	12日(木)	春学期学位総合審査日
	20日(金)	春学期終り
	28日(土)	春学期学位授与式

2024年 秋学期		
月	日	行事
9月	21日(土)	秋学期始め・秋学期入学式
	30日(月)	秋学期前半講義開始
10月	14日(月)	スポーツの日(授業日)
	31日(木)	秋学期学費(教育充実費)納入最終日
11月	4日(月)	振替休日(授業日)
	15日(金)	秋学期学費(単位授業料)納入最終日
	18日(月)	秋学期前半末試験開始
	23日(土)	勤労感謝の日(授業日) 秋学期前半講義最終日 秋学期前半末試験終了
	26日(火) ↓ 28日(木)	創立記念行事週間(休講)
12月	29日(金)	創立記念日(休日)
	30日(土)	秋学期後半講義開始
2025年	23日(月)	冬期休暇開始
	25日(水)	キリスト降誕日(休日)
1月	5日(日)	冬期休暇終了
	6日(月)	講義再開
	7日(火)	在学生成績通知
	13日(月)	成人の日(授業日)
	23日(木)	創立者永眠の日
2月	1日(土)	秋学期後半末試験開始
	7日(金)	秋学期後半講義最終日 秋学期後半末試験終了
3月	6日(木)	秋学期学位総合審査日
	14日(金)	在学生成績通知
	20日(木) ↓ 22日(土)	秋学期学位授与式 (うち、大学が指定する1日)
	31日(月)	秋学期終り

国際教養教育院

2024年 春学期		
月	日	行事
4月	1日(月)	春学期始め
	2日(火) ↓ 10日(水)	新入学生履修指導期間 (履修科目登録を含む)
	4日(木) ↓ 10日(水)	オンデマンド授業期間 (DO Week)
	11日(木)	面接授業開始
	26日(金)	春学期学費納入最終日
	4月29日(月)～5月5日(日) 休日	
5月	6日(月)	振替休日(授業日)
7月	15日(月)	海の日(授業日)
	17日(水)	面接授業最終日
	18日(木)	期末試験開始
	31日(水)	期末試験終了
8月	1日(木)	期末試験予備日 夏期休暇開始
9月	12日(木)	夏期休暇終了
	13日(金)	在学生成績通知 ^{*1}
	14日(土)	春学期終り

* 15週目のオンデマンド授業は各学期の成績評価を終えるまでに配信される。

* 1 成績通知日以降、秋学期履修指導期間が設定される。

* 2 成績通知日以降、翌年度春学期履修指導期間が設定される。

2024年 秋学期		
月	日	行事
9月	15日(日)	秋学期始め
	16日(月) ↓ 27日(金)	新入学生履修指導期間 (履修科目登録を含む)
	24日(火) ↓ 30日(月)	オンデマンド授業期間 (DO Week)
	10月	1日(火)
10月	14日(月)	スポーツの日(授業日)
	31日(木)	秋学期学費納入最終日
	11月	2日(土) ↓ 3日(日)
3日(日)		スポーツフェスティバル
11月	4日(月)	振替休日(休日)
	23日(土)	勤労感謝の日(休日)
	26日(火) ↓ 28日(木)	創立記念行事週間(休講)
	29日(金)	創立記念日(休日)
	12月	24日(火)
2025年	25日(水)	キリスト降誕日(休日)
	1月	5日(日)
6日(月)		面接授業再開
13日(月)		成人の日(休日)
20日(月)		面接授業最終日
21日(火)		期末試験開始
2月	23日(木)	創立者永眠の日
	10日(月)	期末試験終了
	3月	14日(金)
31日(月)		秋学期終り

I 役所での手続き(住民登録・国保・年金)

日本に新規入国し、在留資格を取得して中長期間在留する方は、住んでいる市区町村の役所にて 1) 住民登録(転入の届出) 2) 国民健康保険加入手続き 3) 国民年金手続きを入国後14日以内に行う必要があります。

I 住居地の(変更)届出

日本に3ヵ月を超えて在住する外国人は、住居地を定めてから14日以内に、その住居地の市区町村に届け出なければいけません。

〈住居地の届出に必要な書類〉 ※海外から日本に初めて来たとき

- ① 住居地届出書《用紙は区役所・市役所にあります》
- ② 在留カード
- ③ パスポート

〈住居地の届出に必要な書類〉 ※日本国内で住所を変更するとき

- ① 住居地届出書《用紙は区役所・市役所にあります》
- ② 在留カード
- ③ パスポート
- ④ 転出証明書(該当者のみ)

〈同じ市内で引越する場合〉

例) 京都市上京区 → 京都市中京区

- 転入先の中京区役所で「転入」の届出をする

〈市外へ引越する場合〉

例) 京都市上京区 → 京田辺市

- 転出地の上京区役所に「転出」の届出をして、転入先の京田辺市役所に転出証明書を持って「転入」の届出をする

例) 京田辺市 → 京都市上京区

- 転出地の京田辺市役所に「転出」の届出をして、転入先の上京区役所に転出証明書を持って「転入」の届出をする

※その他必要書類を求められる場合があります。

※氏名、生年月日、性別、国籍・地域を変更したときは、14日以内に最寄の地方出入国在留管理局(18ページ)へ届け出てください。

京都市内各区役所・京田辺市役所 住所・電話番号一覧

行政区	住所	電話番号
北区	北区紫野東御所田町 33-1	075-432-1181
上京区	上京区今出川通室町西入堀出シ町 285	075-441-0111
左京区	左京区松ヶ崎堂ノ上町 7-2	075-702-1000
中京区	中京区西堀川通御池下ル西三坊堀川町 521	075-812-0061
東山区	東山区清水五丁目 130-6	075-561-1191
山科区	山科区柳辻池尻町 14-2	075-592-3050
下京区	下京区西洞院通塩小路上ル東塩小路町 608-8	075-371-7101
南区	南区西九条南田町 1-3	075-681-3111
右京区	右京区太秦下刑部町 12	075-861-1101
西京区	西京区上桂森下町 25-1	075-381-7121
伏見区	伏見区鷹匠町 39-2	075-611-1101
京田辺市	京田辺市田辺 80	0774-63-1122

〈「マイナンバー」社会保障・税番号制度〉

日本国政府は、(1) 行政の効率化、(2) 国民の利便性の向上、(3) 公平・公正な社会の実現のために、国民生活を支える社会的基盤として、社会保障・税番号(=マイナンバー)制度を導入しました。住居地を届け出た全ての人に後日「マイナンバー通知カード」(紙)が郵送で交付されます。

行政手続や金融機関、アルバイト先での手続などに必要になりますので、紛失しないように大切に保管してください。

マイナンバー通知カードには「個人番号カード交付申請書」も同封されており、申請するとプラスチック製の「個人番号カード」が発行されます。公的な身分証明書として利用できますが、申請は必須ではありませんので希望する方のみ郵送またはオンラインで申請手続を行ってください。



▶各自、Web ページで詳細を確認してください。

<https://www.kojinbango-card.go.jp>

2 国民健康保険の加入

●国民健康保険制度とは？

国民健康保険とは、安心して医療を受けるための本国の保険制度です。所定の保険料を支払うことで、病気やケガにて対象範囲の診療を医療機関で受けた際、医療費の自己負担額が、多くの外国人留学生の方は約3割に軽減されます。日本に3ヶ月を超えて在留し、住民票が作成された人は国民健康保険に加入することが義務づけられています。必ず加入してください。

※住民票が作成されない人でも、在留資格が【興行】【技能実習】【家族滞在】【特定活動】【公用】のいずれかであり、3ヶ月を超えて日本に滞在予定である場合、日本における活動内容および期間を証明する書類を提出すれば、国民健康保険に加入することができます。

●加入手続き【手続き場所：区役所・市役所(保険年金課)】

〈必要書類〉

- ①パスポートと在留カード
- ②同居の家族が京都市国民健康保険に加入している場合は、世帯主の保険証
- ③住民票(個人番号入り)

※住民票が作成されない方は、日本における活動内容および期間を証明する書類

- ④学生証

●保険料

前年度の所得に応じて1年ごとに保険料が決定し、振込み用紙が自宅に届きます。前年度の収入が少ない場合、保険料の減額制度により最高7割まで保険の減免を受けることができます。なお、保険料は自動的に減額されるのではなく、定められた手続きを取らなければ減額されません。詳細については、区役所・市役所で確認してください。

●支払方法

- ①振込用紙で銀行や郵便局、区役所・市役所で支払う。
- ②銀行又は郵便局の口座振替。

※口座振替の手続きは区役所・市役所、または銀行で行ってください。

〈例〉健康保険制度

もし、病気やけがをして、病院などで治療費支払額が10,000円とすれば…

国民健康保険に加入していれば：

国民健康保険が7,000円(70%)を負担し、自己負担額は3,000円(30%)となります。



〈注意〉

(1) 以下の場合は、期日までに居住地の区役所・市役所に届け出てください。

- 住所が変わった時、結婚などで家族構成が変わった時は、14日以内
- 留学を終えて帰国する時は、帰国前

(2) 保険証を紛失した時は、悪用されるおそれがありますので、すぐに警察と区役所・市役所に届けましょう。

※私費留学生のための「京都市外国人留学生国民健康保険料補助事業」
本事業は2021年度をもって終了しました。

3 国民年金の手続き

国民年金は、加入者が高齢になったり障害を負ったときに保険金を受け取ることができる制度です。外国人留学生でも20歳になったときから加入し、保険料を納付する義務があります。しかし、学生については保険料の支払いを免除される制度があります(正規学生は「学生納付特例制度」、交換留学生や特別学生等の非正規学生は「保険料免除制度」)。国民年金の加入手続き時に申し出てください。免除審査結果の通知が郵便で届く前に保険料の請求書が届きますが、審査結果が届くまで支払いをしないでください。免除が許可されたときは、保険料を支払う必要はありません。免除申請は毎年行う必要があります。詳細は、日本年金機構のWebページで確認してください。

●学生納付特例制度

<https://www.nenkin.go.jp/service/kokunen/menjo/20150514.html>

●保険料免除制度

<https://www.nenkin.go.jp/service/kokunen/menjo/20150428.html>

II 在留資格の手続きと対応

I 在留資格の変更

本学に外国人留学生として在籍する場合、原則的に在留資格「留学」の取得が求められます。「留学」以外の長期滞在可能な在留資格でも在籍できますが、在留資格「留学」取得者を対象とする制度は利用できません。在留資格の選択は、ご自身で熟慮し、必要に応じて以下の方法で変更してください。ただし、在留資格「短期滞在」では本学に在籍できません。なお、申請当日は受理されるだけで、後日審査結果が通知されます。資格の変更後、在留カードの画像(両面)を留学生課Webフォームから提出してください*1。

(国際教養教育院生*2は、国際教養教育院事務室に提出してください。)

*1 詳細はP.25学内での届け出・手続き ②在留資格の変更・在留期間の更新届を参照してください。

*2 2023年度生はグローバル教育センター生、日本語・日本文化教育センター生

＜「留学」への在留資格変更に必要な書類＞

*留学生課には、学生証と、①～⑤を提出してください。留学生課での記入内容の確認後に、①～⑤を出入国在留管理局に持参し、各自で手続きをしてください。

① 在留資格変更許可申請書

●申請書フォーマットは留学生課Webサイトからダウンロードしてください。

※申請書の写真欄には、所定の写真(縦4cm×横3cm・正面無帽・背景がないもの・申請前3ヶ月以内に撮影されたもの)を、裏面に氏名を記載した上で、貼付してください。

② 入学許可書の写し(入学日以降は在学証明書)

※新入生、学内進学者、特別学生から正規学生への進学者が入学日以前に申請する場合は、入学許可書の写しを提出してください。

※在学証明書は証明書等自動発行機で発行します。京田辺校地は成心館1階、情報メディア館1階、今出川校地は良心館1階、尋真館1階、寒梅館2階、志高館1階にあります。

③ パスポート

④ 在留カード

⑤ 登録科目確認表(DUETからダウンロードし、印刷してください。)

※何らかの事情で出力できない場合は、所属の学部・研究科事務室に確認してください。

※正規学生の場合は出入国在留管理局に提出を求められるケースは少ないですが、留学生課で確認・保管しますので必ず提出してください。

⑥ 手数料4,000円(収入印紙)

※在留カード受領時に必要です。

※収入印紙は郵便局やコンビニで購入できます。

*個々の事情により学費および生活費の支払能力を証明する書類等を求められる場合がありますので、日程に余裕を持って必ず各自で出入国在留管理局に確認し、申請してください。

学費および生活費の支払能力を証明する書類等とは？

- 本人が支弁する場合
銀行の残高証明書、奨学金受給証明書など
- 海外(本人の親族等)からの送金により支弁する場合
送金証明書、または送金事情の記載された経費支弁者名義の貯金通帳など
- 本人以外の日本国居住者が支弁する場合
経費支弁者の在職証明書・所得証明書(納税証明書もしくは源泉徴収票)・経費支弁書など
- 日本語以外で記載された書類については、日本語訳の添付が必要となります。

「特定活動」への在留資格変更について(正規学生のみ対象)

卒業後は「留学」の在留資格を保有したまま日本に滞在することはできません。卒業後も引き続き就職活動を行うため日本に滞在する場合は、「特定活動」への在留資格の変更が必要です。

必要書類については留学生課にお問い合わせください。

*その他の在留資格への変更については、各自で出入国在留管理局にお問い合わせください。

2 在留期間の更新

勉学のために日本に滞在する留学生は、現在の在留期間が満了する日までに在留期間更新(延長)の手続きをしなければなりません。申請は出入国在留管理局にて在留期間が満了する日の3ヶ月前から可能です。申請当日は受理されるだけで、審査結果については後日通知されます。

なお、在留期間の更新後は、必ず在留カードの画像(両面)を留学生課Webフォームから提出してください*1。

国際教養教育院生*2は、事前に国際教養教育院事務室へ相談してください。

*1 詳細はP.25学内での届け出・手続き ②在留資格の変更・在留期間の更新届を参照してください。

*2 2023年度生はグローバル教育センター生、日本語・日本文化教育センター生

＜在留期間更新に必要な書類＞

*留学生課のWebフォームから、学生証と、①～⑥を提出してください。

留学生課での記入内容の確認後に、①～⑥を出入国在留管理局に持参し、各自で手続きをしてください。

① 在留期間更新許可申請書

●申請書フォーマットは留学生課Webサイトからダウンロードしてください。

※申請書の写真欄には、所定の写真(縦4cm×横3cm・正面無帽・背景がないもの・申請前3ヶ月以内に撮影されたもの)を、裏面に氏名を記載した上で、貼付してください。

② 在学証明書

証明書等自動発行機で発行します。京田辺校地は成心館1階、情報メディア館1階、今出川校地は良心館1階、尋真館1階、寒梅館2階、志高館1階にあります。

※新入生、学内進学者、特別学生から正規学生への進学者が入学日以前に申請する場合は、入学許可書を提出してください。

③ 成績証明書(発行場所：在学証明書と同じ)

※新入生は、入学直前に所属していた学校の成績証明書・卒業証明書を提出してください。入学直前に日本語学校に所属していた場合は、出席証明書も必要です。

※申請時期によっては、直近の成績証明書を発行できない場合がありますので、更新申請時に前学期までの成績証明書を提出し、出入国在留管理局に事情を説明してください。後日、最新の成績証明書の提出を求められる場合があります。

④ パスポート

⑤ 在留カード

⑥ 登録科目確認表(DUETからダウンロードし、印刷してください。)

※何らかの事情で出力できない場合は、所属の学部・研究科事務室に確認してください。

※正規学生の場合は出入国在留管理局に提出を求められるケースは少ないですが、留学生課で確認・保管しますので必ず提出してください。

⑦ 手数料4,000円(収入印紙)

※在留カード受領時に必要です。収入印紙は郵便局やコンビニで購入できます。

*個々の事情により学費および生活費の支払能力を証明する書類等を求められる場合がありますので、日程に余裕を持って必ず各自で出入国在留管理局に確認し、申請してください。

成績証明書(発行場所：在学証明書と同じ)

2月初めから3月中旬など、申請時期によっては、当該年度末までの成績証明書を発行できない場合があります(ただし、春学期までの成績証明書は発行できます)。このように、更新申請時に直近の学期の成績証明書が入手できない場合は、出入国在留管理局に事情を説明してください。

3 みなし再入国許可

留学期間中に一時的に日本を離れる(長期休暇中もしくは他国へ旅行する)場合、「みなし再入国許可」もしくは「再入国許可」を申請する必要があります。有効なパスポートおよび在留カード(特別永住者については特別永住者証明書)を所持する外国人で、出国日から1年(特別永住者は2年)以内に再入国する場合は、「みなし再入国許可制度」を利用すれば、出入国在留管理局での事前手続きを要する「再入国許可」を原則として受ける必要はありません。ただし、在留期間の満了日が出国日から1年を経過する前に到来する場合は、在留期間の満了日までとなります。空港での出国審査時に、再入国用EDカードの「一時的な出国であり、再入国する予定です」の欄にチェックを入れ、在留カードと一緒に必ず提示してください。

なお、休学をする場合は、「留学」の在留資格で日本に滞在し続けることはできません。速やかに出国するか、適切な在留資格への変更手続きを行ってください。休学をして3ヵ月以上在留資格「留学」の活動を行っていない場合、在留資格取消の対象となりますので注意してください。

※1年(特別永住者は2年)の期間を超えて出国する予定がある場合は、これまでどおり事前に出入国在留管理局で再入国許可を受けて出国する必要があります。有効期間は、在留期間を超えない範囲内で最長5年(特別永住者は6年)です。※みなし再入国許可により出国した場合、その有効期間を海外で延長することはできません。出国期間が1年(特別永住者は2年)を超えたときは在留資格が失われます。1年(特別永住者は2年)を超えると予想される場合は、以下の書類を準備して、これまでどおり事前に出入国在留管理局で再入国許可を受けて出国してください。

〈再入国許可申請に必要な書類〉

- ①再入国許可申請書
- ②学生証
- ③パスポート
- ④在留カード
- ⑤手数料 1回限り 3,000円(数次再入国許可のもの 6,000円)

※みなし再入国許可の対象者が否か不明な場合は、出入国在留管理局に確認してください。

4 資格外活動(アルバイト)許可

みなさんは本学で勉学をするために、在留資格「留学」を与えられています。したがって在学中は留学生としての勉学に関連した活動のみを許可されており、「留学」の在留資格で就労することは認められていません。しかし、「資格外活動許可」を得れば、勉学の妨げにならない範囲でアルバイトをすることができます。

同志社大学との契約に基づき、教育または研究を補助する活動〔ティーチングアシスタント(TA)、リサーチアシスタント(RA)、スチューデントアシスタント(SA)、外国人留学生学習・研究支援チューターなど)を行う場合に限っては、「資格外活動許可」は必要ありません。

いずれにせよ、みなさんの本分はあくまで「勉学」ですので、アルバイトに終始し、勉学がおろそかになることは許されないことだと十分認識してください。

〈資格外活動許可の申請手続き〉

(1)以下の必要書類を持って、出入国在留管理局で申請してください。

必要書類

- ①資格外活動許可申請書
 - 申請書フォーマットは留学生課Webサイトからダウンロードしてください。
- ②学生証
- ③パスポート
- ④在留カード

※申請期間中は、パスポートと在留カードのコピーを所持してください。

- (2)出入国在留管理局で資格外活動許可証が発行されたら、在留カードの画像(両面)を留学生課Webフォームから提出してください。
- (3)アルバイト先が決まったら、「就労証明書」(大学所定用紙)を留学生課まで提出してください。

〈注意事項〉

- ①許可時間数は、1週間あたり28時間を上限として認められます(夏期・冬期・春期休暇中は1日8時間以内かつ週40時間まで)。上限時間を超えてアルバイトをした場合は、在留期間の更新が認められなくなる場合があります。
- ②風俗営業または風俗関連営業(クラブ、スナック、パチンコ店、アダルトビデオ・インターネット映像提供活動、テレホンクラブなど)でのアルバイトは禁止されています。万が一、このような場所でアルバイトに従事したり、「資格外活動許可」を受けずにアルバイトをした場合、処罰あるいは国外退去となることもあります。
- ③日本国内で大量に購入した商品を、インターネットなどで転売することは禁止されています。
- ④休学中はアルバイトすることはできません。
- ⑤受給している奨学金の種類によっては、アルバイトが認められていない場合があります。

〈資格外活動許可証の更新手続き〉

資格外活動許可の期限は在留期限と同じです。アルバイトをしている学生が在留期間の更新を行う場合は、同時に「資格外活動許可」も忘れず申請してください。

また、出入国在留管理局で資格外活動許可証が発行されたら、在留カードの画像(両面)を留学生課Webフォームから提出してください。

アルバイト先に変更がある場合は、「就労証明書」(大学所定用紙)を留学生課まで提出してください。

Webサイト上にてアルバイト求人情報の閲覧ができます。初めて利用する場合は新規登録手続きを行い、ログインIDとパスワードを取得してください。アルバイト求人情報を検索して希望のアルバイトが見つかったら、就労条件などを確認の上、直接手続きを行ってください。



▶同志社大学アルバイト紹介システム
<https://www.aines.net/doshisha/>

詳細については
お問い合わせください

同志社大学学生生活課

- 今出川校地 寒梅館1階 TEL 075-251-3281
- 京田辺校地 成心館1階 TEL 0774-65-7435

5 離籍時の対応

〈卒業・修了・休学・留学・退学・除籍等により本学学生でなくなる場合〉

同志社大学から離籍(※)される方は、本学を受入機関とする在留資格「留学」のまま日本に滞在し続けることはできません。「在留資格の変更」または「日本国外への出国」等の対応が必要です。

※離籍：卒業、修了、期間終了、退学、除籍等により、同志社大学の学生でなくなること

詳細はP.26学内での届け出・手続き「⑥卒業・修了・休学・留学・退学・除籍に際しての注意点」を参照してください。

6 出入国在留管理局の所在地

大阪出入国在留管理局

●大阪出入国在留管理局 京都出張所

〒606-8395

京都市左京区丸太町川端東入東丸太町34-12
京都第二地方合同庁舎4階

TEL 075-752-5997

受付時間：月～金 9：00～12：00、
13：00～16：00



〈交通〉

京阪電車

神宮丸太町駅下車 丸太町通を東へ約500メートル

京都市バス

(北大路バスターミナルまたは京都駅から乗車)

206番系統で熊野神社前下車すぐ

または京都市バス(烏丸今出川から乗車) 201番系統で

熊野神社前下車すぐ

●大阪出入国在留管理局

〒559-0034

大阪市住之江区南港北1丁目29番53号

TEL 06-4703-2100 (代)

受付時間：月～金 9：00～16：00

※外国人在留総合インフォメーションセンターが併設されており、入国や在留手続きなどの相談に応じています。
TEL 0570-01-3904



〈交通〉

地下鉄

地下鉄中央線「コスモスクエア駅」下車すぐ

〈盗難・紛失等により在留カードを失った場合〉

在留カードを付与された方は、常時携帯することを法律で義務付けられています。紛失等した場合、まずはただちに最寄りの警察署へ届け出て、「遺失届出証明書」、「盗難届出証明書」を発行してもらってください。

紛失等から14日以内に在留カードの再交付申請をする必要がありますので、以下の書類を準備のうえ、居住地を管轄する地方出入国在留管理局で再交付の手続きをしてください。

必要書類

- ①在留カード再交付申請書(出入国在留管理局様式)
- ②証明写真(縦4cm x 横3cm、3カ月以内に撮影したもの)
- ③パスポート
- ④紛失した事実を証明する資料(遺失届出証明書、盗難届出証明書、り災証明書等)
※提出できない場合はその理由および紛失した状況を記載した理由書
- ⑤学生証



▶関連リンク

出入国在留管理庁 Web ページ：紛失等による在留カードの再交付申請

https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri10_00010.html

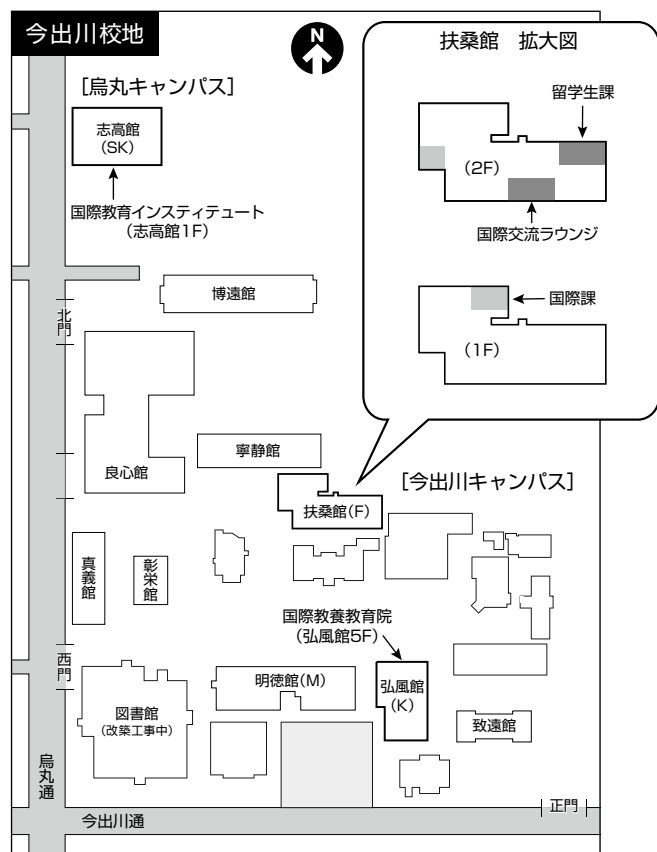
III 学生生活

掲示板

連絡事項は掲示板に掲示しますので、日頃から掲示板をよく見るよう心がけてください。掲示板の場所は以下のとおりです。なお、大学のWebサイトやDUET、ポータル、大学が交付したemailアドレスを通じて重要な連絡を行う場合もありますので、日常的に確認してください。また、大学が提供する各システムのWebページ上でもお知らせする場合があります。

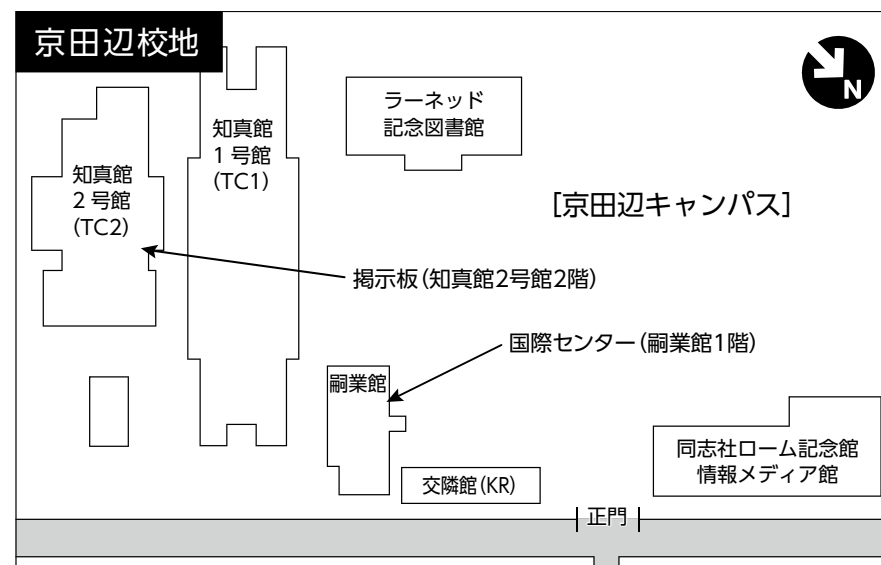
※奨学金についての掲示は、各担当窓口の掲示板を見るようにしてください。

I 国際関係



奨学金等の大切な連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ●留学生課 事務室前および廊下 (注)
登録履修関係	<ul style="list-style-type: none"> ●国際教養教育院事務室 事務室前および廊下
各種行事案内、就職活動関係の案内等	<ul style="list-style-type: none"> ●留学生課 事務室前および廊下 ●国際教養教育院事務室 事務室前および廊下 ●国際交流ラウンジ内

(注) 学生生活課が窓口となる奨学金 (p49 参照) は、奨学金のWebサイトを確認してください。

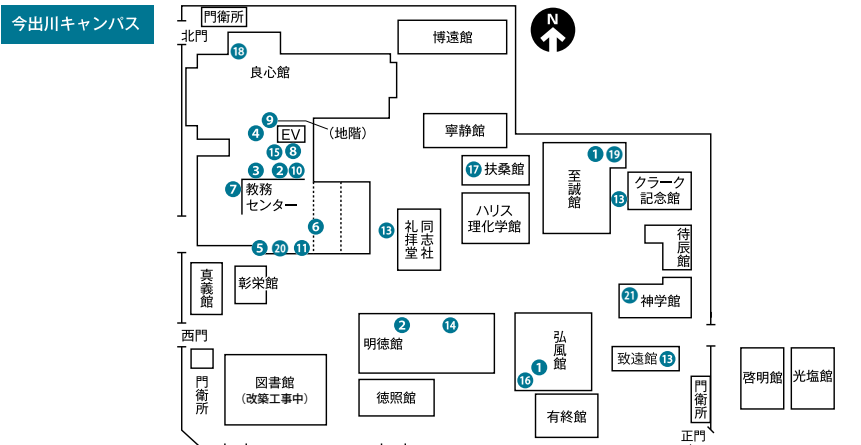


奨学金等の大切な連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ●副業館 1 階 (注)
各種行事等案内、就職活動関係の案内等	<ul style="list-style-type: none"> ●副業館 1 階、知真館 2 号館 2 階、国際交流ラウンジ内

(注) 学生生活課が窓口となる奨学金 (p49 参照) は、奨学金のWebサイトを確認してください。

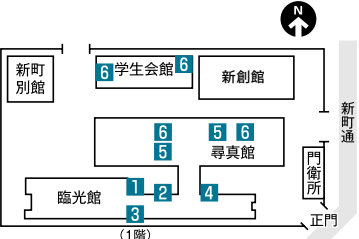
2 その他学内の掲示板

今出川校地



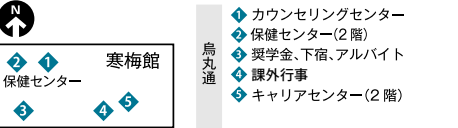
- 1 学生支援センター
- 2 学生支援センター (学生支援・奨学金・学生生活) (地階)
- 3 キャリアセンター (地階)
- 4 プロジェクト科目・PBL 推進支援センター
- 5 文学部
- 6 全学共通教養教育・外国語科目
- 7 免許・資格
- 8 カウンセリングセンター、保健センター (地階)
- 9 ITサポートオフィス (地階)、ラーニング・commons (2階、3階、4階)
- 10 時間割
- 11 経済学部
- 12 キリスト教文化センター
- 13 高等研究教育院
- 14 学生支援センター、学習支援・教育開発センター
- 15 スポーツ支援 (地階)
- 16 国際教養教育院 (5階)
- 17 国際交流・留学・外国人留学生
- 18 国際交流・留学 (2階)
- 19 商学部
- 20 法学部
- 21 神学部・神学研究科

新町キャンパス



- 1 学生支援センター、キャリアセンター、国際センター、キリスト教文化センター
- 2 政策学部
- 3 IT サポートオフィス
- 4 社会学部
- 5 時間割、全学共通教養教育科目
- 6 学生支援センター

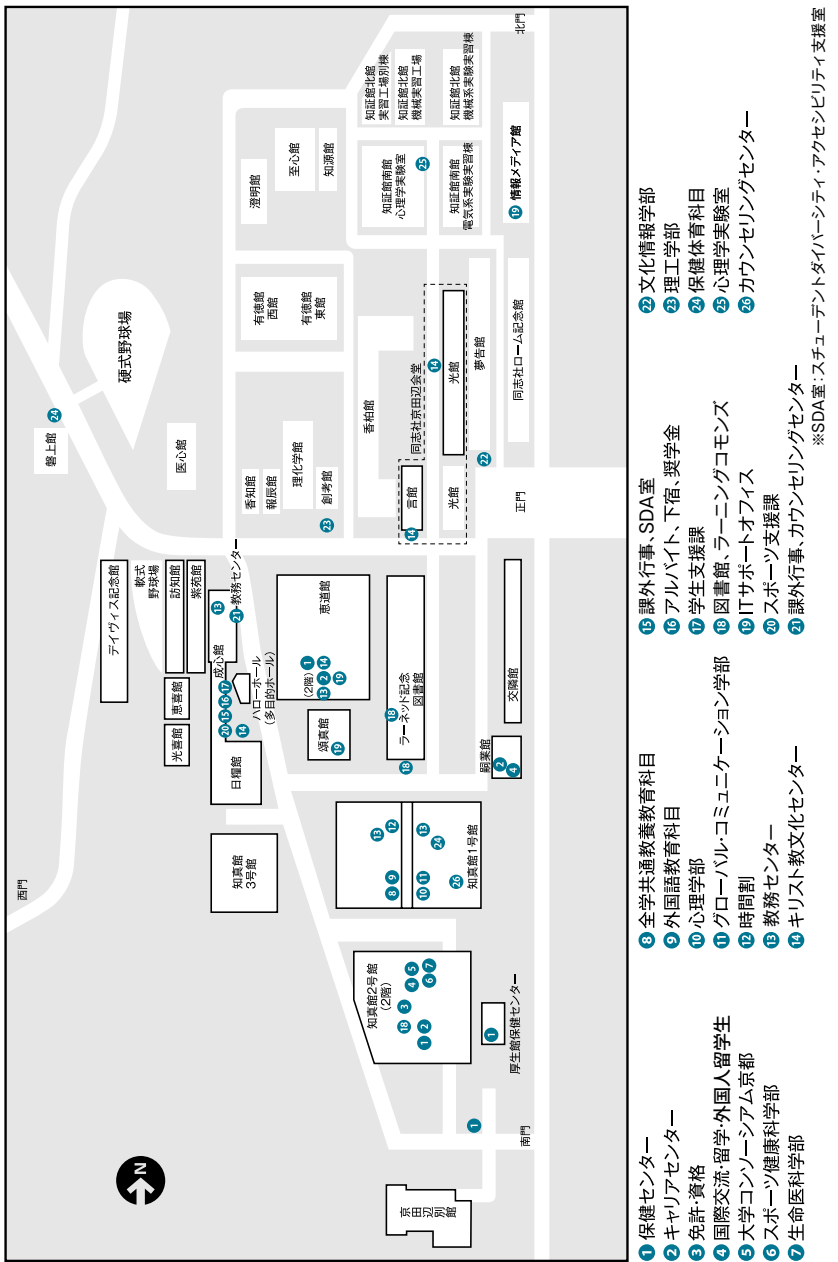
室町キャンパス



烏丸キャンパス



- 1 キャリアセンター (地階)
- 2 学生支援センター、カウンセリングセンター、保健センター (地階)
- 3 時間割 (地階)
- 4 キリスト教文化センター
- 5 IT サポートオフィス (地階)
- 6 国際教育インスティテュート
- 7 グローバル・スタディーズ研究科
- 8 グローバル地域文化学部
- 9 学生支援センター (地階)



京田辺校地


- 1 保健センター
- 2 キャリアセンター
- 3 免許・資格
- 4 国際交流・留学・外国人留学生
- 5 大学コンソーシアム京都
- 6 スポーツ健康科学部
- 7 生命医学部
- 8 全学共通教養教育科目
- 9 外国語教育科目
- 10 心理学部
- 11 グローバル・コミュニケーション学部
- 12 時間割
- 13 教務センター
- 14 キリスト教文化センター
- 15 課外行事、SDA室
- 16 アルバイト、下宿、奨学金
- 17 学生支援課
- 18 図書館、ラーニング commons
- 19 ITサポートオフィス
- 20 スポーツ支援課
- 21 課外行事、カウンセリングセンター
- 22 文化情報学部
- 23 理工学部
- 24 保健体育科目
- 25 心理学実験室
- 26 カウンセリングセンター

※SDA室：チューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援室

同志社大学ポータル

同志社大学ポータルは、同志社大学からのお知らせ等をまとめて確認することができるシステムです。お知らせ確認のほか、アンケートへの回答、学年暦・カレンダーの確認、大学生生活に役立つ各種Webサイト等へのアクセスができます。

アプリ版は自身のデバイスにプッシュ通知で届くため、お知らせ等の内容をすぐに確認することができます。学修支援システムDUET(学生版)からのメッセージや休講・教室変更等の授業情報の更新等もプッシュ通知で届きます。地震などの災害時の安否確認もこのポータルで行いますので、必ずダウンロードして利用しましょう。

 ▶ ITサポートオフィス「同志社大学ポータル」
<https://it.doshisha.ac.jp/it/service/portal.html>

※同志社大学ポータルを英語表示にしたい場合
Web版にて、ブラウザの自動翻訳機能が利用できます。(アプリ版では使用できません。)
上記のITサポートオフィスのページからマニュアルを参照してください。

アプリ版

プッシュ通知で届きます




APP Store Google Play

Web版



同志社大学ポータル on the Web

Webシングル
サインオンからアクセス



学内での届け出・手続き

1 住所等の変更届

住所や電話番号等に変更があった場合は、必ず学修支援システムDUETで情報を更新した後、留学生課に届け出てください。奨学金や宿舍の連絡等、大切な連絡がある場合、未届けであることによって不利益になることがありますので、気をつけてください。なお、郵便局へも忘れずに転居届を提出してください。所定用紙に新住所を記入して提出すれば、旧住所に届いた郵便物を一定期間転送してもらえます。

2 在留資格の変更・在留期間の更新届

在留資格の変更、在留期間の更新があった場合は、在留カードの画像(両面)を必ず留学生課Webフォームから提出してください。

提出用Webフォーム：<https://forms.office.com/r/Nqnr0Y6GSq>



3 通学定期券について

キャンパスへの通学に交通機関を利用する場合、通常より安価に乗車できる「通学定期券」を購入できます。各交通機関の窓口にて「定期券購入申込書」の必要事項を記入し、学生証・通学証明書※を添えて申請・購入してください。なお、購入可能な経路や利用期間(1・3・6ヵ月分)等の条件があります。

※通学証明書は学部・研究科が交付します。但し、本学在籍期間が一年未満の場合、通学証明書は発行されません。

4 自転車およびバイクの入構許可シール入手方法

学生支援センターが開催するマナー講習会を受講し、学生証を提示のうえ入構許可シールの交付を受ける。

※自転車(京田辺校地のみバイクも可)で通学を希望するそれぞれの校地においてマナー講習会を受講し、入構許可シールの交付を受ける必要があります。

※両校地とも、講習会の開催スケジュール等については、大学Webサイトや、学内の掲示板等でご案内します。

5 学割証について

片道100kmを超えて利用する場合、JRの乗車券が2割引になります。学割証は1人当たり年間10枚まで交付します。有効期間は3ヵ月です。年間10枚を超えて必要な場合は、所属する学部・研究科窓口にご相談ください。

〈学部・研究科生〉

●「証明書自動発行機」を利用してください。(学生証が必要)

- 発行機の設置場所は以下のとおりです。

今出川校地…良心館1階、寒梅館2階、尋真館1階、志高館1階

京田辺校地…成心館1階、情報メディア館1階

大阪サテライト・キャンパス

※東京サテライト・キャンパスは窓口で発行可。

〈国際教養教育院生※1、SAP生(AKP、スタンフォード、チュービンゲン、KCJS)〉

- 国際教養教育院事務室の窓口で申し込んでください。

※1年以上在学する学生のみに交付します。

※1 2023年度生は、グローバル教育センター生、日本語・日本文化教育センター生

6 卒業・修了・休学・留学・退学・除籍に際しての注意点

在籍状況に変更が生じる時は、諸注意(出入国在留管理局への報告、諸手続き等)がありますので、必ず留学生課に連絡してください。提出が必要な書類や確認事項があります。

また、本学を卒業・修了・休学・退学する場合、またはやむを得ず除籍される場合は「留学」の在留資格が失われるため、そのまま日本に在留し続けることやアルバイトに従事することはできません。速やかに日本を出国するか、適切な在留資格に変更する必要があります。「出国または在留資格の変更」の予定と結果について、在学中および対応後の2回、留学生課へご報告ください。詳細は留学生課Webページをご確認ください。

※長期(3ヵ月が目安)にわたって勉学を離れる場合、そのまま日本国内に滞在すると強制退去や刑罰の対象となります。
※卒業・修了後も継続して就職活動を行う方は、P.15をご参照ください。

〈注意〉

- 住所、電話番号、銀行口座などの届出事項に変更が生じた場合は、必ず留学生課へ連絡してください。

〈在留カードの返納方法について〉

以下のような場合、在留カードを出入国在留管理庁に返納する必要があります。

- ①卒業・休学・退学等による出国(日本での留学活動を中断もしくは終了して出国するとき) 出国時に空港で入国審査官に返納してください。
- ②出国時に返納し忘れたとき / (みなし)再入国許可を受けて出国し、有効期限内に再入国しなかったとき / 日本国籍を取得したとき 等

以下いずれかの方法で失効日より14日以内に返納してください。

- 最寄りの出入国在留管理局に返納する
- 郵送による返納:「(参考様式)在留カード等の返納について」および返納理由を証する文書を同封し、以下宛て先に郵送する

(送付による場合の返納先)

〒135-0064 東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎9階

東京出入国在留管理局おだいは分室あて ※封筒の表に「在留カード等返納」と表記してください。



▶関連リンク

出入国在留管理庁Webページ: 在留カード・特別永住者証明書の返納手続
<https://www.moj.go.jp/isa/applications/guide/hennou.html>

出入国在留管理庁Webページ: 在留カード等の返納について
https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri10_00020.html

7 兵役義務による休学に関わる在籍料免除について

正規学生が母国の法律や政策により兵役につかなければならないという理由で本学を休学する場合、それを証明する公の書類を提出し、所属学部・研究科の教授会等で認められれば、休学在籍料(半年:60,000円/1年:120,000円)が免除されることがあります。

- 対象学生: 母国における兵役の義務がある正規学生

※詳細については所属する学部・研究科事務室にお問い合わせください。

- 手続

▶所属学部・研究科事務室

1. 「兵役義務による休学」希望を申し出たうえで、「休学願」用紙を受け取る。

2. 休学の期間や、休学期間終了後に必要な手続きについて説明を受ける。

▶留学生課(今出川/京田辺)

3. 「兵役につかなければならないこと」を証明できる公の書類と日本語訳を提出する(英文証明の場合は日本語訳不要)。まだ取得していない場合は、取得後速やかに留学生課に提出する。

4. 在留資格や奨学金など、必要な手続きについて説明を受ける。

▶教授会等での承認

▶所属学部・研究科事務室

5. 休学在籍料の説明および必要な書類(学費等返還口座届)の提出についての指示を受ける。

〈注意〉

- 兵役休学の場合も、休学と同じく「留学」の在留資格が失われるので、兵役休学期間中は日本に在留することはできません。

※休学の期間は、理由の如何を問わず、通算して以下の期間を超えることはできません。

・学部: 4年	・修士課程・博士課程(前期課程): 2年
・博士課程(後期課程): 3年	・一貫制博士課程: 5年
・専門職博士課程: 2年	

- 「兵役義務による休学」期間が終了した場合、次学期の学費について納入義務が発生します。その納入手続を怠ると「除籍」処分となることがありますので、事前に所属学部・研究科事務室で説明を受け、各自で注意してください。

「兵役義務による休学」に該当するかどうかの検討には時間がかかります。手続方法や必要となる書類等について、所属学部・研究科事務室および留学生課に、余裕を持って、事前に相談・提出してください。

健康管理・心理相談

1 診療(病気の治療)・健康診断

両校地に保健センターがあり診療(内科のみ)を受けることができます。受診に際しては、学生証と健康保険証を持参してください。また、両校地の保健センターでは、毎年定期健康診断を行っています。健康な学生生活を送るために必ず健康診断を受けてください。健康に関する相談にも応じていますので、遠慮なく早期に相談してください。

- 保健センター所在地
- 今出川校地
寒梅館2階西側 TEL 075-251-3100
 - 京田辺校地
京田辺キャンパス南門を入って右手、教職員駐車場奥 TEL 0774-65-7390

開室および診療時間(開講時) [12:00 ~ 13:00閉室/救急の場合は受け付けます]

		今出川校地		京田辺校地	
診療時間	一般診療	月・水・木 13:00 - 16:00 (受付は 15:30 まで)	月～金 13:00 - 16:00 (受付は 15:30 まで)	火・金 14:00 - 18:00 (受付は 17:30 まで)	月～金 13:00 - 16:00 (受付は 15:30 まで)
	精神保健相談	火・水・木・金 予約制			
開室時間 (健康相談含む)		月～金 9:00 - 12:00 13:00 - 19:00	月～金 9:00 - 12:00 13:00 - 17:00		

※休講日・休講期間は診療日、診療時間に変更があります。また臨時に休診する場合がありますので、その際は近隣の医療機関をご利用ください。(変更・休診については保健センター掲示板をご覧ください。)
 ※入院するような病気や、けがをしたときは、必ず留学生課にも連絡してください。

2 メンタルサポート

カウンセリングセンターは、学生生活の中で出会う様々な問題(修学に関すること、対人関係、心理上の悩み、トラブルなど)について、共に話し合い、考えながら援助・協力の手をさしのべるところです。問題にぶつかったときは、気軽にカウンセリングセンターを訪ねてください。今出川校地では月曜日・木曜日・金曜日に、京田辺校地では水曜日に英語でカウンセリングが受けられます。

- カウンセリングセンター所在地
- 今出川校地
寒梅館1階北側 TEL 075-251-3275
 - 京田辺校地
知真館1号館1階南東角 TEL 0774-65-7415

カウンセリングセンター開室時間 [11:30 ~ 12:30閉室]

		今出川校地		京田辺校地	
日本語	月・水・木・金	9:00 - 11:30 12:30 - 17:00	月～金	9:00 - 11:30 12:30 - 17:00	
	火	9:00 - 11:30 12:30 - 19:00			
英語	月・木・金	9:00 - 11:30 12:30 - 17:00	水	9:00 - 11:30 12:30 - 17:00	

※予約制です。電話か来室にて予約してください。
 ※なお、保健センターでも、予約制で精神保健相談に応じています。

休暇中など、変更のある場合は、カウンセリングセンター掲示板に掲示します。

3 キャンパス・ハラスメントの防止

キャンパス・ハラスメントは、身体的な接触、性的暴力、あるいは性的ジョークなどのセクシュアル・ハラスメント、指導教員等が優位な力関係を用いて行う、不適切で不当な言動などのアカデミック・ハラスメント、先輩・後輩のみならず、同学年の間での嫌がらせ行為などのパワー・ハラスメントなど、大学においては多様な形態が考えられます。キャンパス・ハラスメントを受けた場合は、パンフレットやホームページに掲載している相談員に相談してください。関係者のプライバシーの尊重と秘密厳守には特に配慮して対応します。

▶ 英語での相談受付が可能な相談員も掲載しています。
<http://www.doshisha.ac.jp/students/healthcare/harassment.html>

STOP! 薬物乱用!

薬物乱用とは?

薬物乱用とは不適切な方法や目的で薬物を使うことを指します。使用方法によっては市販の医薬品も該当します。たった1度の乱用が、命・人生を破壊しかねません。薬物乱用は脳を侵し、様々な臓器に悪影響を与えます。精神障害を発症させ、依存性や耐性を引き起こします。そして、身体・心が元の状態に回復することはありません。一時の快樂のために、人生を無駄にはしてはいけません。大麻、覚醒剤、危険ドラッグ、不適切な薬物使用など、薬物乱用は「ダメ。ゼツタイ。」

(参考 厚生労働省薬物乱用対策Webページ)

日本の大学生を取り巻く薬物の現状


近年、大学生の大麻等不正薬物の所持・乱用による事件事故が相次いで発生しており、薬物汚染が大きな社会問題に発展しています。

「危険ドラッグ」と称される危険薬物については、法律の改正、対策の強化により、その使用が原因と疑われる死亡事案が大幅に減少するなど、対策に一定の効果があがっていますが、インターネット上では現在も流通していると見られています。


また、警察庁の発表によると、減少を続けていた「大麻」の使用による逮捕者数が2014年度を境に再び増加傾向にあり、今後の動向を注視する必要があります。日本では、大麻の所持は法律で禁止されています。違反した場合、5年以下の懲役が科される可能性があります。

さらに詳しい情報は

- 厚生労働省 薬物乱用防止に関する情報

 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/yakubuturanyou/index.html

- 公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター HP

 <https://www.dapc.or.jp/>

※本学では、外国留学生を対象に英語併記の「薬物乱用防止読本」も配布しています。正しい知識を身につけるために参考にしてください。

IV 保険

〈学生生活課〉

- 今出川校地 寒梅館1階 TEL 075-251-3281
- 京田辺校地 成心館1階 TEL 0774-65-7435

<https://student-support.doshisha.ac.jp/insurance/gakkensai.html>

1 学生教育研究災害傷害保険(略称:学研災)

本学では、正規学生、国際教養教育院生(グローバル教育プログラム生※1、日本語・日本文化教育プログラム生※2、AKP同志社留学生センター生)を対象に「学生教育研究災害傷害保険」に加入しています。正課中・学校行事中の事故、キャンパス内での各種の事故、公認団体・学生支援センター登録団体で大学に届け出た課外活動中の事故、通学中等の事故、留学中の事故(私生活上の事故は適用外)による傷害等について補償の対象となっています。指定ハガキにより、事故発生から30日以内に東京海上日動火災保険(株)へ通知する必要がありますので、学生生活課で手続きをしてください。

※1 2023年度生はグローバル教育センター生

※2 2023年度生は日本語・日本文化教育センター生

● 保険金請求の可能な治療日数

- ・ 正課中、学校行事中の事故については1日以上
- ・ 課外活動中の事故については14日以上
- ・ 正課中・学校行事中・課外活動(クラブ活動)中以外で学校施設内にいる間の事故については4日以上
- ・ 通学中等の事故については4日以上
- ・ 入院については1日以上

〈未加入の方〉

ご自身の費用負担と手続きにより「学研災」に加入できます。

ご希望の方は留学生課で手続きしてください。詳細はこちらをご覧ください。

<https://ois.doshisha.ac.jp/health/sick-injured.html>

2 学研災付帯賠償責任保険

本学では、正規学生を対象に「学研災付帯賠償責任保険」に加入しています。国内外において学生が、正課、学校行事、課外活動※またはその往復において、他人にけがを負わせた場合、他人の財物を損壊した場合等により被る、法律上の損害賠償を補償するものです。通学中、介護等体験、教育実習も補償の対象となります。

※学校の規則に則った所定の手続きにより、インターンシップまたはボランティア活動の実施を目的とした組織として承認を受けた学内学生団体が行うインターンシップまたはボランティア活動を指す。

3 外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険(略称:インバウンド付帯学総)

学校の正課事業や行事等のみを補償対象とする「学研災」および「学研賠」では補償が足りないと思う方のための保険がインバウンド付帯学総です。ご自身の費用負担により加入できます。但し、学研災未加入の場合、インバウンド付帯学総の保険料を支払っても、効力は生じません。学研災未加入の方は、インバウンド付帯学総への加入前に学研災に加入してください。詳細はこちらをご覧ください。

<https://ois.doshisha.ac.jp/health/op-insurance.html>

4 自転車に乗る場合

P.60「交通災害に備えて」に記載のとおり、京都府の条例により、自転車に乗る方は自転車損害賠償保険等に加入する(もしくは、加入している傷害保険や火災保険、自動車保険等に、自転車損害賠償保険相当の「個人賠償責任保険」特約を付帯させる)義務があります。義務でなく任意ですが、事故発生時、保険会社があなたに代わり被害者の方と示談交渉を行う「示談交渉サービス」特約を付帯していると安心です。

自転車保険へ加入していない方は、自転車購入店や同志社生活協同組合、株式会社同志社エンタープライズ等に相談しましょう。

もし事故を起こしたら、事故にあったら

事故を起こした者は、被害者を救護するとともに、警察へ報告する義務があります。保険を利用する際も警察作成の証明書が必要です。報告を怠ると更に大きなトラブルに発展しかねません。被害者・加害者どちらの立場になっても、警察へ報告してください。

V 奨学金

外国人留学生のみならずが経済的にも安心して勉学に励むことができるように、同志社大学にはいろいろな奨学金制度があります(国費外国人留学生奨学金受給者は他の奨学金を同時に受給することはできませんので、以下に紹介する奨学金はいずれも出願できません。ご注意ください)。

〈留学生課が窓口となる授業料減免制度と奨学金〉

- 今出川留学生係 今出川校地 扶桑館2階 TEL 075-251-3257
- 京田辺留学生係 京田辺校地 嗣業館1階 TEL 0774-65-7453

〈同志社大学私費外国人留学生成績優秀者授業料減免奨学金(2017年度以降入学者対象)〉

※入学金、教育充実費、実験実習料、学生会費については減免の対象にはなりません。

【大学院生】(2023年度以降入学者)

留学生課オリジナルサイト掲載の一覧表(以下URL)のとおり奨学金を給付します。

<https://ois.doshisha.ac.jp/ois/scholarships/merit.html>

1. 区分S ⇒ 外国人留学生の20～30%程度に給付(研究科によって異なる)
2. 区分A ⇒ 外国人留学生の30～40%程度に給付(研究科によって異なる)
3. 区分B ⇒ 外国人留学生の40%程度に給付(研究科によって異なる)

※入学試験の成績、研究計画等様々な評価項目を考慮し、総合的に判定します。

【大学院生】(2017年度～2022年度入学者)

授業料相当額の100%を減免 ⇒ 外国人留学生の20～30%程度に給付(研究科によって異なる)

授業料相当額の50%を減免 ⇒ 外国人留学生の30～40%程度に給付(研究科によって異なる)

授業料相当額の30%を減免 ⇒ 外国人留学生の40%程度に給付(研究科によって異なる)

※入学試験の成績、研究計画等様々な評価項目を考慮し、総合的に判定します。

【学部生】(2023年度以降入学者)

留学生課オリジナルサイト掲載の一覧表(以下URL)のとおり奨学金を給付します。なお、入学する学部・コースにより給付人数の割合が異なります。

<https://ois.doshisha.ac.jp/ois/scholarships/merit.html>

- 神学部、文学部、社会学部、法学部、経済学部、商学部、政策学部、文化情報学部、理工学部、生命医科学部、スポーツ健康科学部、心理学部、グローバル・コミュニケーション学部英語コース・中国語コース、グローバル地域文化学部

1. 区分S ⇒ 外国人留学生の10%程度に給付
2. 区分A ⇒ 外国人留学生の20%程度に給付
3. 区分C ⇒ 外国人留学生の30%程度に給付

※外国人留学生の40%程度は、授業料全額が自己負担となります。

※入学試験の成績によって決定します。

- グローバル・コミュニケーション学部日本語コース、国際教育インスティテュート

1. 区分S ⇒ 外国人留学生の10%程度に給付
2. 区分A ⇒ 外国人留学生の20%程度に給付
3. 区分C ⇒ 外国人留学生の60%程度に給付

※外国人留学生の10%程度は、授業料全額が自己負担となります。

※入学試験の成績によって決定します。

※国際教育インスティテュートの学生への奨学金受給額・区分は、留学生課オリジナルサイト掲載の一覧表のうち文学部・社会学部・法学部・経済学部・商学部・政策学部と同じ金額・区分です。

【学部生】(2021年度・2022年度入学者)

入学する学部・コースにより給付人数の割合が異なります。

- 神学部、文学部、社会学部、法学部、経済学部、商学部、政策学部、文化情報学部、理工学部、生命医科学部、スポーツ健康科学部、心理学部、グローバル・コミュニケーション学部英語コース・中国語コース、グローバル地域文化学部

1. 授業料相当額の100%を減免 ⇒ 外国人留学生の10%程度に給付
2. 授業料相当額の50%を減免 ⇒ 外国人留学生の20%程度に給付
3. 授業料相当額の20%を減免 ⇒ 外国人留学生の30%程度に給付

※外国人留学生の40%程度は、授業料全額が自己負担となります。

※入学試験の成績によって決定します。

- グローバル・コミュニケーション学部日本語コース、国際教育インスティテュート

1. 授業料相当額の100%を減免 ⇒ 外国人留学生の10%程度に給付
2. 授業料相当額の50%を減免 ⇒ 外国人留学生の20%程度に給付
3. 授業料相当額の20%を減免 ⇒ 外国人留学生の60%程度に給付

※外国人留学生の10%程度は、授業料全額が自己負担となります。

※入学試験の成績によって決定します。

【学部生】(2017年度～2020年度入学者)

授業料相当額の100%を減免 ⇒ 外国人留学生の10%程度に給付

授業料相当額の50%を減免 ⇒ 外国人留学生の20%程度に給付

授業料相当額の20%を減免 ⇒ 外国人留学生の60%程度に給付

※外国人留学生の10%程度は、授業料全額が自己負担となります。

※入学試験の成績によって決定します。

【共通項目】

●給付対象

1. 外国人留学生入学試験を経て入学し、在留資格「留学」を有する者
2. 外国人留学生入学試験を経て入学し、在留資格「永住者」「定住者」「家族滞在」等を有する者
3. 入学試験の区分に関係なく、在留資格「留学」を有する者(事前の資格審査あり)
4. その他、2014年度以降に国際教育インスティテュート(ILA)、グローバルMBAコース(GBMS)、国際科学技術コース(ISTC)に入学した学生で、奨学金の給付が認められた者(事前の資格審査あり)

●給付期間

給付期間は、入学時から2年とし、一定の成績基準を満たす学生については、標準修業年限を上限に更新することができます。更新時には、在学中の成績によって受給区分(2022年度以前入学者は減免率)が変動することがあります。

●更新基準・申請手続

	時期	条件	更新申請手続
大学院生 ※博士後期課程、一貫制博士課程、司法研究科に法学未修者として入学した者	第2年次終了時 ※1	学長が奨学金給付にふさわしくないと判断した場合は奨学金の給付を停止することがある。上記に該当しない場合は、第2年次終了時までと同一の受給区分(2022年度以前入学者は減免率)で給付を継続する。	不要
学部生 (2021年度以降入学者)		第2年次終了時までの成績による。GPA1.50以下又は修得単位が登録可能単位数の半分以下の場合は、更新しない。	必要※2
学部生 (2017～2020年度入学者)			不要

- ※1 給付期間は標準修業年限を上限とする(ただし、兵役による休学を除く)。
- ※2 更新申請手続方法の詳細については申請時期に別途周知する。
- 注1) 原則として、授業料として支給される他の奨学金との併給は不可とする。
- 注2) 原則として、休学期間は給付期間に含む。ただし、兵役による休学期間は給付期間に含まれない。
- 注3) 「同志社大学大学院博士後期課程若手研究者育成奨学金」「同志社大学大学院脳科学研究科特別奨学金」「高等教育の修学支援新制度による日本学生支援機構又は授業料等減免の支援」等、本学が併給を認めていない奨学金の受給対象者には、適用されない。
- 注4) 早稲田大学への交流学生(国内留学)または外国協定大学派遣留学により、給付更新時に必要な成績要件が揃わない場合については、別途定める。

〈特定国からの外国人留学生に対する支援奨学金〉

※応募は学部外国人留学生入学試験出願時の申請になります。

- 出願資格
以下の2項目を満たす者
(1) 入学後「出入国管理および難民認定法」により在留資格「留学」を取得する者
(2) OECD/DACが発行するODA受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Low Income Countries which are not LDCs」の認定国に居住しその国籍を有する者

- 選考
本学の別に定める基準により決定。

- 給付期間
入学時から2年間(ただし、標準修業年限を上限に更新可能)。
原則として、休学期間は給付期間に含みます。ただし、兵役期間はこの限りではありません。

- 給付額
① 支援奨学金：月額85,000円
② 学生納付金：全額(入学金、授業料、教育充実費、実験実習料および諸費)

- 給付人数
各年度2名(春学期入学者1名、秋学期入学者1名)

- 更新の基準
2年次を終了した時点の成績が、GPA2.0以上かつ修得単位が卒業必要単位の半分以上の場合のみ、引き続き標準修業年限までの2年間の継続を可とする。ただし、GPA2.0未満または修得単位が卒業必要単位の半分に満たない場合は、所属学部により同志社大学私費外国人留学生成績優秀者授業料減免奨学金の選考基準を適用する。

〈文部科学省・民間団体の奨学金〉

(1) 大学推薦を伴う奨学金：私費正規学生対象

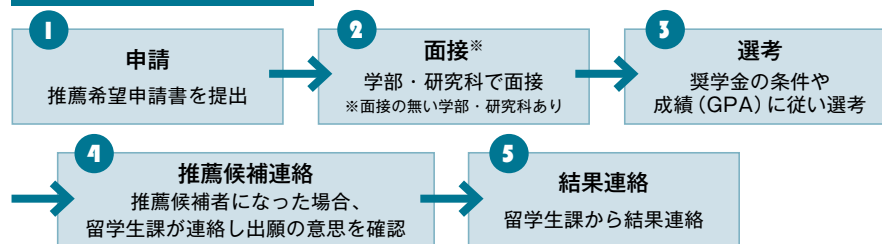
大学推薦を伴う奨学金は、その奨学金ごとに募集を行うのではなく、推薦希望申請書を提出した留学生を推薦の対象として、以後1年間、大学推薦を伴う奨学金すべてについて、奨学金の出願条件(学部・研究科の指定など)や成績(GPA)等を勧奨し、教務[国際]主任会議等の審議を経て、推薦候補者を決定します。

推薦候補者が決定されたら、留学生課より各自に電話またはemailにて連絡し、その旨を伝えます。推薦候補者は、推薦される事を承諾する場合は、奨学金申請に必要な書類を締切日までに揃えて留学生課へ提出してください。必要書類を確認した後、留学生課から奨学金の財団や団体に送付します。採用の可否の連絡が入ったら、留学生課から推薦者に連絡をしますので、指示に従ってください。

〈注意〉

- 推薦希望申請をしなかった方は、2024年度1年間の大学推薦を伴う奨学金の応募資格がなくなります。
- 推薦希望申請書の記載事項に変更が生じた場合は、必ず留学生課へ連絡してください。
- 2024年度の奨学金が既に決定している方も、2024年度秋には2025年度対象の奨学金の募集が始まりますので、推薦希望申請書を提出してください。

申請から受給決定までの流れ



対象者(入学年度・学期)	推薦希望申請期間	有効期間
在学生	2024年4月5日(金) 17:00(日本時間)まで	2025年4月末
2024年度春学期入学者		
2024年度秋学期入学者※	2024年9月27日(金) 17:00(日本時間)まで	

※毎年4月初旬に推薦希望申請をする必要があります。入学翌年度からは9月に推薦希望申請をする必要はありません。

(2) 特別学生対象の奨学金

大学推薦を伴う奨学金はほぼ全て正規学生に対する奨学金ですので、予め推薦希望申請をする必要はありません。特別学生も応募可能な奨学金の募集案内が留学生課に届いた場合は、掲示板およびWebサイトでお知らせします。

(3) 自由応募の奨学金

募集案内が留学生課に届いた場合は、掲示板およびWebサイトでお知らせします。問い合わせや申込みは、直接、取扱機関へお願いします。

大学推薦を伴う学外奨学金(2023年度実績)

●国費外国人留学生奨学金(大学推薦) ※入学前に決定

奨学金額(円)	後期課程:月額 148,000 前期課程:月額 147,000 非正規生:月額 146,000	支給期間	正規生: 標準修業年限内 非正規生: 最長1年6ヶ月	
応募資格	・大学院(新入生) ・日本と国交のある国 ・1988.4.2以降に出生 ・一定レベルの英語または日本語能力を有する者			
2023年度実績	推薦者数	3	採用者数	3

●日本学生支援機構(JASSO)私費外国人留学生学習奨励費給付予約制度 ※入学前に決定

奨学金額(円)	月額 48,000	支給期間	春学期入学者:1年 秋学期入学者:6ヶ月	
応募資格	・(大学院・学部) 渡日前入学制度を利用して入学する者 ・(学部) 英語による授業のみで学士・準学士の学位等が取得できる学部へ入学			
2023年度実績 ()内は 秋入学者	推薦者数(大学院生)	24(20)	採用者数(大学院生)	24(20)
	推薦者数(学部生)	31(7)	採用者数(学部生)	31(7)

●石橋財団(日本国際教育支援協会・冠奨学金)

奨学金額(円)	月額 150,000	支給期間	最長2年	
応募資格	・大学院(新入生) ・国外出願者 ・美術史専攻の学生			
2023年度実績	推薦者数	0	採用者数	0

●市川国際奨学財団

奨学金額(円)	大学院:月額 120,000 学部:月額 100,000	支給期間	2年間	
応募資格	・大学院(35歳未満)、学部(30歳未満)・アジア諸国からの学生			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	3	採用者数(大学院生)	2
	推薦者数(学部生)	4	採用者数(学部生)	2

●大塚敏美育英奨学財団

奨学金額(円)	年額 1,000,000 ~ 2,000,000	支給期間	1年(分割支給)	
応募資格	・大学院 ・経営学専攻の学生			
2023年度実績	推薦者数	2	採用者数	2

●かめのり財団 ※奨学生在籍中は募集なし

奨学金額(円)	月額 200,000	支給期間	後期課程:最長3年 前期課程:最長2年	
応募資格	・後期課程を目指す前期課程2年次 ・前期課程を目指す学部4年次 ・中国本土、香港、台湾、韓国、ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムからの学生			
2023年度実績	推薦者数	1	採用者数	0

●川嶋章司記念スカラーシップ基金

奨学金額(円)	年額 1,200,000	支給期間	1年(分割支給)	
応募資格	・大学院、学部(3-4年次) ・人文、社会、自然諸科学専攻の学生			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	0	採用者数(学部生)	0

●共立国際交流奨学財団(一般財団共立国際交流奨学財団奨学金) (株)共立メンテナンス奨学基金奨学金

奨学金額(円)	大学院:月額 100,000 学部:月額 100,000又は60,000	支給期間	2年	
応募資格	・後期課程1-2年次、前期課程1年次、学部1-3年次 ・日本以外のアジア国籍の学生			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	1	採用者数(大学院生)	1
	推薦者数(学部生)	0	採用者数(学部生)	0

● 国際日本文化研究交流財団

奨学金額(円)	月額 100,000	支給期間	最長 3 年	
応募資格	・後期課程 ・主たる研究テーマが「日本」である学生			
2023 年度実績	推薦者数	0	採用者数	0

● SGH 財団

奨学金額(円)	月額 120,000	支給期間	2 年	
応募資格	・後期課程 2 年次、前期課程 1 年次、学部 3 年次 ・大学院 35 歳未満、学部 27 歳未満 ・フィリピン、インドネシア、シンガポール、マレーシア、タイ、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス、カンボジア国籍の学生			
2023 年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	0	採用者数(学部生)	0

● JT グローバル奨学金(日本国際教育支援協会・冠奨学金)

奨学金額(円)	月額 130,000	支給期間	最長 2 年	
応募資格	・大学院 ・アジア地域諸国からの学生 ・35 歳未満			
2023 年度実績	推薦者数	募集なし	採用者数	

● JEES・Tバナーズインド留学生奨学金(日本国際教育支援協会・冠奨学金)

奨学金額(円)	月額 100,000	支給期間	標準修業年限内	
応募資格	・大学院、学部 ・インドからの留学生			
2023 年度実績	推薦者数	1	採用者数	0

● JEES・ドコモ留学生奨学金(日本国際教育支援協会・冠奨学金)

奨学金額(円)	月額 120,000	支給期間	2 年	
応募資格	・前期課程 1 年次 ・通信、情報処理を専攻する学生 ・アジア地域諸国からの学生			
2023 年度実績	推薦者数	1	採用者数	1

● JEES・豊田通商留学生奨学金(日本国際教育支援協会・冠奨学金)

奨学金額(円)	月額 100,000	支給期間	2 年	
応募資格	・大学院 ・学部 3 年次 ・アフリカ地域からの学生を優先			
2023 年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	1	採用者数(学部生)	1

● JEES 留学生奨学金(修学)(日本国際教育支援協会・JEES 奨学金)

奨学金額(円)	月額 40,000	支給期間	最長 2 年	
応募資格	・大学院、学部 2-4 年次 ・成績評価係数*: 2.60 以上 *協会が定める成績評価係数算出方法による			
2023 年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	2	採用者数(学部生)	0

● JEES・ユアサ留学生奨学金(日本国際教育支援協会・冠奨学金)

奨学金額(円)	月額 100,000	支給期間	1 年	
応募資格	・大学院 ・フィリピン・ベトナム・タイ・シンガポール・インドネシアからの留学生			
2023 年度実績	推薦者数	募集なし	採用者数	

● 生命保険協会留学生奨学金(日本国際教育支援協会・冠奨学金)

奨学金額(円)	月額 100,000	支給期間	最長 2 年	
応募資格	・学部 3 年次 ・アジア地域諸国からの学生			
2023 年度実績	推薦者数	2	採用者数	0

● 張鳳俊(チャン ボンジュン) 奨学基金

奨学金額(円)	月額 50,000	支給期間	1 年	
応募資格	・大学院 ・学部 2 年次以上 ・アジア出身の学生			
2023 年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	1	採用者数(学部生)	0

●朝鮮奨学会

奨学金額 (円)	後期課程：月額 70,000 前期課程、専門職：月額 40,000 学部：月額 25,000	支給期間	後期課程：2年 前期課程、専門職、 学部：1年	
応募資格	・韓国または北朝鮮出身 ・(大学院) 40歳未満 ・(学部2年次以上) 成績評価 GPA2.70 以上で 30歳未満			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	0	採用者数(学部生)	0

●西村奨学財団

奨学金額 (円)	月額 120,000	支給期間	最長 2年	
応募資格	・大学院、学部 ・南西アジア、東南アジア、東アジア諸国からの学生 ・大阪府内に住所を有する学生			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	1	採用者数(学部生)	1

●日揮・実吉奨学会

奨学金額 (円)	年額 300,000	支給期間	1年 (一括支給)	
応募資格	・大学院、学部 ・理工系を専攻する学生			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	1	採用者数(大学院生)	1
	推薦者数(学部生)	0	採用者数(学部生)	0

●橋本循記念会

奨学金額 (円)	月額 100,000	支給期間	標準修業年限内	
応募資格	・大学院、学部 ・東アジア諸国からの学生 ・人文科学系専攻の学生			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	1	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	0	採用者数(学部生)	0

●服部国際奨学財団

奨学金額 (円)	月額 100,000	支給期間	2年	
応募資格	・大学院、学部 ・(後期課程) 40歳未満、(前期課程) 35歳未満、(学部生) 30歳未満 ・ASEAN 諸国からの学生 ・日本語能力試験 1級レベル者優先			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	募集なし	採用者数(大学院生)	
	推薦者数(学部生)	募集なし	採用者数(学部生)	

●平和中島財団

奨学金額 (円)	月額 100,000	支給期間	1年	
応募資格	・大学院、学部			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	0	採用者数(学部生)	0

●松下幸之助記念志財団 (KMMFスカラシップ)

奨学金額 (円)	月額 120,000 入学金 (上限 300,000) 授業料等助成金 実額 (年間 600,000 まで) 渡航費 (エコノミー)	支給期間	標準修業年限内	
応募資格	・アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国からの留学生 ・秋学期に大学院前期課程で就学を開始する者			
2023年度実績	推薦者数	4	採用者数	2

●みずほ国際交流奨学財団

奨学金額 (円)	月額 100,000	支給期間	最長 2年	
応募資格	・大学院、学部 ・人文、社会科学系専攻の学生 ・35歳以下			
2023年度実績	推薦者数(大学院生)	募集なし	採用者数(大学院生)	
	推薦者数(学部生)	募集なし	採用者数(学部生)	

●三菱商事外国人留学生奨学金(日本国際教育支援協会・冠奨学金)

奨学金額(円)	大学院:月額 150,000 学 部:月額 120,000	支給期間	標準修業年限内	
応募資格	・大学院、学部 3-4 年次			
2023 年度実績	推薦者数(大学院生)	2	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	2	採用者数(学部生)	0

●三菱UFJ信託奨学財団

奨学金額(円)	大学院:月額 100,000 学 部:月額 70,000	支給期間	標準修業年限内	
応募資格	・大学院、学部 2 年次以上 ・(大学院) 38 歳以下、(学部) 31 歳以下			
2023 年度実績	推薦者数(大学院生)	0	採用者数(大学院生)	0
	推薦者数(学部生)	1	採用者数(学部生)	1

●安原記念福祉財団

奨学金額(円)	月額 20,000	支給期間	1 年	
応募資格	・大学院、学部 ・中国・韓国・台湾・インドネシア・フィリピン・シンガポール・カンボジア・ベトナム・タイ・マレーシア・ミャンマー・ラオス・ブルネイ・モンゴルからの留学生			
2023 年度実績	推薦者数(大学院生)	2	採用者数(大学院生)	2
	推薦者数(学部生)	3	採用者数(学部生)	3

●吉田育英会[YKKリーダー 21] ※奨学生在籍中は募集なし

奨学金額(円)	月額 200,000 学費 250 万円以内 往復交通費(エコノミー)	支給期間	後期課程:3 年 前期課程:2 年	
応募資格	・理工学研究科、生命医科学研究科、脳科学研究科の学生 ・渡日前の入学予定者 ・東南、南、西、中央アジアおよびアフリカの諸国、モンゴルからの学生			
2023 年度実績	推薦者数	募集なし	採用者数	

●洛中桐田奨学会

奨学金額(円)	月額 100,000	支給期間	最長 2 年	
応募資格	・後期課程 1 年次、前期課程 1 年次 ・東南アジア地域等からの学生			
2023 年度実績	推薦者数	募集なし	採用者数	

●ロータリー米山記念奨学会

奨学金額(円)	大学院:月額 140,000 学 部:月額 100,000	支給期間	最長 2 年	
応募資格	・後期課程 2-3 年次、前期課程 1-2 年次、学部 3-4 年次 ・45 歳未満			
2023 年度実績	推薦者数(大学院生)	2	採用者数(大学院生)	1
	推薦者数(学部生)	1	採用者数(学部生)	1

	推薦人数	採用人数
大学院	79	71
学部	72	64
合計	151	135

公募・自由応募の学外奨学金(2023年度実績)

●アジア国際奨学財団(川口静記念奨学金)

奨学金額(円)	後期課程：月額 70,000 前期課程：月額 60,000 学部：月額 60,000	支給期間	1年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院、学部 (大学院) 35歳未満、(学部) 30歳未満 ・日本以外のアジア国籍の学生 ・日本語能力試験 TOPJ 上級 C レベル以上 ※大学を通して申請を行います。		

●伊藤国際教育交流財団

奨学金額(円)	月額 180,000	支給期間	最長 2年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・前期課程入学予定者 ・29歳以下が望ましい 		

●イノアック国際教育振興財団

奨学金額(円)	月額 50,000	支給期間	最長 2年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院、学部 ※大学を通して申請を行います。		

●岩谷直治記念財団(岩谷国際留学生奨学助成)

奨学金額(円)	月額 150,000	支給期間	1年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院 (東アジア、東南アジア地域からの学生) ・自然科学系を専攻 (後期課程 35歳未満、前期課程 30歳未満) 		

●大塚敏美育英奨学財団

奨学金額(円)	年額 1,000,000～2,000,000	支給期間	1年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院、学部 3-4年次 ・健康に関連する分野(スポーツ、工学等)、経営学専攻の学生(発展途上国出身者は国際関係学分野も可) 		

●CWAJ(外国人留学生大学院女子奨学金)

奨学金額(円)	年額 2,000,000	支給期間	1年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院 ・女性 		

●佐藤陽国際奨学財団

奨学金額(円)	大学院：月額 180,000 学部：月額 150,000	支給期間	2年 ※後期課程は標準修業年限まで
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院、学部 ・バングラディッシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムの国籍を有する者 ※大学を通して申請を行います。		

●JEES日本語教育普及奨学金(日能)(日本国際教育支援協会・JEES奨学金)

奨学金額(円)	月額 50,000	支給期間	最長 2年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院、学部 ・中国、韓国、台湾からの学生は、前年度の日本語能力試験 1級 170点以上であること ・中国、韓国、台湾以外からの学生、前年度の日本語能力試験 1級 100点以上であること ・日本語指導者を目指す者 ※大学を通して申請を行います。		

●JEES日本語教育普及奨学金(検定)(日本国際教育支援協会・JEES奨学金)

奨学金額(円)	月額 50,000	支給期間	最長 2年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院、学部 ・前年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格した者 ・日本語指導者を目指す者 ※大学を通して申請を行います。		

●JEES国際理解推進奨学金(少数受入国)(日本国際教育支援協会・JEES奨学金)

奨学金額(円)	月額 50,000	支給期間	最長 2年
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院、学部 ・協会が指定する少数受入国からの学生 ※大学を通して申請を行います。		

●台湾同郷会

奨学金額(円)	年額 120,000	支給期間	1年(分割支給)
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・台湾出身の学生(国籍は問わない) 		

● 似鳥国際奨学財団

奨学金額(円)	月額 80,000	支給期間	1年
応募資格	・前期課程、学部		

● 日本キリスト教団(エキュメニカル協力奨学金)

奨学金額(円)	年額 上限 360,000	支給期間	1年(一括支給)
応募資格	・大学院、学部 ・アジア地域からのキリスト教者 ・日本で日本基督教団、在日大韓キリスト教会(KCCJ)のいずれかから出席している者 ・母国においてエキュメニカルな宣教協力に貢献する志を持つ者 ※大学を通して申請を行います。		

● 日本台湾交流協会

奨学金額(円)	授業料一部 / 年 後期課程：月額 145,000 前期課程：月額 144,000 専門職：月額 144,000	支給期間	標準修業年限
応募資格	・大学院 ・台湾国籍の学生 ・35歳未満		

● 日本中国友好協会(アリアケジャパン奨学金)

奨学金額(円)	月額 70,000	支給期間	1年
応募資格	・大学院 ・中国国籍を有する者 ・社会科学系を専攻 ・30歳未満		

● 本庄国際奨学財団

奨学金額(円)	月額 20万円(1~2年) 月額 18万円(3年) 月額 15万円(4~5年) いずれかを選択	支給期間	1~5年
応募資格	・大学院 ・後期課程 35歳未満、前期課程 30歳未満		

● ヤマハ発動機スポーツ振興財団

奨学金額(円)	体験分野：上限 1,500,000 研究分野：上限 600,000	支給期間	1年
応募資格	体験分野：スポーツで世界選手権など国際レベルでの実績を有する学部生、大学院生 研究分野：スポーツの振興、普及および技能向上につながる研究をしている博士後期課程の学生		

〈学生生活課が窓口となる奨学金〉

学生生活課

- 今出川校地 寒梅館1階 TEL 075-251-3280
- 京田辺校地 成心館1階 TEL 0774-65-7430

☐ <https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/index.html>

1. 同志社大学大学院奨学金

博士課程前期課程・修士課程、博士課程後期課程および一貫制博士課程に在学し、学術研究を継続するうえで、学費支弁に支障のある学生に対し、願い出により給付することを目的とする制度です。

出願資格 大学院生(正規学生)
ただし、専門職学位課程(司法研究科、ビジネス研究科)の学生、出願する学期に休学する学生、および標準修業年限を超えて在籍している学生は出願できません。
※休学期間は在学年数に含まれません。

給付期間	1年
給付額	上記Webサイトで確認してください。
選考	各研究科での審査、推薦による
出願期間	2024年4月1日(月)~10日(水)予定
昨年度実績	13名(秋学期入学者含まず) ※Webサイトからの出願となります。出願要領は、2024年3月下旬から上記Webサイトに掲載しますので、「奨学金手続最新情報」のページを確認してください。 ※併給条件については「奨学金出願のしおり」を参照してください。

2. 同志社大学育英奨学金

出願資格	学部生(正規学生)
給付期間	1年
給付額	300,000円(全学部で100名以内) ※授業料相当額の給付制内奨学金および授業料等減免を受給している学生は出願できません。 ※出願要領は、2024年6月中旬から上記Webサイトに掲載しますので、「奨学金手続最新情報」のページを確認してください。

3. その他の奨学金

「同志社大学寄付奨学金」、「同志社大学大学院特別奨学金」、「同志社大学大学院脳科学研究科特別奨学金」、「同志社大学大学院博士後期課程若手研究者育成奨学金」がありますが、これらについては、学部および研究科の推薦制になっており、公募はしません。

また、正規学生が一時的に生活費の支払いに困った場合や緊急の事態(急病・火災など)にあつて、留学生生活の継続が困難になった時に援助する短期貸付金制度※があります。

※ただし、貸付にあたっては、日本在住の身元引受人、またはこれに準じる人を連帯保証人として選んでください。成人であっても、学生は連帯保証人になれません。

詳細については学生生活課で相談してください。

4. 学費延納・分納

やむを得ない事情で学費を納入期限までに納入できない場合は、延納または分納することができます(正規学生に限る)。

延納・分納希望者は、期間内に延納・分納の申請手続を行ってください。

- 手続き・受付期間等については、奨学金手続最新情報の「学費について」(https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/school_fee.html)を参照してください。

VI 賃貸住宅

住居

留学生生活の大切な一歩に、住居の決定があります。日本の住宅事情はきびしく、希望にあった住居を見つけることはなかなかむずかしい状況です。同志社大学では、私費留学生専用宿舎の数が限られていますので、できるだけ京都近辺の知人などに相談して、住居の確保に努めてください。やむを得ず、入国後に住居を探す場合は、以下の下宿斡旋業者の利用をおすすめします。

●同志社生活協同組合

今出川校地良心館地下1階 TEL: 075-251-4438、フリーダイヤル: 0120-040-552
email: imade-living@doshisha-coop.com
京田辺校地日糧館1階 TEL: 0774-65-8377、フリーダイヤル: 0120-390-154
email: living@doshisha-coop.com

 <https://www.doshisha-coop.com/service/>

●(株)ジェイ・エス・ピー・ネットワーク(ユニライフ)

今出川同志社前店 TEL: 075-417-1170、フリーダイヤル: 0120-952-066
email: i-doshisyamae@unilife.co.jp
京田辺同志社前店 TEL: 0774-63-6300、フリーダイヤル: 0120-865-434
email: k-doshisyamae@unilife.co.jp

 <https://www.unilife.co.jp>

●(株)学生情報センター(ナジック)

京都今出川店 TEL: 075-411-9749、フリーダイヤル: 0120-749-025
email: 403@749.jp
田辺同志社前案内所 TEL: 0774-62-0811、フリーダイヤル: 0120-749-414
email: 405@749.jp

 <https://www.749.jp>

●(株)バン・ネット・システム

京都支店 TEL: 075-411-9811、フリーダイヤル: 0120-933-311
email: toiwase@van-net.jp
同志社前店 TEL: 0774-68-5500、フリーダイヤル: 0120-086-193
email: info@van-net.jp

 <https://www.van-net.jp>

●(株)フラットエージェンシー

左京店 TEL: 075-762-0669、フリーダイヤル: 0120-36-0669
email: sakyo@flat-a.co.jp

 <https://flat-a.co.jp>

●(株)京都ライフ

今出川店 TEL: 075-414-2588、フリーダイヤル: 0120-884-322
email: imade@kyoto-life.co.jp

 <https://www.kyoto-life.co.jp>

●(株)共立メンテナンス(学生会館)

京都支店 TEL: 075-221-3656、フリーダイヤル: 0120-07-3656
email: kyoto-dormy@dormy.co.jp

 <https://dormy-kyoto.com>

I 住居を探す場合

住居を探す場合は、次のようなことについて注意してください。

- (1) 同志社大学は今出川校地と京田辺校地の2つに分かれています。どちらの校地で授業が行われるのか確認し、住居を探してください。
- (2) 生活費の中で、住居費のために支出できる金額に見合った部屋の広さや設備を考えながら、住居を探しましょう。
- (3) 地域によって、住居費に大きな差があります。また、住居費の中には毎月支払うものと、契約時に支払うものがあります。
- (4) 契約時には、一般的に**手付金・礼金・敷金・仲介手数料**を支払わなければなりません。事前によく確認しましょう。

〈毎月支払うもの〉

●家賃(部屋代)

原則として、月末までに翌月分を前払いします。

●共益費

共用使用部分の電気代・清掃費などで、家賃と一緒に支払います。

●水光熱費

水道代、電気代、ガス代やインターネット接続料金などがあります。

〈契約時に支払うもの〉

●手付金

希望する物件を予約するために、敷金の一部として前払いします。
(契約をキャンセルする場合は返金されません。)

●礼金

契約時にお礼として家主に支払うものです。

●敷金

保証金として家主に預けておくもので、解約のとき、家賃の未払分・部屋の修理費・清掃費などを差し引いて返されます。

●仲介手数料

宿舎を紹介してもらった場合、不動産会社へ支払う手数料です。

- (5) 退去の際、ほとんどの場合は、退去日より数カ月前に書面で申請する必要があります。退去直前に申請すると、数カ月分の家賃を無駄に支払う必要があるので十分注意してください。
- (6) 契約期間は1年または2年間の場合がほとんどです。さらに契約を続ける場合には、更新料が必要です。その際に家賃が上がる場合があります。
- (7) 通常は家具(机・椅子・本棚等)が付いていないので、自分で購入しなければなりません。
- (8) 契約者以外の方が同居することはできません。

〈 連帯保証人について 〉

日本では、アパートやマンションなど民間の住宅に入居するため賃貸借契約をする際、日本国内に居住する「連帯保証人」が必要となります。同志社大学では、以下の保証人代行会社の利用を推奨しています。本学の留学生であれば、特別料金で保証を受けることができます。

Global Trust Networks (GTN) グローバルトラストネットワークス

【日本語・英語web】 <https://www.gtn.co.jp/>

保証委託料	初回契約時	月額賃料(共益費、管理費含む)の30%* 最低保証委託料 15,000円
	契約更新時	年間保証委託料 10,000円

※本学の留学生向けの特別料金です。

GTNは外国人専門の保証人代行会社で、英語・韓国語・中国語・ベトナム語・ネパール語等による対応が可能です。電気・ガス・水道の利用開始における電話サポートや賃貸借契約の解約・更新手続き等のサポートを受けられます。

保証サービスの詳細はGTN Webページをご確認ください。

〈 火災保険について 〉

火災保険に加入する場合は、同志社エンタープライズ(学校法人同志社100%出資会社)での加入をおすすめします。親身に提案してくれますし、事故が発生した場合には大学がより円滑にサポートすることができます。

保険の内容や加入方法については、以下の窓口にてご確認ください。

今出川校地

(株)同志社エンタープライズ 保険事業課 月曜～金曜 9:30～16:30(11:30～12:30閉室)
所在地：〒602-0021 京都市上京区烏丸通上立売上る柳囃子町339番地(同志社大学寒梅館北向かい)
電話：075-251-3037

京田辺校地

(株)同志社エンタープライズ 京田辺事業部 火曜・木曜のみ 9:30～16:30(11:30～12:30閉室)
所在地：〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3(同志社大学 嗣業館1階)
電話：0774-65-7038

Ⅶ 交流やサポート、制度など

国際交流

同志社大学では、国内在住の学生と外国人留学生が共に参加してお互いの文化を知り、交流を深めるさまざまな機会を提供しています。2013年10月からは留学生課学生スタッフとしてSIED(シード: Student Staff for Intercultural Events at Doshisha)を組織し、学生が企画、実施する国際交流イベントを多数展開しています。

これまで新入外国人留学生歓迎行事として、国際交流ラウンジで自由に歓談する「Open Lounge」、在学生と一緒にキャンパスを探索する「Scavenger Hunt」、京都の自然や歴史を味わう「京都散策」、「和菓子作り体験」、「和紙作り」などを開催しました。また、年間を通して、「多言語リレー書道」、「凧あげ大会」、「Futsal大会」、「おはしをつくろう」、「日本舞踊を体験してみよう」などを開催しました。お昼休みには、日本語、英語、コリア語、中国語で会話をする「Lunch Talk」や「Speak Up!」など、国際交流ラウンジで精力的にイベントを行っています。イベント一覧は、同志社大学留学生課WebサイトのSIED 特設ページ(https://ois.doshisha.ac.jp/international_exchange/sied.html)で見ることができます。

また、SIED 企画以外にも、「歌舞伎ワークショップ」や「茶道体験」、短期プログラムで来日中の留学生との交流会など、多くの国際交流イベントを留学生課で主催しています。

イベントに参加した学生からは、「各国に友人ができた」「知らない文化に触れることができた」と好評です。ぜひ参加してください。

イベントについての情報や参加申込については、同志社大学留学生課Webサイト(<https://ois.doshisha.ac.jp/>)やSIED公式Instagram(https://instagram.com/doshisha_sied/)、掲示板に更新してお知らせします。このほか、国際交流について詳しく知りたい場合は、留学生課に問合せください。

〈 国際交流ラウンジ 〉

- 今出川校地 扶桑館2階
- 京田辺校地 嗣業館1階



外国人留学生支援制度

① 外国人留学生学習・研究支援 チューター制度(大学院生のみ)

本学では、「外国人留学生学習・研究支援チューター制度」を設けています。この制度は、チューターの配置により本学に在籍する留学生の学習・研究成果の向上を図り、留学生支援の一環とすることを目的としています。主な支援としては、日本語力および英語力の向上支援(専門用語の習得、レポート・論文の作成を含む)や専門分野についての支援があり、チューターは指導教員の指示のもと必要に応じて留学生の学習・研究上に関わる支援を行います。支援を希望する場合は、支援を受けるための条件等について、所属研究科事務室にご相談ください。

② 外国人留学生ピアサポート制度

本学では外国人留学生の修学および生活上の悩み相談に応じたり、会話のパートナーとして異文化交流を深める「外国人留学生ピアサポート制度」を設けています。本学の正規学生がサポーターとなり、外国人留学生の学生生活が実りあるものとなるよう支援します。支援を希望する場合は、留学生課にて「ピアサポート制度利用申込書」を受け取るか、Webページ(<https://ois.doshisha.ac.jp/support/peer.html>)から用紙をダウンロードして必要事項を記入し、留学生課に持参、提出してください。また、学期ごとに留学生課のHPで募集告知と応募用Formsのリンクも掲載されます。

課外活動（クラブ・サークル）

1. クラブ、サークルについて

日本の大学では、ラグビーや柔道などのスポーツ活動や、茶道やアニメなどに関する文化活動を行うグループのことを「部活」「クラブ」「同好会」「研究会」「サークル」等（以下、クラブ等）と呼びます。同志社大学にもさまざまな活動に取り組むクラブ等が沢山あり、課外活動総合ウェブサイト「D-Live」から情報を確認できますので、参考にしてください。各団体への問い合わせ方法もD-Liveに掲載されています。



◀ 課外活動総合ウェブサイト「D-Live」留学生用ページ

📄 <https://www.d-live.info/club/international-student>

体育会・スポーツブロック
75団体

文化系公認団体
95団体

学生支援センター登録団体
(文化系・スポーツ系)
119団体

※団体数は2023年10月現在

就職

●同志社大学キャリアセンター

「卒業・修了後は日本で就職したい」と考えている外国人留学生を対象に、キャリアセンターでは就職ガイダンスやセミナー等の就職支援プログラムを実施しています。留学生課の掲示版でも一部を掲示していますので、定期的に確認してください。日本では企業の採用活動が学生の卒業・修了する1年以上前から始まるなど、海外と比べて異なる点が多くあります。日本で就職を希望する場合は、早めに情報収集をしてください。

またキャリアセンターでは、就職や進路について個別の質問や相談を希望する外国人留学生のために、外国人留学生支援担当の職員が個別のキャリア・就職相談に応じています。

外国人留学生の就職支援プログラム、個別相談についての詳細や利用方法は、キャリアセンターWebページでお知らせしています。



◀ キャリアセンター Web ページ「外国人留学生の方へ」

📄 https://career-center.doshisha.ac.jp/subject/international_student.html

〈 開室時間 〉

平日 / 9:00 ~ 11:30, 12:30 ~ 17:00

土曜・日曜・祝日および大学の定める休日は閉室

外国人留学生支援担当 EMAIL: career-ryugak@mail.doshisha.ac.jp

今出川校地 寒梅館2階 TEL 075-251-3310

京田辺校地 嗣業館1階 TEL 0774-65-7016

※開室時間などの変更については、キャリアセンター Web ページ (<http://career-center.doshisha.ac.jp/>) でお知らせします。

●外国人雇用に関する主な学外情報提供機関

大阪外国人雇用サービスセンター ▶ 📄 <https://jsite.mhlw.go.jp/osaka-foreigner/home.html>

東京外国人雇用サービスセンター ▶ 📄 <https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-foreigner/>

日本学生支援機構 ▶ 📄 https://www.jasso.go.jp/ryugaku/after_study_j/job/index.html

京都で就職を考える外国人留学生のための留学生就職情報ポータルサイト「Beyond Study Kyoto」 ▶ 📄 <https://www.studykyoto.jp/jobhunting/>

※学外情報提供機関の詳細なリストは、キャリアセンター Web ページに掲載しています。

学内施設案内

1 国際交流ラウンジ

「色々な国の友だちが欲しい」「留学生と出会いたい」という多数の声にお応えするため、今出川校地扶桑館2階、京田辺校地嗣業館1階に国際交流ラウンジを設置しています。〈開室時間：平日9:00～17:00〉本学学生なら誰でも利用できますので、お互いの文化を知り、交流を深める場としてご利用ください。

2 Doshisha Global Archives

Doshisha Global Archives は、洋書を中心に約9,000冊の図書・雑誌等の閲覧ができる図書室です。本学留学生の皆さん、本学学生・教職員の方々はどこでも利用できます。

http://www.doshisha.ac.jp/international/from_abroad/cge/library.html

3 メディテーションルーム(祈りの部屋)

今出川校地志高館2階および京田辺校地知証館北館機械系実験実習棟1階に、メディテーションルームがあります。ここは宗派を問わず、本学の学生・教職員であれば誰でも自由に、「祈りの場」として利用できます。

なお、今出川校地志高館2階および神学館1階の多目的トイレ内に足洗い場を設置しています。



その他の情報

1 留学生生活情報



- **STUDY KYOTO** (留学生スタディ京都ネットワーク)
京都での学生生活をより充実させるために、生活や就職等に関する情報を提供するウェブサイトです。
<https://www.studykyoto.jp/ja/>



- 「生活・就労ガイドブック」(出入国在留管理庁)
皆さんが日本で安全・安心に生活するために必要な情報が入っています。
https://www.moj.go.jp/isa/guidebook_all.html



- 「生活ガイド」(公益財団法人 京都市国際交流協会)
京都市内の生活全般の情報が得られます。
<https://www.kcif.or.jp/web/jp/livingguide/>



- **京田辺市生活ガイドブック** (発行：京田辺市)
京田辺市に住む外国人の方向けに必要な生活情報が掲載されています。英語版、中国語版、韓国語版、ベトナム語版があり、それぞれ日本語が併記されています。
<https://www.city.kyotanabe.lg.jp/0000002846.html>

2 健康・医療



- **京都健康医療よろずネット**
京都府下の病院・診療所・薬局を検索できます。
<http://www.mfis.pref.kyoto.lg.jp/>



- 「外国語が通じる病院・歯科」(公益財団法人 京都市国際交流協会)
京都市内の多言語対応している病院を紹介しています。
<http://www.kcif.or.jp/web/jp/livingguide/hospitals/>

3 交通



- 京都市の交通情報を多言語で提供しています。
- **バス・鉄道の達人 歩くまち京都**
<http://www.arukumachikyoto.jp/>



- **京都市バス・地下鉄ガイド**
<https://www2.city.kyoto.lg.jp/kotsu/webguide/index.html>

4 保険全般(自転車保険含む)



- 万が一の事故・病気等や賠償責任に備え、各種保険への加入をおすすめします。
なお、京都府で自転車に乗るには、自転車保険(賠償保険)の加入の義務があります。同志社生協(今出川キャンパス：良心館地下1F、京田辺キャンパス：日糧館 1F)でも取扱があるので、保険に迷った場合は、候補の一つとして訪ねてはいかがでしょうか。
- **自転車保険について**(京都府Webサイト)
<https://www.pref.kyoto.jp/kotsuanzen/documents/0120panfu.pdf>

VIII 緊急時の対応

休日・夜間などの連絡先

休日・夜間などに緊急で大学への連絡が必要な場合は、以下の門衛所に連絡してください。
 今出川校地正門門衛所(警備員室) TEL 075-251-3015
 京田辺校地南門門衛所(警備員室) TEL 0774-65-8343

交通災害に備えて

1 通学マナーの向上を

本学学生のマナーについて、近隣住民からの苦情が多数寄せられています。複数名が道一杯に広がって歩き周囲の人に配慮しない、注意に対して無視・反発する、深夜に住宅街を騒ぎながら歩く、京田辺校地においては指定通学路を通行しないなど、その他にも大きなトラブルに発展しかねないケースが多々報告されています。通学マナーをはじめとするモラルの向上に努めてください。

2 自動車通学と今出川校地へのバイク通学は厳禁、京田辺校地へのバイク通学と両校地への自転車通学の自粛を

通学には公共交通機関を利用してください。自転車(京田辺校地のみバイクも可)で通学・学内駐輪する場合は、所定の手続きが必要です。25ページ④を参照してください。通学に際し、安全のため、大学内・駐輪場付近では降車し、押して通行してください。歩道等への駐輪・放置は厳禁です。また、日本全国で自転車と歩行者の接触事故が多発しており、高額な賠償責任が発生する事例も多々あります。京都府に居住する場合は自転車保険への加入が義務づけられています。未加入の方は必ず加入してください。住宅の賃貸契約時に火災保険に加入している方は、その補償内容に自転車保険相当の特約が含まれている場合がありますので確認してください。

▶ 62ページ 4も参照してください。

その他

1 盗難に遭った場合

盗難に遭った場合や、あるいは落とし物で自分の所有物をなくした場合は、近くの交番が警察署へ行き、「盗難届」「紛失届」を提出してください。警察署で盗難や遺失を証明する書類を発行し、見つかった場合は連絡してくれます。パスポート・在留カードを紛失した場合は、再発行の際に上記証明書が必要となります。

警察署

● 上京警察署

〒602-8386
 京都市上京区御前通今小路下ル馬喰町692-1
 TEL 075-465-0110



〈交通〉
 京都市バス
 京都市バス「同志社前」から203系統で
 「北野天満宮前」で降り、交差点南側

● 田辺警察署

〒610-0332
 京田辺市興戸小毛詰1
 TEL 0774-63-0110



〈交通〉
 近鉄電車
 近鉄電車「新田辺」駅から南に徒歩約15分
 JR
 JR学研都市線「同志社前駅」から、府道22号線沿いに北へ850メートル先西側

● 警察庁 落とし物の届出・検索

オンラインで遺失物の届出ができる都道府県もあります。

<https://www.npa.go.jp/bureau/soumu/ishitsubutsu/ishitsu-todokedekensaku.html>

2 急な病気、怪我をした場合

救急車が必要な場合には、「119」番(無料)に電話をして通報してください。その際、住所、氏名、状況をはっきり教えてください。言葉に不安があれば、近くの人に助けを求めてください。救急車は無料で病院へ運んでくれます。

3 火事に遭った場合

「119」番(無料)に電話をして通報してください。その際、住所、氏名、状況をはっきり告げてください。自分一人で消火しようとせず、大きな声で近くの人に助けを求め、危険を感じたら、すぐに避難してください。このような事態にならないように日頃から火の取り扱い・確認等には十分注意をしてください。また、たこ足配線(一つのコンセントに多数の大消費電力機器を接続すること)は火事の元です。消費電力にも注意しましょう。日本の冬は乾燥しますので、引火しやすく、暖房器具等の管理には注意が必要です。

4 万が一交通災害に遭った場合

- * 負傷者が出た場合、すぐに救急車「119」番(無料)に電話をしてください。
- * 相手側の車のナンバーと、氏名・住所・生年月日等を運転免許証で確認し記録してください。
- * 自分が加害者でも被害者でも、必ず近くの警察署に届けを出し、「交通事故証明書」を発行してもらってください。まず、警察「110」番(無料)に電話をして、事故発生を通知し、警察官の立ち会いを求めてください。その後、警察官が来て調書を作成します。これは事故発生の証明、責任の割合等を判断する重要な資料となります。* 保険の利用にも必要です
- * 目撃者がいれば、協力を依頼し、氏名、住所、連絡先を聞き、記録してください。
- * できれば、事故の状態がわかるように写真を撮っておいてください。
- * 負傷の程度が軽いと思っても、必ず医師の診断を受けてください。
- * 加入している保険会社があれば、できるだけ早く連絡してください。

以上の初期対応が済むと、次に被害者と加害者との間で、治療費や損害賠償について交渉することになります。また、場合によっては、この間に保険会社も介入し、この交渉は複雑なものになります。このような事態になった場合、下記の「京都府交通事故相談所」や知り合いの日本人に相談するか、留学生課に相談してください。

▶ 61 ページも参照してください。

京都府交通事故相談所
(無料)

京都市上京区下立売通新町西入ル(京都府庁旧本館1階北西角)
TEL 075-414-4274 ※土・日・祝日は休みです。

5 地震がおこった場合

まず、身の安全を確保してください。どんなに大きな地震でも大きな揺れは1分程度です。揺れが収まるのを待って冷静に行動してください。

地震の心得7ポイント

- | | | |
|-------------|-----------------|------------|
| ① 身の安全を確保する | ④ 火がでたら初期消火を行う | ⑦ 正しい情報を聞く |
| ② 火の始末をする | ⑤ あわてて外に飛び出さない | |
| ③ 避難口を確保する | ⑥ 協力しあって応急救護を行う | |

▶ 大学内の避難経路は次のページの地図を参考にしてください。

6 台風・暴風・大雨時の防災対策

日本では、7月～10月にかけて台風や前線の影響で、大雨や暴風による自然災害が発生しやすい季節です。災害から身を守るために、以下の点を確認し早めの準備をしてください。

- 事前に最低限の防災用品や水、非常食を用意する。
- ベランダなどにある風で飛びそうなものは固定するか、屋内へ移動させる。
- 最新の気象情報をテレビ・Web等で確認する。
- 台風接近時は不要不急の外出は控える。
- 避難が必要な際は、早めに避難する。
- 台風通過後外出する際は、切れた電線や破片の落下、道路の冠水などに気をつける。

(参考)

防災ガイドブック

<https://www.kpic.or.jp/saigai/disasterhandbook.html>

京都市防災ポータルサイト(避難情報等)

<https://www.bousai.city.kyoto.lg.jp/>

「交通機関の不通と暴風警報・特別警報発表に伴う授業・試験の実施について(司法研究科以外)」

<https://www.doshisha.ac.jp/students/alert/index.html>

7 お役立ちサイト

●外国人旅行者向けプッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」

観光庁監修のもと開発された、日本国内における緊急地震速報および津波警報を通知する無料アプリです。



◀ Android 版

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.rcsc.safetyTips.android>



◀ iPhone 版

<https://itunes.apple.com/jp/app/safety-tips/id858357174?mt=8>

●「Safety tips for travelers」

日本政府観光局が運用している、外国人旅行者が災害等の緊急時に必要とする情報を提供するWebサイトです。



<http://www.jnto.go.jp/safety-tips/eng/>

●公益財団法人 京都市国際交流協会

京都市内の緊急時の連絡先や防災情報が見られます。



◀ 「緊急・災害のとき」

<https://www.kcif.or.jp/web/jp/livingguide/emergency/>

●公共放送局「NHK」

公共放送局「NHK」の、防災ニュース等が英語や簡単な日本語で書かれたウェブサイトです。



◀ 「NHK WORLD-JAPAN」

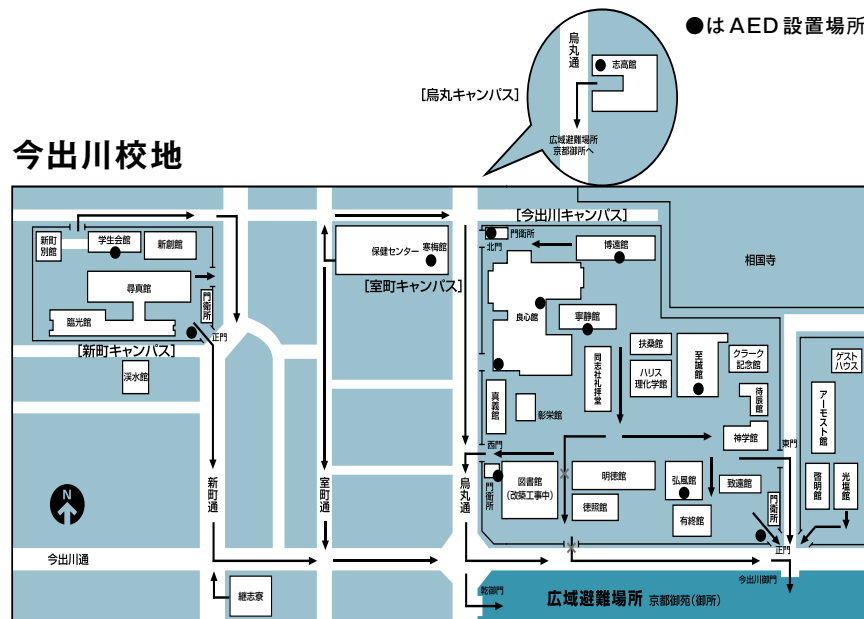
<https://www.nhk.or.jp/nhkworld-blog/en/>



◀ 「やさしい日本語で書いたニュース」

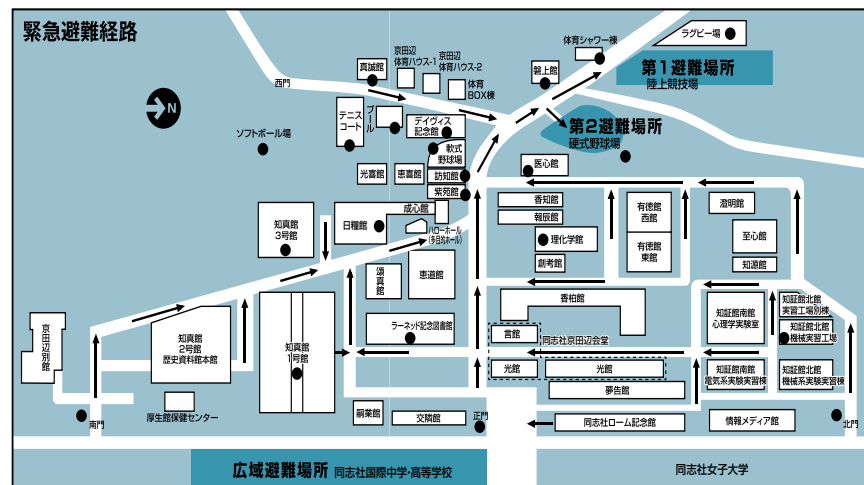
<https://www3.nhk.or.jp/news/easy/>

8 避難経路図



※大学院門及び車両通門は今出川校地新図書館建設工事中は使用不可。

京田辺校地



緊急時の対応

IX 地域の国際交流センター等について

国際交流のインフォメーションセンターとして、役に立つ情報の収集・提供を行っています。

公益財団法人 京都市国際交流協会

〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1 TEL 075-752-3010

☞ <https://www.kcif.or.jp/>

開館時間 9:00 ~ 21:00

休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌平日)、年末年始

公益財団法人 京都府国際センター

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府民総合プラザ内

TEL 075-681-2500

☞ <https://www.kpic.or.jp/>

●外国人留学生等のための支援相談窓口(日本語)

TEL 075-342-0088 (受付日時 水・土・日 10:00 ~ 17:00)

開館時間 10:00 ~ 18:00

休館日 火曜日、祝日、年末年始

公益財団法人 大阪国際交流センター

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目2番6号 TEL 06-6773-8182

☞ <https://www.ih-osaka.or.jp/>

●インフォメーションセンター

TEL 06-6773-8989

●多言語による「外国人のための相談窓口」

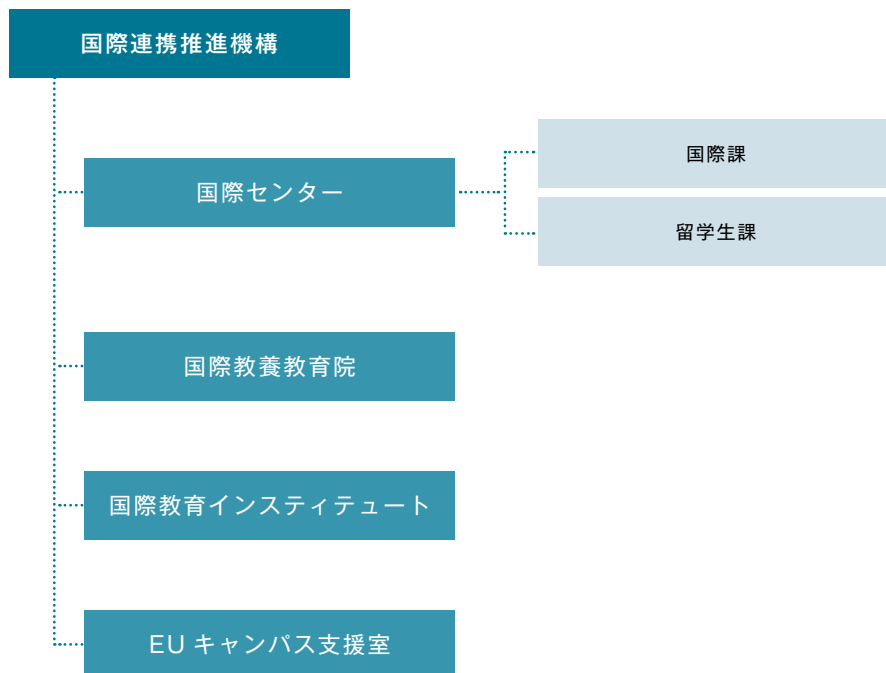
TEL 06-6773-6533

開館時間 月曜日～金曜日: 9:00 ~ 19:00、土曜日・日曜日・祝日: 9:00 ~ 17:00

休館日 年末年始

X 学内の留学関係部署（派遣・受入）

I 組織図



2 業務と窓口時間

開室時間 月～金 9:00～17:00（11:30～12:30 閉室）

※土・日・祝日および学休日は閉室

国際センター 留学生課

- 今出川校地 扶桑館2階 TEL 075-251-3257
- 京田辺校地 嗣業館1階 TEL 0774-65-7453

外国人留学生入試、査証（ビザ）関係、奨学金、住宅関係、留学生への様々な連絡事項、国際交流関係行事等の業務を行っています。

国際センター 国際課

- 今出川校地 扶桑館1階 TEL 075-251-3260
- 京田辺校地 嗣業館1階 TEL 0774-65-7066

外国協定校との協定関係、国際企画、派遣留学生の送り出し等の業務を行っています。

国際教養教育院

- 今出川校地 弘風館5階 TEL 075-251-3240

日本語・日本文化教育科目の運営、グローバル教育プログラムおよび日本語・日本文化教育プログラムとその科目の提供、教学支援などの業務を行っています。

国際教育インスティテュート

- 今出川校地 志高館1階 TEL 075-251-3302

英語による学士号取得プログラムとその科目の提供、入試および教学支援などの業務を行っています。

EUキャンパス支援室

ドイツのチュービンゲン大学に設置された本学「EUキャンパス」とその関連プログラムの支援を行っています。

Handbook for International Students

2024

<https://ois.doshisha.ac.jp/ois/en/>



Office of International Students, International Center, Doshisha University

Introduction

Welcome to Doshisha University!

This handbook contains necessary and useful information to help international students begin their university life in Japan.

We hope this handbook ensures your smooth adjustment to university life at Doshisha and new life in Japan.

Needless to say, merely reading this handbook will not be enough. Adapting to a new life, you will experience differences in customs or culture and you may often feel difficulty or anxiety. However we hope your new experiences in Japan will gradually help you to obtain a better understanding of Doshisha University, Japan, and Japanese people.

Doshisha University will do our utmost to assist you with everything possible to make your study abroad experience beneficial.

If you have any problems or worries, please feel free to ask for assistance at the Office of International Students.

We hope your study abroad experiences will be healthy and enriching.

April 2024
International Center
Office of International Students

Undergraduate Programs

2024 Spring Semester		
month	day	event
April	1 Mon	Start of Spring Semester Spring Semester Convocation Ceremony
	2 Tue	Course guidance for new students
	10 Wed	
	4 Thu	On-demand classes (DO Week)
	10 Wed	
	8 Mon	Course registration (*)
	9 Tue	
11 Thu	Face-to-face classes begin	
26 Fri	Deadline for payment of Spring Semester fees	
April 29 Mon — May 5 Sun Holidays		
May	6 Mon	Substitute holiday (Classes held as usual)
July	15 Mon	Marine Day (classes held as usual)
	17 Wed	Last day of Face-to-face classes
	18 Thu	Final examinations begin
August	31 Wed	Final examinations end
	1 Thu	Spare day for Final examinations / Summer Recess begins
	1 Thu 7 Wed	
September	12 Thu	Summer Recess ends
	13 Fri	Grade Notification (**)
	20 Fri	End of Spring Semester
	28 Sat	Spring Semester Commencement / Ceremony for Bestowing Degrees

2024 Fall Semester		
month	day	event
September	21 Sat	Start of Fall Semester / Fall Semester Convocation Ceremony
	24 Tue	On-demand classes (DO Week)
	30 Mon	
	26 Thu 27 Fri	Changes to course registration accepted
October	1 Tue	Face-to-face classes begin
	14 Mon	National Sports Day (classes held as usual)
	31 Thu	Deadline for payment of Fall Semester fees
November	2 Sat 3 Sun	Doshisha Clover Festival
	3 Sun	Sports Festival
	4 Mon	Substitute holiday (university holiday)
	23 Sat	Labor Thanksgiving Day (university holiday)
December	26 Tue 28 Thu	Doshisha EVE (no classes)
	29 Fri	Anniversary of Establishment (university holiday)
	24 Tue	Winter Recess begins
25 Wed	Christmas Day (university holiday)	
2025		
January	5 Sun	Winter recess ends
	6 Mon	Face-to-face classes recommence
	13 Mon	Coming-of-Age Day (university holiday)
	20 Mon	Last day of Face-to-face classes
	21 Tue	Final examinations begin
February	23 Thu	Founder's Day
	10 Mon	Final examinations end
	12 Wed 18 Tue	Fall Intensive Lectures
March	Beginning	Graduation results announced
	14 Fri	Grade Notification (***)
	20 Thu 22 Sat	Fall Semester Commencement / Ceremony for Bestowing Degrees
	31 Mon	End of Fall Semester

* The 15th week on-demand classes will be delivered before the end of each semester's grading.

(*) Depending on year of entry to the University, registration days and time will vary. The advanced registration period is held between the Grade Notification day and the course registration period for students enrolled in or before 2023, and between the Convocation Ceremony and the course registration period for students enrolled in 2024.

(**) The advanced registration period is held between the Grade Notification day and the period for course changes.

(***) The advanced registration period is held between the Grade Notification day and the course registration period in April of the next academic year.

Graduate Programs • Excluding Law School and Graduate School of Business

2024 Spring Semester		
month	day	event
April	1 Mon	Start of Spring Semester Spring Semester Convocation Ceremony
	2 Tue	Course guidance for new students
	10 Wed	
	4 Thu	On-demand classes (DO Week)
	10 Wed	
	8 Mon	Course registration
	9 Tue	
	11 Thu	Face-to-face classes begin
26 Fri	Deadline for payment of Spring Semester fees	
April 29 Mon — May 5 Sun Holidays		
May	6 Mon	Substitute holiday (Classes held as usual)
July	15 Mon	Marine Day (classes held as usual)
	17 Wed	Last day of Face-to-face classes
	18 Thu	Final examinations begin
	31 Wed	Final examinations end
August	1 Thu	Spare day for Spring semester exams / Summer Recess begins
	1 Thu ↓ 7 Wed	Spring Intensive Lectures
September	12 Thu	Spring Semester thesis adjudication day Summer Recess ends
	13 Fri	Grade Notification
	20 Fri	End of Spring Semester
	28 Sat	Spring Semester Ceremony for Bestowing Degrees

* The 15th week on-demand classes will be delivered before the end of each semester's grading.

2024 Fall Semester			
month	day	event	
September	21 Sat	Start of Fall Semester / Fall Semester Convocation Ceremony	
	24 Tue ↓ 30 Mon	On-demand classes (DO Week)	
	26 Thu ↓ 27 Fri	Changes to course registration accepted	
	October	1 Tue	Face-to-face classes begin
October	14 Mon	National Sports Day (classes held as usual)	
	31 Thu	Deadline for payment of Fall Semester fees	
	November	4 Mon	Substitute holiday (university holiday)
	23 Sat	Labor Thanksgiving Day (university holiday)	
November	26 Tue ↓ 28 Thu	Doshisha EVE (no classes)	
	29 Fri	Anniversary of Establishment (university holiday)	
	December	24 Tue	Winter Recess begins
December	25 Wed	Christmas Day (university holiday)	
	2025		
January	5 Sun	Winter Recess ends	
	6 Mon	Face-to-face classes recommence	
January	13 Mon	Coming-of-Age Day (university holiday)	
	20 Mon	Last day of Face-to-face classes	
	21 Tue	Final examinations begin	
	23 Thu	Founder's Day	
	February	10 Mon	Final examinations end
February	12 Wed ↓ 18 Tue	Fall Intensive Lectures	
	March	6 Thu	Fall Semester thesis adjudication day
March	14 Fri	Grade notification	
	20 Thu ↓ 22 Sat	Fall Semester Ceremony for Bestowing Degrees	
	31 Mon	End of Fall Semester	

Law School

2024 Spring Semester		
month	day	event
April	1 Mon	Start of Spring Semester / Convocation Ceremony
	2 Tue ↓ 6 Sat	Course guidance for new students
	3 Wed ↓ 5 Fri	Course registration (*)
	8 Mon	Classes begin
	April 29 Mon — May 5 Sun Holidays	
May	6 Mon	Substitute holiday (classes held as usual)
June	28 Fri	Deadline for payment of Spring Semester fees
July	15 Mon	Marine Day (classes held as usual)
	27 Sat	Last day of classes
	29 Mon	Final examinations begin
August	10 Sat	Final examinations end
	12 Mon	Summer Recess begins
September	12 Thu	Spring Semester thesis adjudication day Summer Recess ends
	13 Fri	Grade Notification(**)
	18 Wed ↓ 19 Thu	Changes to course registration accepted
	20 Fri	End of Spring Semester
	28 Sat	Spring Semester Ceremony for Bestowing Degrees

(*) The general registration period is held on the designated day during this period. Depending on year of entry to the University, registration days and time will vary. The advanced registration period is held between the Grade Notification day in March of the previous academic year and the course registration period.

(**) The advanced registration period is held between the Grade Notification day and the period for course changes.

(***) The advanced registration period is held between the Grade Notification day and the course registration period in April of the next academic year.

2024 Fall Semester		
month	day	event
September	21 Sat	Start of Fall Semester
	23 Mon	Substitute holiday (university holiday)
	24 Tue	Classes begin
October	14 Mon	National Sports Day (classes held as usual)
November	4 Mon	Substitute holiday (university holiday)
	23 Sat	Labor Thanksgiving Day (university holiday)
	26 Tue ↓ 28 Thu	Doshisha EVE (no classes)
	29 Fri	Anniversary of Establishment (university holiday)
December	6 Fri	Deadline for payment of Fall Semester fees
	24 Tue	Winter Recess begins
	25 Wed	Christmas Day (university holiday)
2025		
January	5 Sun	Winter Recess ends
	6 Mon	Classes recommence
	13 Mon	Coming-of-age Day (university holiday)
	23 Thu	Founder's Day
	27 Mon	Last day of classes
	28 Tue	Final examinations begin
	February	11 Tue
February	18 Tue	Final Examinations end
	March	6 Thu
March	14 Fri	Grade Notification (***)
	20 Thu ↓ 22 Sat	Fall Semester Ceremony for Bestowing Degrees
	24 Mon	New year advanced registration begins
31 Mon	End of Fall Semester	

Graduate School of Business

2024 Spring Semester		
month	day	event
April	1 Mon	Start of Spring Semester / Spring Semester Convocation Ceremony
	1 Mon ↓ 5 Fri	Course guidance for new students
	4 Thu ↓ 5 Fri	Course registration
	8 Mon	Spring Semester first quarter classes begin
	26 Fri	Deadline for payment of Spring Semester fees (fee for educational support)
April 29 Mon — May 6 Mon Holidays		
May	31 Fri	Deadline for payment of Spring Semester fees (credit tuition fee)
June	4 Tue	Spring Semester first quarter exams begin
	10 Mon	Last day of Spring Semester first quarter classes Spring Semester first quarter examinations end
	11 Tue	No classes
	12 Wed	Spring Semester second quarter classes begin
	25 Tue	Grade notification
July	15 Mon	Marine Day (classes held as usual)
	31 Wed	Spring Semester second quarter examinations begin
August	6 Tue	Last day of Spring Semester second quarter classes Spring Semester second quarter examinations end
	7 Wed	Summer Recess begins
September	1 Sun	Summer Recess ends
	2 Mon	Grade Notification
	9 Mon ↓ 10 Tue	Course registration
	12 Thu	Spring Semester thesis adjudication day
	20 Fri	End of Spring Semester
	28 Sat	Spring Semester Ceremony for Bestowing Degrees

2024 Fall Semester		
month	day	event
September	21 Sat	Start of Fall Semester Fall Semester Convocation Ceremony
	30 Mon	Fall Semester first quarter classes begin
October	14 Mon	National Sports Day (classes held as usual)
	31 Thu	Deadline for payment of Fall Semester fees (fee for educational support)
November	4 Mon	Substitute holiday (classes held as usual)
	15 Fri	Deadline for payment of Fall Semester fees (credit tuition fee)
	18 Mon	Fall Semester first quarter examinations begin
	23 Sat	Labor Thanksgiving Day (classes held as usual) Last day of Fall Semester first quarter classes Fall Semester first quarter exams end
	26 Tue ↓ 28 Thu	Doshisha EVE (no classes)
	29 Fri	Anniversary of Establishment (university holiday)
December	30 Sat	Fall Semester second quarter classes begin
	23 Mon	Winter Recess begins
	25 Wed	Christmas Day (university holiday)
2025		
January	5 Sun	Winter Recess ends
	6 Mon	Classes recommence
	7 Tue	Grade Notification
	13 Mon	Coming-of-Age Day (classes held as usual)
	23 Thu	Founder's Day
February	1 Sat	Fall Semester second quarter exams begin
	7 Fri	Last day of Fall Semester second quarter classes Fall Semester second quarter exams end
March	6 Thu	Fall Semester thesis adjudication day
	14 Fri	Grade Notification
	20 Thu ↓ 22 Sat	Fall Semester Ceremony for Bestowing Degrees (one of the days to be designated by the university)
	31 Mon	End of Fall Semester

Center for Global Education and Japanese Studies

2024 Spring Semester		
month	day	event
April	1 Mon	Start of Spring Semester
	2 Tue ↓ 10 Wed	Course guidance and registration for new students Course registration
	4 Thu ↓ 10 Wed	On-demand classes (DO Week)
	11 Thu	Face-to-face classes begin
	26 Fri	Deadline for payment of Spring Semester fees
April 29 Mon — May 5 Sun Holidays		
May	6 Mon	Substitute holiday (classes held as usual)
July	15 Mon	Marine Day (classes held as usual)
	17 Wed	Last day of Face-to-face classes
	18 Thu	Final examinations begin
	31 Wed	Final examinations end
August	1 Thu	Spare day for Final examinations/ Summer Recess begins
September	12 Thu	Summer Recess ends
	13 Fri	Grade Notification(*)
	14 Sat	End of Spring Semester

* The 15th week on-demand classes will be delivered before the end of each semester's grading.

(*) Fall semester course guidance period is held after the Grade Notification day.

(**) Next year spring semester course guidance period is held after the Grade Notification day.

2024 Fall Semester		
month	day	event
September	15 Sun	Start of Fall Semester
	16 Mon ↓ 27 Fri	Course guidance and registration for new students Course registration
	24 Tue ↓ 30 Mon	On-demand classes (DO Week)
	1 Tue	Face-to-face classes begin
October	14 Mon	National Sports Day (classes held as usual)
	31 Thu	Deadline for payment of Fall Semester fees
	2 Sat ↓ 3 Sun	Doshisha Clover Festival
November	3 Sun	Sports Festival
	4 Mon	Substitute holiday (university holiday)
	23 Sat	Labor Thanksgiving Day (university holiday)
	26 Tue ↓ 28 Thu	Doshisha EVE (no classes)
	29 Fri	Anniversary of Establishment (university holiday)
December	24 Tue	Winter Recess begins
	25 Wed	Christmas Day (university holiday)
2025		
January	5 Sun	Winter Recess ends
	6 Mon	Face-to-face classes recommence
	13 Mon	Coming-of-Age Day (university holiday)
	20 Mon	Last day of Face-to-face classes
	21 Tue	Final examinations begin
	23 Thu	Founder's Day
February	10 Mon	Final examinations end
March	14 Fri	Grade Notification (**)
	31 Mon	End of Fall Semester

I Procedures at Government Offices

Those who newly entered Japan and will stay for a medium to long term with resident status must complete the following procedures at the municipal office of the city, ward, town or village where they reside within 14 days of arrival in Japan.

- 1) Resident registration (notification of moving in)
- 2) National Health Insurance enrollment procedures
- 3) National Pension procedures

I Notification (of Change) of Place of Residence

All foreigners residing in Japan for more than 3 months need to register their place of residence at the ward office or the city hall in the district of residence within 14 days of moving into their new residence.

< Required Documents > *New entry in Japan

- ① Notification of the address 《forms are available at ward offices and city halls》
- ② Residence card
- ③ Passport

< Required Documents > *Change of residence in Japan

- ① Notification of the address 《forms are available at ward offices and city halls》
- ② Residence card
- ③ Passport
- ④ Certificate of moving out (if applicable)

< If you move within the same city >

e.g.) Kyotoshi Kamigyo-ku → Kyotoshi Nakagyo-ku

- Submit the “Notification of moving in” to Nakagyo-ku ward office.

< If you move to another city >

e.g.) Kyotoshi Kamigyo-ku → Kyotanabeshi

- Submit the “Notification of moving out” to Kamigyo-ku ward office and the “Notification of moving in” with the certificate of moving out to Kyotanabe city hall.

e.g.) Kyotanabeshi → Kyotoshi Kamigyo-ku

- Submit the “Notification of moving out” to Kyotanabe city hall and the “Notification of moving in” with the certificate of moving out to Kamigyo-ku ward office.

*Additional documents might be required.

*In case you changed your name, date of birth, gender, nationality or region, be sure to report to the regional immigration services bureau in charge of your address (P.86) within 14 days of the change.

Contact Details of Ward Offices in Kyoto City / Kyotanabe City Hall

Municipal office	Address	Telephone No
KITA-KU	33-1 Murasakino Higashigoshoden-cho Kita-ku	075-432-1181
KAMIGYO-KU	285 Horidashi-cho Muromachi Nishiiru Imadegawa-dori Kamigyo-ku	075-441-0111
SAKYO-KU	7-2 Matsugasaki Donoue-cho Sakyo-ku	075-702-1000
NAKAGYO-KU	521 Nishisanbohorikawa-cho Oikesagaru Nishihorikawa-dori Nakagyo-ku	075-812-0061
HIGASHIYAMA-KU	130-6 5Chome Kiyomizu Higashiyama-ku	075-561-1191
YAMASHINA-KU	14-2 Nagituji Ikejiri-cho Yamashina-ku	075-592-3050
SHIMOGYO-KU	608-8 Higashishiokoji-cho Shiokojagaru Nishinotoin-dori Shimogyo-ku	075-371-7101
MINAMI-KU	1-3 Nishikujo Nanden-cho Minami-ku	075-681-3111
UKYO-KU	12 Uzumasa Shimokeibu-cho Ukyo-ku	075-861-1101
NISHIKYO-KU	25-1 Kamikatsura Morishita-cho Nishikyoku	075-381-7121
FUSHIMI-KU	39-2 Takajo-cho Fushimi-ku	075-611-1101
KYOTANABE-SHI	80 Tanabe Kyotanabe-shi	0774-63-1122

< “My Number” - The Social Security and Tax Number System >

The Government of Japan adopts the Social Security and Tax Number called as “My Number (individual number)” System in order to (1) enhance the social security to those who truly need it, (2) enhance public convenience and (3) develop the efficiency in administration. All those who have registered as a resident in Japan will receive the notification of My Numbers by post.

My Number is necessary for administrative procedures, financial institutions, and part-time job procedures, etc. Please keep it in a safe place to prevent loss.

An “Individual Number Card issuance application” is enclosed with the notification of My Numbers, and a plastic “Individual Number Card” will be issued at the request. It can be used as an official ID, but the application is not mandatory. If you wish to receive the card please apply by post or online.



▶ Please refer to the following website for further details.

<https://www.kojinbango-card.go.jp>

2 Enrollment in National Health Insurance System

● What is the National Health Insurance System?

In Japan, a medical insurance system is available to lessen burden on medical cost. The insurance premium has to be paid monthly or yearly once registration is completed. In most cases, subscribers to the system only pay 30 percent of the medical expenses at a clinic or hospital for any medical and dental treatment covered by the system. All international students residing in Japan for three months or longer and getting a certificate of residence are required to enroll in the program. Please be sure to enroll in this insurance program.

*Foreign residents who aren't enlisted in the basic resident registration may join the National Health Insurance by submitting a document that certifies their activities in Japan and period of stay of three months or longer if their status of residence is one of the followings. -Entertainer • -Technical Intern Training • -Dependent • -Designated activity • -Official

● How to apply (procedures must be carried out at the Insurance and Pensions Division of your local ward / city office)

〈 Required documents 〉

- ① Passport and residence card
- ② If National Health Insurance card was issued to the head of household, submit the insurance card.
- ③ Certificate of residence (with personal number)
If you have no certificate of residence, submit a document that certifies your activities in Japan and period of stay.
- ④ Student ID Card

● Insurance premiums

Calculated based on the total income of the previous year. Payment slips will be sent to your home address. Premiums depend on your previous year's income. A statutory reduction system is available to reduce up to 70% of insurance premiums of those with low income in the previous year. However, the reduction is not made automatically; you need to follow designated procedures for the reduction. For more information, please contact your local ward or city office.

● Premium payment

- ① Pay at a bank, post office or ward / city office using the payment slip provided.
- ② Arrange a transfer from your bank or postal savings account.

* Transfer arrangements can be made at your local ward / city office, or at your bank.

〈 Example 〉 National Health Insurance Program

If the total costs for your medical treatment at a hospital are 10,000 yen...
The National Health Insurance covers
70% of the treatment costs (7,000 yen).
You will only have to pay 3,000 yen (30% of the total costs).



The total costs for medical treatment: 3,000 yen

*Students not enrolled in the National Health Insurance Program would have to pay the full amount of 10,000 yen.

〈 Notes 〉

- (1) Please notify your local city/ward office in the following cases by certain day:
 - Within 14 days of any change of address or change of family structure owing to marriage etc.
 - When you complete your studies and return to your home country, prior to departure.
- (2) Lost insurance certificates should be reported to the police and city office or ward office immediately to avert the risk of improper use.

*Kyoto City National Health Insurance Subsidies for the Privately Financed International Students
This subsidized project ended on March 31st, 2022.

3 Procedures for National Pension

The National Pension is a public pension system which provides insurance benefits to an insured person who reaches an advanced age, or becomes disabled. International students who turned 20 years old are also obliged to enroll in the National Pension and must pay the contributions. However, the students can apply for the exemption from contribution payments: "Special Payment System for Students" for regular students, and "Contribution Payment Exemption System" for non-regular students such as international exchange students, and special students.

Be sure to apply for the exemption when you enroll the National Pension at a ward office. The insurance bills might be sent in advance of the notification of exemption examination results by post, but please do not make a payment until you receive the results. If your application is approved, you don't need to pay the contributions. The exemption application must be made annually. Please refer the websites of Japan Pension Services for further information.

"Special Payment System for Students":

<https://www.nenkin.go.jp/international/english/nationalpension/nationalpension.html>

"Contribution Payment Exemption System":

<https://www.nenkin.go.jp/international/english/nationalpension/nationalpension.html>

<https://www.nenkin.go.jp/pamphlet/menjyo-yuyo.html>

II Residency Procedures and Response

I Change of Status of Residence to “STUDENT”

Those who enroll at Doshisha University as an international student are expected to have a status of residence as “Student” in principle. It is also possible to be enrolled with other status of residence that allows long-term stay in Japan such as “Dependent”, etc, instead of “Student,” but please note that in that case you might not be eligible for services designed for international students holding “Student” resident status. Therefore, it is advised to make a careful choice for your status of residence by yourself and if you wish to change your resident status to “Student,” please refer to the following instructions. Be sure that you are not permitted to enroll in the university with the status of residence “Temporary Visitor.” The regional immigration services bureau only receives your documents on the day of the application, and will inform you of the results at a later date.

After your status of residence is changed, you must submit images of both sides of your residence card to the Office of International Students via web form^{*1}. (Students of the Center for Global Education and Japanese Studies^{*2} need to submit it to the Office of the Center for Global Education and Japanese Studies.)

^{*1} For details, please refer to “② Change of Status of Residence, Extension of Period of Stay” on page 93.

^{*2} Students of the Center for Global Education/the Center for Japanese Language and Culture for those enrolled in 2023.

〈 Documents required for changing status of residence to “Student” 〉

*Please submit your student ID card and ①–⑤ below to the Office of International Students. After the office checks the application materials, students must submit the items ①–⑤ to the regional immigration services bureau in charge of your address.

① Application for change of status of residence

- Forms are available at the Office of International Students and on the website

*Paste a photograph (・4cm×3cm, ・front face, ・no hat, ・no background, ・taken within 3 months) with your name written on the back side.

② Copy of your certificate of admission

(after the date of entry: certificate of attendance issued at the automatic issuing machines)

*If you are a newly-enrolled student, continuing your education toward a graduate degree program, or changing status from special student to regular student and wish to apply prior to admission, please submit a copy of your certificate of admission.

*Certificate of Attendance is issued at the automatic issuing machines.

- Kyotanabe Campus – Seishinkan 1F, and IT & Media Center 1F
- Imadegawa Campus – Ryoshinkan 1F, Jinshinkan 1F, Kambaikan 2F and Shikokan 1F

③ Passport

④ Residence card

⑤ Course registration check sheet (download from DUET and print to submit)

*If you are unable to download the document for some reason, contact your faculty/graduate school office for a solution.

*Please submit the above document and it will be checked and filed by OIS. The submission to the regional immigration services bureau is unlikely to be required, if you are a regular student.

⑥ Fee of 4,000 yen (by revenue stamps)

*You need to pay the fee when you receive a new residence card.

*Revenue stamps (Shunyu-inshi) are available at post offices or convenience stores.

*Depending on the situation of each applicant, additional documents such as proof of your capability of payment for daily expenses and tuition, study plan at Doshisha might be required. Please check with the regional immigration services bureau what kind of documents you should enclose and apply well in advance.

What kind of documents can prove your capacity to fund daily expenses and tuition?

- Self-financed students
 - A balance statement issued by a bank or a certificate of scholarship etc.
- Students receiving funds from home country (parents or other relatives etc)
 - Certificate of remittance or bankbook under the name of the sponsor with the record of remittance
- Students receiving funds from a third person residing in Japan
 - Guarantor’s certificate of employment, certificate of annual income (certificate of tax payment or certificate of tax deduction) and letter of sponsorship
- For documents issued in a language other than Japanese, Japanese translations must be attached.

Change of Status to “Designated Activities” (for Regular Students Only)

You cannot stay in Japan holding “Student” resident status after graduating from Doshisha University. You are required to change the status to “Designated Activities” to do job hunting in Japan after graduation. Please ask the Office of International Students about required documents.

^{*1} Please ask the regional immigration services bureau in charge of your address regarding changing to other status of residence.

2 Extension of Period of Stay

International students who stay in Japan for their study must apply for an extension of period of stay before the date of expiration. Application can be made at the regional immigration services bureau in charge of your address from 3 months before the expiry date of your current residence card. The Bureau only receives your documents on the day of application and will inform you of the result at a later date.

After your period of stay is extended, you must submit images of both sides of your renewed residence card to the Office of International Students via web form^{*1}.

Students of the Center for Global Education and Japanese Studies^{*2} need to consult with the Office of the Center for Global Education and Japanese Studies in advance.

^{*1} For details, please refer to “② Change of Status of Residence, Extension of Period of Stay” on page 93.

^{*2} Students of the Center for Global Education/the Center for Japanese Language and Culture for those enrolled in 2023.

〈 Documents required for application for extension of period of stay 〉

*Please submit your student ID card and ①–⑥ below to the Office of International Students via web form. After the office checks the forms, students must submit the forms ①–⑥ to the regional immigration services bureau in charge of your address.

① Application for extension of period of stay

- Please download the application forms from the website of the Office of International Students.

*Paste a photograph (・4cm×3cm, ・front face, ・no hat, ・no background, ・taken within 3 months) with your name written on the back side.

② Certificate of attendance (issued at the automatic issuing machines)

- Kyotanabe Campus – Seishinkan 1F, and IT & Media Center 1F
- Imadegawa Campus – Ryoshinkan 1F, Jinshinkan 1F, Kambaikan 2F and Shikokan 1F

*If you are a newly-enrolled student, continuing your education toward a graduate degree program, or changing status from special student to regular student and wish to apply for extension prior to admission, please submit the certificate of admission instead.

③ Academic transcript (issued at the same place as certificate of attendance)

*New students should submit academic transcript, certificate of graduation of the previous school attended. Students who attended a Japanese language school must submit a certificate of attendance which shows the attendance rate as well.

*The latest academic transcript might not be available during the certain period of a year. In that case, you have to submit the previous one, then please explain the reason to immigration officers if necessary. You might be requested to submit the latest academic transcript later.

④ Passport

⑤ Residence card

⑥ Course registration check sheet (download from DUET and print to submit)

*If you are unable to download the document for some reason, contact your faculty/graduate school office for a solution.

*Please submit the above document and it will be checked and filed by OIS. The submission to the regional immigration services bureau is unlikely to be required, if you are a regular student.

⑦ Fee of 4,000 yen (by revenue stamps)

*You need to pay the fee when you receive a new residence card.

*Revenue stamps (Shunyu-inshi) are available at post offices or convenience stores.

*Depending on the situation of each applicant, additional documents such as proof of your capability of payment for daily expenses and tuition, study plan at Doshisha might be required. Please check with the regional immigration services bureau in charge of your address what kind of documents you should enclose and apply well in advance.

Academic transcript (issued at the same place as certificate of attendance)

During certain periods of the year (e.g. from early February to mid-March), transcripts for the entire academic year cannot be issued (only the transcripts for the spring semester are available at such times). Please explain the reason for not being able to obtain the most updated transcript at the regional immigration services bureau if necessary.

3 Special Re-entry Permit System

Foreign nationals who possess a valid passport and residence card may return to Japan within one year (two years for special permanent residents) from the date of departure under the special re-entry permit, in principle, need not to apply for a re-entry permission which requires a pre-application in the regional immigration services bureau. However, if the permitted period of stay expires before one year from the departure from Japan, the special re-entry permit will be valid until the expiration date of the period of stay. If you wish to re-enter Japan, be sure to check the item of “I am leaving Japan temporarily and will return” on the Embarkation/Disembarkation (ED) card, and present it along with your residence card at border control when departing from Japan.

Incidentally, if you take a leave of absence, you are not permitted to continue to stay in Japan with the status of residence of “Student” during the period of leave of absence. You must either leave Japan immediately, or change the status of residence to an appropriate one. If you remain in Japan without engaging in any study activities corresponding to the resident status “Student” for a long time (generally 3 months or longer), your status of residence will be revoked.

*If you are planning to leave Japan for more than 1 year, (2 years for special permanent residents), you need to obtain a re-entry permit from the regional immigration services bureau in advance as before. The validity of the re-entry permit is up to 5 years (6 years for special permanent residents) within the range of your period of stay.

* If you have departed from Japan under the special re-entry permit, you will be unable to extend the permit while abroad. You will lose the validity of your status of residence if you fail to re-enter Japan within 1 year (2 years for special permanent residents) of your departure.

If you are planning to leave Japan for more than 1 year, (more than 2 years for special permanent residents), please prepare the following documents and apply for a re-entry permit in the regional immigration services bureau in charge of your address in advance as usual.

〈 Documents required for application for re-entry permit 〉

- ① Application for re-entry permit
- ② Student ID card
- ③ Passport
- ④ Residence card
- ⑤ Fee for single re-entry: 3,000 yen (for multiple re-entry: 6,000 yen)

*Please ask the regional immigration services bureau if you are not sure whether you are eligible to depart from Japan using the special re-entry permit system.

4 Permission to Engage in Activity other than that Permitted under the Status of Residence Previously Granted (Part-time Work)

You have entered Doshisha University for the purpose of learning and are given the status of residence as “Student”. That means, until you complete your education, your activities in Japan are limited to academic ones, and you are not permitted to work with “Student” resident status. However, you may be able to work part-time on the condition that it will not be a hindrance to study by obtaining the “Permission to Engage in Activity other than that Permitted under the Status of Residence Previously Granted” from the regional immigration services bureau.

Students who engage in activities to assist education or research [Teaching Assistant (TA), Research Assistant (RA), Student Assistant (SA), Tutor for Study and Research Support for International Students, etc.] based on the contract with Doshisha University will not need the above permission.

Needless to say, what matters most is “studying” and you must give top priority to it. Please keep in your mind that spending too much hours on working part-time at the cost of studying cannot be tolerated.

〈 How to Apply 〉

- (1) Please submit the following documents to the regional immigration services bureau in charge of your address for the application.

Documents required for application

- ① Application form
 - Please download the application forms from the website of the Office of International Students.
- ② Student ID card
- ③ Passport
- ④ Residence card

*Carry the photocopies of your passport and residence card while you are applying for the permission.

- (2) As soon as the permission is issued by the regional immigration services bureau, please submit images of both sides of your residence card to the Office of International Students via webform.

- (3) Please submit the certificate of employment (prescribed form of Doshisha University) to the Office of International Students after you get a part-time work.

〈 Notes 〉

- ① The number of hours permitted is a maximum of 28 hours per week (8 hours per day and 40 hours per week during summer, winter and spring recess specified in the university regulations). Anyone working longer than these maximum hours may be denied extension of period of stay.
- ② Part-time works at places of entertainment and amusement businesses (nightclubs, bars, pachinko parlors, adult content videos (including internet distribution), telephone clubs etc) are forbidden. If by any chance you work at these kinds of places, or engage in part-time works without the above permission, you may be punished or deported from Japan.
- ③ It is prohibited to resell items that you bought in a large volume in Japan on the internet.
- ④ You cannot work part-time during a leave of absence.
- ⑤ If you are receiving a scholarship, check its conditions as some scholarships do not allow the recipients to work part-time.

〈 How to Extend the period of the permission 〉

This permission is only valid within the period of validity of your resident status. When you apply for extension of period of stay, do not forget to re-apply for the permission at the same time.

As soon as the permission is issued by the regional immigration services bureau, please submit images of both sides of your residence card to the Office of International Students via webform.

If you change the place of part-time work, please submit the certificate of employment (prescribed form of Doshisha University) to the Office of International Students.

The Department of Student Life can give you some information on part-time job openings. Visit Doshisha University website to access part-time job openings. When you use the system for the first time, please register to get a login ID and password. Then, search for job opportunities. If you find a good one, check the condition of employment and apply directly by yourself.



▶ Doshisha University Part-time Work Referral System
<https://www.aines.net/doshisha/>

For further information, please contact:

Department of Student Life

- Imadegawa Campus:1F, Kambaikan Bldg. TEL 075-251-3281
- Kyotanabe Campus:1F, Seishinkan Bldg. TEL 0774-65-7435

5 Those who will no longer be a Doshisha Student

Those who leave Doshisha University cannot continue to stay in Japan with the status of residence of "Student" with Doshisha University as the host institution. You will need to change your status of residence or leave Japan.

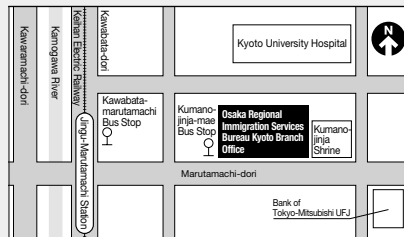
For details, please refer to "⑥ Graduation / Leave of Absence / Study Abroad / Withdrawal / Expulsion" on page 94.

6 Location of Regional Immigration Services Bureau for Kyoto Residents

Osaka Regional Immigration Services Bureau

- Osaka Regional Immigration Services Bureau, Kyoto Branch Office

4F, Kyoto Second Local Joint Government Bldg., 34-12 Higashi-Maruta-cho, Marutamachi Kawabata Higashi-iru, Sakyo-ku, Kyoto 606-8395
 TEL 075-752-5997
 Office Hours : 9:00-12:00 · 13:00-16:00 (Monday through Friday)

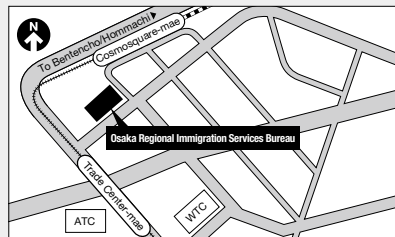


< Access >

500m east of Keihan Railway: Jingu-Marutamachi Station
 A few minutes walk from Kumano-jinja Shrine Bus stop (#206 line of Kyoto-shi bus from Kyoto Station or Kitaoji Bus Terminal) or; A few minutes walk from Kumano-jinja Shrine Bus stop (#201 line of Kyoto-shi bus from Karasuma Imadegawa)

- Osaka Regional Immigration Services Bureau 1-29-53 Nanko-kita, Suminoe-ku, Osaka 559-0034

TEL 06-4703-2100
 Office Hours 9:00-16:00 (Monday through Friday)
 *You can ask about immigration or other procedures at "Immigration Information Center" located in the same building. TEL 0570-01-3904



< Access >

Brief walk from Cosmosquare Station, Subway Chuo Line

< In case your residence has been lost or stolen >

Foreign nationals are required to carry a residence card at all times while in Japan by Japanese law. If your residence card has been lost or stolen, you must report to the nearest police station immediately, and request issuance of a 'lost property report' or a 'theft report'.

Moreover, you must apply for reissuance of the residence card within 14 days from the date of the loss or theft occurred. Please prepare all required application materials as stated below, and proceed with the procedure for reissuance of the residence card in the regional immigration services bureau in charge of your address.

[Required application materials]

- ① Application for reissuance of a residence card (prescribed application form)
- ② A photograph (4cm x 3cm, taken within three months prior to the date of application)
- ③ Passport
- ④ Documents that certify the loss or theft (e.g. a lost property report or a theft report)

*If unable to submit a certificate, a written statement describing the reasons for unavailability of a certificate and the circumstances of how the loss occurred should be submitted

- ⑤ Student ID card

Related links

Seek further guidance from the website of Immigration Services Agency of Japan:
 Application for reissuance of the residence card due to loss



https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/nyuukokukanri10_00010.html

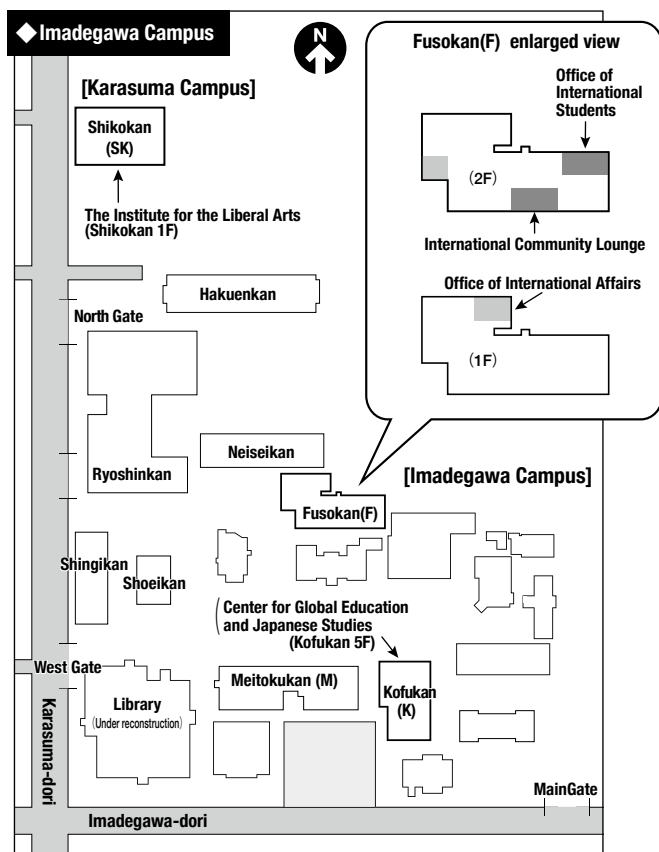
III Student Life

Message Boards

Please check message boards regularly for latest updates or announcements. Please refer to the following message board location maps. Do not forget to check DUET, Portal, and your email account issued by the university regularly, as important notices will also be sent via email. We may also make announcements on webpages operated by Doshisha University.

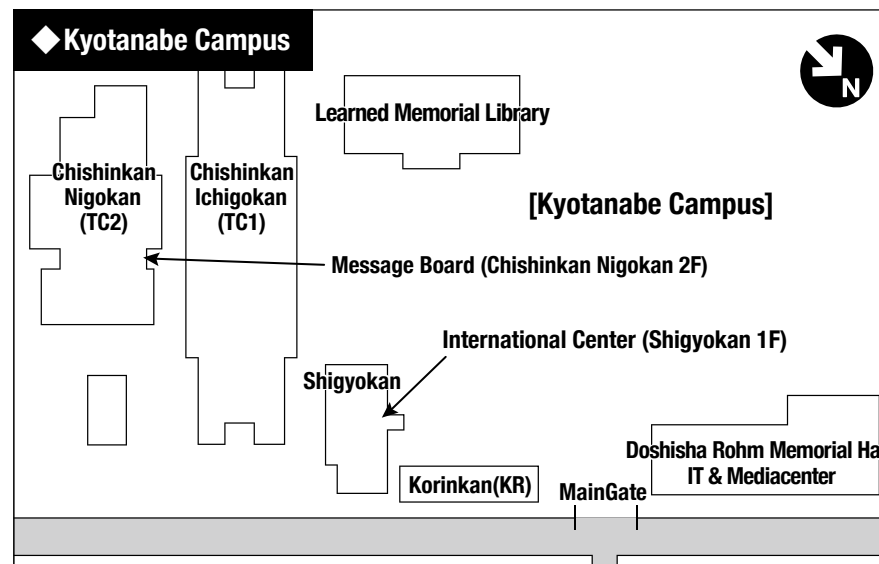
*For information regarding scholarships, please check the message board of each contact office.

I For All International Students



Important notices (Scholarships etc.)	<ul style="list-style-type: none"> In front of the Office of International Students and corridor *Note
Class schedules	<ul style="list-style-type: none"> In front of the Office of the Center for Global Education and Japanese Studies and corridor
General information, Career information	<ul style="list-style-type: none"> In front of the Office of International Students and corridor In front of the Office of the Center for Global Education and Japanese Studies and corridor International Community Lounge

*Note: For scholarships administered by the Department of Student Life (see p117 for details), please check the scholarship website.




Important notices (Scholarships etc.)	<ul style="list-style-type: none"> Shigyokan 1F *Note
General information, Career information	<ul style="list-style-type: none"> Shigyokan 1F, Chishinkan Nigokan 2F International Community Lounge

*Note: For scholarships administered by the Department of Student Life (see p117 for details), please check the scholarship website.

Doshisha University Portal

Doshisha University Portal is a system that allows you to check notices and other information from the university in one place. In addition to checking notices, you can answer questionnaires, check the academic calendar, and access various websites that are useful for your university life.

The application version of the system sends push notifications to your device, so you can immediately check the contents of notices and other information. You will also receive push notifications of messages and updates on class information such as class cancellations and classroom changes that are currently notified on DUET for students. This portal will also be used to confirm your safety in the event of earthquakes and other disasters. Please be sure to download and use this portal.

 ▶ IT Support Office "Doshisha University Portal"
<https://it.doshisha.ac.jp/it/service/portal.html>

*If you would like to view Doshisha University Portal in English

The browser's automatic translation function is available in the web version. (This function is not available in the application version.)

Please refer to the manual on the IT Support Office website above.

App Version

You will receive push notifications.



APP Store



Google Play

Web Version



Doshisha Univ.
Portal

同志社大学ポータル on the Web

Webシングル
サインオンからアクセス



On-campus Registration and Procedure

1 Changing Address

If your address and / or phone number have been changed, you must reflect your changes on DUET first, then also report those change to the office of International Students as well. Failure to do so may cause you problems, as important messages such as scholarship and accommodation cannot reach you. You also have to notify the post office of your new address. By filling in your new address on the prescribed form and submitting it, you can have mails coming to the old address forwarded (for a specific period of time).

2 Change of Status of Residence, Extension of Period of Stay

If your status of residence has been changed or renewed, please submit images of the front and back of your residence card to the Office of International Students via web form.

Web form for submission: <https://forms.office.com/r/Nqnr0Y6GSq>



3 Student Commuter Pass

If you use public transportation to commute to the campus, you can purchase a " Student commuter pass" that allows you to ride at a lower cost than usual.

Please fill out the " Commuter Pass Purchase Form " at the counter of each transportation facility, and apply for and purchase the pass with your student ID card and student commutation certificate.*

Please note that there are conditions regarding the routes and periods of use (1, 3, or 6 months) for which commuter passes can be purchased.

*The student commutation certificate is issued by the office of the faculty or graduate school you belong to. However, student commutation certificates are issued only for students who will stay for more than 1 year.

4 How to Obtain Bicycle and Motorcycle Entry Permission Sticker

You have to attend "Bicycle Safety Class" provided by the Student Support Service Center and receive an entry permission sticker by presenting your student ID card.

* You need to attend Bicycle Safety Class at each campus you would like to commute by bicycle (motorcycles are only permitted on Kyotanabe campus) and receive an entry permission sticker.

* Schedule and information regarding the safety class will be announced on the University webpage or a signboard on both campuses.

5 Student Discount Card

You can have a discount of 20 % for traveling over 100 km one way on JR lines. The maximum number of student discount cards issued annually is 10 per person. The card is effective/valid for 3 months. If you need to exceed this limit, please consult the office of your faculty or graduate school.

〈 For undergraduate/graduate students 〉

- Use the automated certification issuing machine (student ID card is necessary)
- Machines are installed at the following places:
Imadegawa Campus Ryoshinkan 1F, Kambaikan 2F, Jinshinkan 1F and Shikokan 1F
Kyotanabe Campus Seishinkan 1F, IT& Media Center 1F
Osaka Satellite Campus
*Issuance of student discount cards is available at the office of Tokyo Satellite Campus.

〈 Students of the Center for Global Education and Japanese Studies¹, Students at Study Abroad Program Centers (AKP, Stanford Center, Tübingen Center, KCJS) 〉

- Submit an application at the Office of the Center for Global Education and Japanese Studies.
*This student discount card is issued only for students who will stay for more than 1 year.
¹ Students of the Center for Global Education/the Center for Japanese Language and Culture for those enrolled in 2023.

6 Graduation / Leave of Absence / Study Abroad / Withdrawal / Expulsion

If any change occurs in your enrollment status, please be sure to contact one of the Office of International Students offices located on each campus to confirm what you will be required to do (including notification to the regional immigration services bureau and other procedures). There will be some prescribed forms you need to submit.

If you graduate, take a leave of absence or withdraw (or be expelled) from Doshisha University, your resident status as "Student" will be terminated and you will no longer be allowed to remain in Japan or work part-time in Japan. You must leave Japan at the soonest or change your status of residence to an appropriate one. Please inform the Office of International Students of both your intention and outcome of whether you leave Japan or change your status of residence twice, while you are still enrolled and after you took action, respectively. For more details, see the Office of International Students website.

*If you remain in Japan without engaging in any study activities for a long time (generally 3 months or longer), you may be deported or penalized such as denied a visa.

*If you are planning to continue job hunting in Japan after graduation, please refer to page 82.

〈 General Notes 〉

- Please be sure to notify the Office of International Students of any changes in your address, telephone number, bank account or other details.

〈How to return your residence card 〉

You are required to return your residence card to the regional immigration services bureau in the cases set out below:

- (1) When leaving Japan due to graduation, leave of absence, or withdrawal from the university (after suspending or finishing your activities under the status of "students")
Be sure to return the residence card to immigration officers at the airport before your departure.
- (2) In case you forgot to return your residence card at the airport / you didn't or were unable to enter Japan within the valid period of the special re-entry permit / you became a Japanese citizen, etc.
Please return your residence card to the regional immigration services bureau in either way below within 14 days from the date of expiration.
 - Directly hand back your residence card to the regional immigration services bureau in charge of your address
 - Send your residence card by post to the following address with a statement of surrender (designated form) enclosed:

[Mailing address]

Odaiba Branch Office, the Tokyo Regional Immigration Services Bureau
Tokyo Port Joint Government Building 9F, 2-7-11 Aomi, Koto-ku, Tokyo 135-0064

*Please write "The residence card to be returned" on the front side of the envelope

Related links

Website of the Immigration Services Agency: Return of a residence card



https://www.isa.go.jp/en/applications/procedures/nyuukokukanri10_00020.html

7 Fee Waiver for Students Taking Military Leave

Regular students taking a leave of absence from the university due to their compulsory military service in their home country may be eligible for a waiver of the fee normally charged to students taking a leave of absence (60,000yen for a semester/120,000yen for a year) by submitting an official certificate to be approved by the faculty council of the faculty/graduate school of which they belong to.

- **Eligible students:** Regular students serving the compulsory military service of his/her country.
* Contact your faculty/graduate school office for detailed information.
- **Procedure:**
 - ▶ Administrative Office of the Faculty / Graduate School you belong to
1. Report your military leave of absence and receive a prescribed form for "Request for leave of absence".
 2. Be informed of the period of leave of absence and the necessary procedures to take when the period of leave of absence is over.

- ▶ Office of International Students (Imadegawa / Kyotanabe Campus)
- 3. Submit the certificate of military service with Japanese translation (translation is not necessary when the certificate is prepared in English). If the certificate is not yet obtained, obtain and submit it to OIS as soon as possible.
- 4. Be informed of necessary procedures regarding student visa and scholarships.
- ▶ Approval by the faculty council
- ▶ Administrative Office of the Faculty/Graduate School of yours
- 5. Be informed of the fees for taking a leave of absence. Receive and submit a prescribed form for refund of fees.

< Notes >

- As with the case of normal leave of absence, students taking a military leave will lose the "Student" resident status and cannot remain in Japan during such period of absence.
 - *The total period of absence shall not exceed the following years regardless of reason.
 - Undergraduate: 4 years
 - Graduate school Master's program: 2 years
 - Graduate school Doctoral program: 3 years
 - Integrated Master's and Doctoral programs: 5 years
 - Professional degree program: 2 years
- Students are required to pay the fee for the semester after the end of the period of 'military leave of absence'. Failure to complete this procedure may result in expulsion from the university. Please seek advice at the administrative office in charge of your Faculty or Graduate School in advance.

It takes a considerable amount of time to review your application for a military leave. Please contact the office of the Faculty/ Graduate School you belong to and the Office of International Students well in advance for further details of the procedure.

Healthcare · Mental Health

I Seeing a Doctor / Health Examination

Examination and treatment (internal medicine only) are available at the Health Center, at locations on both campuses. When you visit the Center, please bring your student ID card and National Health Insurance card. The Health Center operates periodical health examinations on both campuses annually. Please be sure to take these examinations in order to keep healthy during your time as a Doshisha student. The Center also offers consultation on health-related matters: please do not hesitate to seek advice at an early stage.



- **Imadegawa Campus**
2F West, Kambaikan Bldg. TEL 075-251-3100
- **Kyotanabe Campus**
Behind the staff car park, on the right as you enter the South gate of the campus. TEL 0774-65-7390

Office Hours (Lecture Weeks) (Closed between 12:00-13:00 / emergency case is accepted)

		Imadegawa Campus		Kyotanabe Campus	
Doctor's Hours	General practice	Mon, Wed, Thu	13:00-16:00 (reception: until 15:30)	Mon to Fri	13:00-16:00 (reception: until 15:30)
		Tue, Fri	14:00-18:00 (reception: until 17:30)		
	Mental health counseling	Tue, Wed, Thu, Fri	by appointment only	Tue, Fri	by appointment only
Office Hours (including health counseling)		Mon to Fri	9:00-12:00 13:00-19:00	Mon to Fri	9:00-12:00 13:00-17:00

*Office hours are subject to change on no-lecture day and during no-lecture weeks. If Health Center is closed on a temporary basis, please go to the nearby medical institution. For more information regarding clinic hours, please check the message board of the Health Center.

*If you suffer an illness or injury that requires hospitalization, please be sure to inform the Office of International Students as well.

2 Mental Health Care

The Counseling Center offers students a helping hand to discuss and reflect on a variety of problems encountered in everyday student life (such as academic issues, interpersonal relationships, psychological concerns, dilemmas and disputes). Please feel free to come and see us whenever you encounter problems.

Counseling in English is available on Monday, Thursday and Friday at Imadegawa Campus, and on Wednesday at Kyotanabe Campus.



- **Imadegawa Campus**
1F North, Kambaikan Bldg. TEL 075-251-3275
- **Kyotanabe Campus**
1F South East Corner, Chishinkan Bldg. 1 TEL 0774-65-7415

Opening Hours (Closed between 11:30-12:30)

	Imadegawa Campus		Kyotanabe Campus	
Japanese	Mon, Wed, Thu, Fri	9:00-11:30 12:30-17:00	Mon to Fri	9:00-11:30 12:30-17:00
	Tue	9:00-11:30 12:30-19:00		
English	Mon, Thu, Fri	9:00-11:30 12:30-17:00	Wed	9:00-11:30 12:30-17:00

*By appointment only. Please make an appointment by telephone or in person.

*Mental health consultations are also available by appointment at the university's Health Center.

Any changes to the counseling hours during recess or other reasons will be posted on the message board of the center.

3 Prevention of Campus Harassment

Campus harassment takes many forms, which include sexual harassment such as physical contact, sexual violence and sexual jokes, academic harassment such as inappropriate and unjust language or behavior by academic advisors etc. taking advantage of their authoritative positions, and power harassment not only between senior and junior students but also among peers.

If you feel that you have been victimized by campus harassment, do not suffer in silence - seek help immediately according to the guidelines in the brochure on the link below. The counselors will safeguard your confidential information and resolve the problems.



▶ English counseling is also available.

https://www.doshisha.ac.jp/en/student_life/health/harassment.html

“NO, Absolutely No!” to Drug Abuse!

In Japan, drug possession and abuse are legally prohibited, and penalty against those drug users are severe.

What is Drug Abuse?

Drug abuse refers to the use of drugs in inappropriate ways or purposes. Depending on the usages, the commercial medicines may also be applicable. Your life can be destroyed even just for one misuse. Drug abuse affects the brain and various organs adversely. It develops mental disorders, causing addiction and tolerance. The body and mind will never recover again. Don't waste your life just for a passing pleasure. Inappropriate drug use such as cannabis, stimulants, and designer drugs is, “NO, ABSOLUTELY NO”.

(Text sourced from the Ministry of Health web page on drug abuse policy.)

Current Situation of Drugs Surrounding College Students in Japan

Drug contamination is becoming a huge social problem following continuous incidents and accidents of illegal drug possession and abuse by college students.

Changes of Japanese laws and enhancement of countermeasure regarding “Dangerous drugs” have been working well, with substantial decrease of death cases likely caused by drug abuse, but several dangerous drugs still seem to be in circulation on the internet.

The National Police Agency also announced that the number of arrestees for using Cannabis which was decreasing is on the increase again after 2014, and we need to watch the trend closely. In Japan, possession of Cannabis is illegal. Violations may be punished by up to five years' imprisonment.

More Information

- Ministry of Health, Labour and Welfare information on preventing drug abuse

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/yakubuturanyou/

- The Drug Abuse Prevention Center website

https://www.dapc.or.jp/world/index_eng.html

*The booklet “Drug Abuse Prevention Supplementary Reader” is available around campus. English version of the booklet is also available. Please refer to the booklet to obtain a proper understanding of Drug abuse.

IV Insurance

< Department of Student Life >

- Imadegawa Campus: 1F, Kambaikan Bldg. TEL 075-251-3281
 - Kyotanabe Campus: 1F, Seishinkan Bldg. TEL 0774-65-7435
- <https://student-support.doshisha.ac.jp/insurance/gakkensai.html>

I Personal Accident Insurance for Students Pursuing Education and Research (Gakusei Kyouiku Kenkyu Saigai Shougai Hoken: Gakkensai)

Doshisha University is enrolled in a personal accident insurance for regular students and for international students at the Center for Global Education and Japanese Studies (students of Global Education Module*1, students of Japanese Language and Culture Module*2, and students of the AKP Center). Students are able to claim indemnity in the cases including: accidents during classes and university sanctioned events, injuries during an accident on campus, during extracurricular activities reported by a club registered with the university or the Student Support Services Center, while commuting to/from university, and while studying abroad (excluding accidents during private time). If you are injured during educational and research activities mentioned above, please visit the Department of Student Life to fill out the prescribed postcard within 30 days so that the Department can notify Tokyo Marine & Nichido Fire Insurance Company.

*1 students of the Center for Global Education for those enrolled in 2023

*2 students of the Center for Japanese Language and Culture for those enrolled in 2023

● Types of medical treatment eligible for insurance claims

- During regular curricular activities or school events on campus ▶ 1 day or more
- During university-affiliated extracurricular activities ▶ 14 days or more
- During on-campus activities other than regular curricular activities, school events (club activities) and university-affiliated extracurricular activities ▶ 4 days or more
- While commuting to / from university ▶ 4 days or more
- Hospitalization ▶ 1 day or more

For those who have not joined

You can join GAKKENSAI at your own expense and according to your own procedures. If you wish to join, please apply for it at the Office of International Students. For details, please check the URL below.

 <https://ois.doshisha.ac.jp/en/health/sick-injured.html>

2 Liability Insurance for Students Pursuing Education and Research (Gakkensai Futai Baisho Sekinin Hoken)

This insurance covers the liability against damages for which the students may be held legally liable to pay in Japan or abroad by injuring third parties or damaging any property belonging to third parties during their curricular activities, school events or on the way to and from them.


Damages caused during commuting, nursing care experience activities and teaching practice are covered as well.

Regular Students of Doshisha University are automatically enrolled in this insurance program.

3 Comprehensive Insurance for Students Lives Coupled with “Gakkensai” for International Students (Inbound futai-gakuso)

While the “Liability Insurance for Students Pursuing Education and Research” only covers activities administered by the university such as regular curricular activities and internships, this insurance also covers private activities. When an accident has occurred, you can make claims and inquiries by e-mail and in English, and can also use the settlement negotiation service (accidents in Japan only). This insurance is available only to students who are enrolled in the Personal Accident Insurance for Students Pursuing Education and Research (Gakkensai).

For details, please check the URL below.

 <https://ois.doshisha.ac.jp/en/health/op-insurance.html>

4 If You Ride a Bicycle

As stated on page 130, "To Avoid Traffic Accidents," by Kyoto Prefecture ordinance, bicycle riders are obligated to have bicycle liability insurance (or have a "personal liability insurance" rider's clause equivalent to bicycle liability insurance attached to their personal accident insurance, fire insurance, automobile insurance, etc.). Although it is optional, it is also a good idea to have a "Settlement Negotiation Service" rider attached to your insurance policy, which allows the insurance company to negotiate a settlement with the victim on your behalf in the event of an accident.

If you do not have a bicycle liability insurance, please consult with the bicycle shop, Doshisha Co-op or Doshisha Enterprise.

If you have an accident,

The person who caused the accident is obligated to rescue the victim and report the accident to the police. A certificate made by the police is also required when using insurance. Failure to report the accident may lead to further trouble. Whether you are the victim or the offender, please report the accident to the police.

V Scholarships

Doshisha University offers a variety of scholarships to enable international students to concentrate on their studies free from financial concerns. Recipients of the Monbukagakusho (Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology or MEXT) Scholarship are not allowed to receive any other scholarships/grants during the term of their MEXT scholarship. Therefore, please note that the recipients of MEXT scholarship are not eligible to apply for the scholarships/grants listed below.

< Scholarships administered by the Office of International Students >

- Imadegawa Campus: 2F, Fusokan Bldg. TEL 075-251-3257
- Kyotanabe Campus: 1F, Shigyokan Bldg. TEL 0774-65-7453

< Doshisha University Merit Scholarships for Self-Funded International Students (For Students enrolled in and after the Academic Year 2017)>

*The Admission fee, the Facilities fee, the Laboratory fee, and the Academic association fee are not included.

[Graduate Students] (For Students enrolled in and after the Academic Year 2023)

Scholarships are awarded according to the list on the URL below.

<https://ois.doshisha.ac.jp/ois/en/scholarships/merit.html>

1. Category S --> approximately 20 to 30% of international students
2. Category A --> approximately 30 to 40% of international students
3. Category B --> approximately 40% of international students

*The number of recipients varies according to each Graduate School.

*The reduction rate is determined by considering such factors as entrance examination results and research plans.

[Graduate Students] (For Students enrolled in the Academic Year between 2017 and 2022)

Equivalent to full amount of tuition/ approximately 20 to 30% of international students

Equivalent to 50% of tuition/ approximately 30 to 40% of international students

Equivalent to 30% of tuition/ approximately 40% of international students

[Notes]

*The number of recipients varies in accordance with each Graduate School.

*The reduction rate is determined by considering such factors as entrance examination results and research plans.

[Undergraduate Students] (For Students enrolled in and after the Academic Year 2023)

Scholarships are awarded according to the list on the URL below. The number of recipients varies according to each faculty or course.

<https://ois.doshisha.ac.jp/ois/en/scholarships/merit.html>

- School of Theology / Faculty of Letters / Faculty of Social Studies / Faculty of Law / Faculty of Economics / Faculty of Commerce / Faculty of Policy Studies / Faculty of Culture and Information Science / Faculty of Science and Engineering / Faculty of Life and Medical Sciences / Faculty of Health and Sports Science / Faculty of Psychology / Faculty of Global Communications English · Chinese Course / Faculty of Global and Regional Studies

1. Category S --> approximately 10% of international students
2. Category A --> approximately 20% of international students
3. Category C --> approximately 30% of international students

*A full tuition will be charged to approximately 40% of international students.

*The reduction rate is determined by entrance examination results.

- Faculty of Global Communications Japanese Course / The Institute for the Liberal Arts

1. Category S --> approximately 10% of international students
2. Category A --> approximately 20% of international students
3. Category C --> approximately 60% of international students

*A full tuition will be charged to approximately 10% of international students.

*The reduction rate is determined by entrance examination results.

*The scholarship amounts and categories for students of the Institute for the Liberal Arts are the same as those for the faculties of Letters, Social Studies, Law, Economics, Commerce and Policy Studies in the separate table.

[Undergraduate Students] (for Students enrolled in the Academic Year between 2021 and 2022)

The number of recipients varies in accordance with each Faculty and Course.

- School of Theology / Faculty of Letters / Faculty of Social Studies / Faculty of Law / Faculty of Economics / Faculty of Commerce / Faculty of Policy Studies / Faculty of Culture and Information Science / Faculty of Science and Engineering / Faculty of Life and Medical Sciences / Faculty of Health and Sports Science / Faculty of Psychology / Faculty of Global Communications English · Chinese Course / Faculty of Global and Regional Studies

1. Equivalent to full amount of tuition/ approximately 10% of international students
2. Equivalent to 50% of tuition/ approximately 20% of international students
3. Equivalent to 20% of tuition/ approximately 30% of international students

*A full tuition will be charged to approximately 40% of international students.

*The reduction rate is determined by entrance examination results.

- Faculty of Global Communications Japanese Course / The Institute for the Liberal Arts

1. Equivalent to full amount of tuition/ approximately 10% of international students
2. Equivalent to 50% of tuition/ approximately 20% of international students
3. Equivalent to 20% of tuition/ approximately 60% of international students

*A full tuition will be charged to approximately 10% of international students.

*The reduction rate is determined by entrance examination results.

[Undergraduate Students] (for students enrolled in the Academic Year between 2017 and 2020)

Equivalent to full amount of tuition/ approximately 10% of international students

Equivalent to 50% of tuition/ approximately 20% of international students

Equivalent to 20% of tuition/ approximately 60% of international students.

*A full tuition will be charged to approximately 10% of international students.

*The reduction rate is determined by entrance examination results.

[Common Conditions]

- Eligible Applicants

1. Those who have passed the entrance examination for international students and hold a "Student" resident status.
2. Those who have passed the entrance examination for international students, and hold a certain status of residence such as "Permanent Resident", "Long-Term Resident", and "Dependent".
3. Those who are enrolled in Doshisha University, regardless of type of entrance examination and who hold a "Student" resident status (*applicants' eligibility will be preliminarily screened).
4. Those who enrolled in the Institute for the Liberal Arts, the Global MBA Course or the International Science and Technology Course in or after the Academic Year 2014, and are qualified as recipients (*applicants' eligibility will be preliminarily screened).

- Duration of Scholarship

Two years after admission (renewable for up to the standard number of years required for graduation in students who meet certain standards of academic performance). The scholarship category (tuition reduction rate for students enrolled in and before the Academic Year 2022) may change at the time of renewal depending on your subsequent academic record.

● Renewal Requirements and Procedures

	Renewal Period	Requirements	Renewal Application
Graduate Students <small>*students of doctoral program / Integrated Master's and Doctoral program, or students admitted into the Doshisha Law School with no basic understanding of law at the undergraduate level at their entrance</small>	At the end of the second year of study*1	The scholarship might be withdrawn if beneficiaries are determined to be inappropriate as recipients by the president. Otherwise, recipients shall continue to hold the same category as they held until the end of the second year.	Not required
Undergraduate Students <small>(enrolled in and after the Academic Year 2021)</small>		To be decided based on academic performance by the end of the second year. International students whose GPA is 1.50 or less or who have earned half the maximum number of credits allowed or less are not eligible to renew their scholarships.	Required*2
Undergraduate Students <small>(enrolled in the Academic Year between 2017 and 2020)</small>			Not required

*1 The duration of the scholarship is up to the standard number of years required for graduation. (However, time taken off for military leave is excluded.)
*2 Further details on the renewal application procedure are announced in the renewal period.

[Notes]

- As a general rule, recipients are not able to receive other scholarships for tuition at the same time.
- As a general rule, the period of leave of absence is included in the duration of scholarship. However, this shall not apply to a military leave.
- Not applicable to the recipients of scholarships such as "Doshisha University Graduate School Scholarships for Young Doctoral Students/ Researchers", "Doshisha University Graduate School of Brain Science Special Scholarships", "JASSO Scholarship or Reduced Tuition under the New Study Support System for Higher Education" who are not being allowed by the university to receive other scholarships at the same time.
- In case the recipients do not meet the academic requirements for renewal because they have studied at Waseda University or a university overseas under our university-level student exchange program, the renewal conditions shall be specified separately.

< Scholarship for Students from Developing Countries >

*Application for this Scholarship must be made at the same time as the application for the Entrance examination for international students.

● Eligible Applicants

Applicants must fulfill the following two conditions:

- Those who will obtain "Student" resident status by the "Immigration Control and Refugee Recognition Act" after being admitted to Doshisha University.
- Those who reside in one of the countries classified as "Least Developed Countries" or "Low Income Countries which are not LDCs" in the list of ODA Recipients published by OECD/DAC and hold the nationality of one of those countries.

● Method of Selection

Recipients are determined in accordance with the standards specified by Doshisha University.

● Duration of Scholarship

For two years after admission (The duration of scholarship may be renewed for up to the standard number of years required for graduation.)

In principle, the period of leave of absence is included in the duration of scholarship.

However this shall not apply to military leave.

● Amount of Scholarship

- 85,000 yen per month
- Full amount of university fees (including the admission fee, tuition, fee for Educational Support, Lab/Practical fees, and other fee).

● Number of Recipients

2 students per year (One from each semester's entry)

● Renewal

Recipients whose overall GPA is 2.0 or above and have earned at least 50 % of credits required for graduation at the end of the second year are eligible to renew their scholarship up to the standard number of years required for graduation. For recipients whose overall GPA is less than 2.0 or who have not earned 50 % of credits required for graduation, the Doshisha University Merit Scholarship for Self-Funded International Students is applied by the faculty.

< Outside Scholarships >

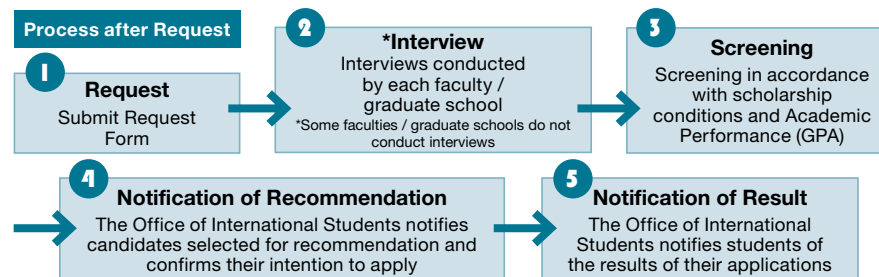
(1) Application for scholarships requiring university recommendation: for privately financed regular students only

Rather than submitting applications separately for each scholarship requiring university recommendation, students submit a single Request Form and will then be considered for all such scholarships available in the subsequent one year period. The Committee for International Affairs will nominate candidates for recommendation based on the conditions attached to each scholarship (specification of faculty / graduate school, etc.) and on the academic performance (GPA) of each candidate.

After the candidates have been selected, the Office of International Students will notify the selected candidates of such nomination by phone or email. If the recommendation is agreeable, the candidate is required to submit the necessary documentation for application to the Office of International Students by due date. After checking the documentation, the Office of International Students will send them to the foundation or organization providing the scholarship. The Office of International Students will notify the candidates of the outcomes of their applications and provide further direction.

< Notes >

- Students who failed to request will be disqualified from consideration for scholarships requiring University recommendation for 2024.
- Please report to the Office of International Students if there is any change to the information you put on the request form.
- The application for scholarship for 2025 will be available from around Fall 2024. We recommend students to submit the Request Form even if you already have been awarded a scholarship in 2024.



Eligible Applicants	Request Period	Expiration Date
Current Students	Until April 5th (Fri), 2024 17:00 (JST)	At the end of April 2025
Students who entered in Spring semester 2024		
Students who entered in Fall semester 2024*	Until September 27th (Fri), 2024 17:00 (JST)	

*All students need to request in early April every year to be eligible for consideration for one year. Those who entered in fall semester do not need to request in September from the second year.

(2) Scholarship application for Special Undergraduate and Graduate Students

Virtually all scholarships requiring university recommendation are for Regular Students only, so there is no need for Special Students to submit the above Request Form. When the Office of International Students receives information on scholarships for which Special Students may apply, details will be announced via message boards and the university website.

(3) Scholarships for individual application by students

Whenever a call for application for a scholarship is received by the Office of International Students, information will be posted on message boards and the website. Specific inquiries and applications should be directed to the organization operating the scholarship in question.

External Scholarship with University Recommendation (Result in 2023)

● Japanese Government (MEXT) Scholarship requiring University recommendation

*selected before entering university

Stipend (JPY)	Doctoral Course: 148,000/month Master Course: 147,000/month Non-degree seeking : 146,000/month	Scholarship Period	Full time, degree-seeking students: up to standard number of years required for course completion Full time, non-degree students: max 18 months	
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate (New students) •MUST hold nationality of a country that has diplomatic relations with Japan •Born on or after April 2nd, 1988 •MUST have a certain level of English or Japanese language ability 			
Result in 2023	Nominees	3	Recipients	3

● JASSO Reservation Program for Honors Scholarship for Privately financed International Students

*selected before entering university

Stipend (JPY)	48,000 / month	Scholarship Period	Entry in Spring semester: 1 year Entry in Fall semester: 6 months	
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •(Graduate and Undergraduate) Must be admitted to Doshisha University through a "Pre-arrival Admission System" •(Undergraduate) Students admitted in a Bachelor's degree program conducted in English 			
Result in 2023 (numbers) entry in fall	Nominees (Graduate)	24 (20)	Recipients (Graduate)	24 (20)
	Nominees (Undergraduate)	31 (7)	Recipients (Undergraduate)	31 (7)

● Ishibashi Foundation (JEES Sponsor-crowned Scholarship)

Stipend (JPY)	150,000 / month	Scholarship Period	Up to 2 years	
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate (New students) •Applicants residing abroad •Students majoring in Art History 			
Result in 2023	Nominees	0	Recipients	0

● Ichikawa International Scholarship Foundation

Stipend (JPY)	•Graduate 120,000/month •Undergraduate 100,000/month	Scholarship Period	2 years	
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate(Under 35 years of age) , Undergraduate(Under 30 years of age) •Students from Asia 			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	3	Recipients (Graduate)	2
	Nominees (Undergraduate)	4	Recipients (Undergraduate)	2

● Otsuka Toshimi Foundation

Stipend (JPY)	1,000,000 – 2,000,000 / year	Scholarship Period	1 year (in installments)	
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate •Students in the field related to Business administration 			
Result in 2023	Nominees	2	Recipients	2

● The Kamenori Foundation *No recruitment until current recipient's graduation

Stipend (JPY)	200,000 / month	Scholarship Period	•Doctoral course: Up to 3 years •Master course: Up to 2 years	
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Students in the 2nd year of Master course and aim to proceed to Doctoral course •Students in the 4th year of Undergraduate and aim to proceed to Master course •Students from mainland China, Hong Kong, Taiwan, Korea, Brunei, Cambodia, Indonesia, Laos, Malaysia, Myanmar, Philippines, Singapore, Thailand or Vietnam 			
Result in 2023	Nominees	1	Nominees	0

● Kawashima Shoji Memorial Scholarship Foundation

Stipend (JPY)	1,200,000 / year	Scholarship Period	1 year (in installments)	
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate and Undergraduate (3rd, 4th year) •Students majoring in Humanity, Social Science and Natural Science 			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	0	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	0	Recipients (Undergraduate)	0

● Kyoritsu International Foundation (Kyoritsu International Foundation Scholarship) (Kyoritsu Maintenance Scholarship)

Stipend (JPY)	•Graduate 100,000/month •Undergraduate 100,000/month or 60,000/month	Scholarship Period	2 years	
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Doctoral (1st, 2nd year), Master (1st year), Undergraduate (1st-3rd year) •Citizenship in Asian countries other than Japan 			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	1	Recipients (Graduate)	1
	Nominees (Undergraduate)	0	Recipients (Undergraduate)	0

● International Research Exchange Foundation for Japanese Studies

Stipend (JPY)	100,000 / month		Scholarship Period	Up to 3 years
Eligibility	•Doctoral •Main subject of reseach must be "Japan"			
Result in 2023	Nominees	0	Recipients	0

● SGH Foundation

Stipend (JPY)	120,000 / month		Scholarship Period	2 years
Eligibility	•Doctoral (2nd year), Master (1st year) and Undergraduate (3rd year) •Graduate: Under 35 years of age, Undergraduate: Under 27 years of age •Citizenship in one of the following countries (Philippines, Indonesia, Singapore, Malaysia, Thailand, Vietnam, Brunei, Myanmar, Laos or Cambodia)			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	0	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	0	Recipients (Undergraduate)	0

● JT Global Scholarship (JEES Sponsor-crowned Scholarship)

Stipend (JPY)	130,000 / month		Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	•Graduate •Students from Asian countries •Under 35 years of age			
Result in 2023	Nominees	no recruitment	Recipients	

● JEES · T.Banaji Indian Students Scholarship (JEES Sponsor-crowned Scholarship)

Stipend (JPY)	100,000/month		Scholarship Period	Up to standard number of years for course completion
Eligibility	•Graduate and Undergraduate •Students from India			
Result in 2023	Nominees	1	Recipients	0

● JEES · Docomo International Students Scholarship (JEES Sponsor-crowned Scholarship)

Stipend (JPY)	120,000 / month		Scholarship Period	2 years
Eligibility	•Master (1st year) •Students majoring in Communications, Information Processing •Students from Asian countries			
Result in 2023	Nominees	1	Recipients	1

● JEES · Toyota Tsusho Corporation Scholarship (JEES Sponsor-crowned Scholarship)

Stipend (JPY)	100,000 / month		Scholarship Period	2 years
Eligibility	•Graduate •Undergraduate (3rd year) •Priority on students from African regions			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	0	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	1	Recipients (Undergraduate)	1

● JEES International Scholarship (Study Support) (JEES Scholarship)

Stipend (JPY)	40,000 / month		Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	•Graduate, Undergraduate (2nd-4th year) •JEES's GPA(*) 2.60 or above (*) a method of calculation by JEES's regulation			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	0	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	2	Recipients (Undergraduate)	0

● JEES · Yuasa International Student Scholarship (JEES Sponsor-crowned Scholarship)

Stipend (JPY)	100,000 / month		Scholarship Period	1 year
Eligibility	•Graduate •Students from Philippines, Vietnam, Thailand, Singapore, Indonesia			
Result in 2023	Nominees	no recruitment	Recipients	

● SEIHO Scholarship (JEES Sponsor-crowned Scholarship)

Stipend (JPY)	100,000 / month		Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	•Undergraduate 3rd year •Students from Asian countries			
Result in 2023	Nominees	2	Recipients	0

● Jang Bong Jun Scholarship Fund

Stipend (JPY)	50,000 / month		Scholarship Period	1 year
Eligibility	•Graduate •Undergraduate (2nd year and above) •Students from Asia			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	0	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	1	Recipients (Undergraduate)	0

● The Korean Scholarship Foundation

Stipend (JPY)	Doctoral course: 70,000/month Master course, Professional course: 40,000/month Undergraduate: 25,000/month		Scholarship Period	Doctoral course: 2 years Master course, Professional course, Undergraduate: 1 year
Eligibility	•Students from North or South Korea •(Graduate and Professional) under 40 years of age •(Undergraduate: 2nd year and above) grade point 2.70 or above, under 30 years of age			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	0	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	0	Recipients (Undergraduate)	0

● Nishimura International Scholarship Foundation

Stipend (JPY)	120,000 / month		Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	•Graduate and Undergraduate •Students from Southwest Asian, Southeast Asian and East Asian countries •Students residing in Osaka prefecture			
Result in 2023	Nominees	0	Recipients	0
	Nominees	1	Recipients	1

● JGC-S Scholarship Foundation (Nikki Saneyoshi Scholarship)

Stipend (JPY)	300,000 / year		Scholarship Period	1 year (in a one lump)
Eligibility	•Graduate and Undergraduate •Students majoring in Science and Engineering			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	1	Recipients (Graduate)	1
	Nominees (Undergraduate)	0	Recipients (Undergraduate)	0

● Hashimoto Jun Memorial Foundation

Stipend (JPY)	100,000 / month		Scholarship Period	Up to standard number of years for course completion
Eligibility	•Graduate and Undergraduate •Students from East Asian countries •Students majoring in Humanities			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	1	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	0	Recipients (Undergraduate)	0

● Hattori International Scholarship Foundation

Stipend (JPY)	100,000 / month		Scholarship Period	2 years
Eligibility	•Graduate and Undergraduate •(Doctoral) under 40 years of age, (Master) under 35 years of age, (Undergraduate) under 30 year of age •Students from ASEAN countries •Priority on JLPT 1 grade level			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	no recruitment	Recipients (Graduate)	
	Nominees (Undergraduate)	no recruitment	Recipients (Undergraduate)	

● Heiwa Nakajima Foundation

Stipend (JPY)	100,000 / month		Scholarship Period	1 year
Eligibility	•Graduate and Undergraduate			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	0	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	0	Recipients (Undergraduate)	0

● K.MATSUSHITA FOUNDATION (KMMF Scholarship)

Stipend (JPY)	120,000/month Admission Fee (up to 300,000) Tuition within 600,000/year Airfare (Economy)		Scholarship Period	Up to standard number of years for course completion
Eligibility	•Students from Asia, Africa or Latin America •New coming students in Master program starting in Fall semester			
Result in 2023	Nominees	4	Recipients	2

● Mizuho International Foundation

Stipend (JPY)	100,000/month		Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> • Graduate and Undergraduate • Students majoring in Humanity, Social Science • 35 years of age or under 			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	no recruitment	Recipients (Graduate)	
	Nominees (Undergraduate)	no recruitment	Recipients (Undergraduate)	

● Mitsubishi Corporation Scholarship (JEES Sponsor-crowned Scholarship)

Stipend (JPY)	Graduate: 150,000/month Undergraduate: 120,000/month		Scholarship Period	Up to standard number of years for course completion
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> • Graduate • Undergraduate (3rd and 4th year) 			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	2	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	2	Recipients (Undergraduate)	0

● Mitsubishi UFJ Trust Scholarship Foundation

Stipend (JPY)	Graduate: 100,000/month Undergraduate: 70,000/month		Scholarship Period	Up to standard number of years for course completion
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> • Graduate • Undergraduate (2nd year and above) • (Graduate): 38 years of age or under, (Undergraduate): 31 years of age or under 			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	0	Recipients (Graduate)	0
	Nominees (Undergraduate)	1	Recipients (Undergraduate)	1

● Yasuhara Welfare Memorial Foundation

Stipend (JPY)	20,000 / month		Scholarship Period	1 year
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> • Graduate and Undergraduate • Students from China, Korea, Taiwan, Indonesia, Philippines, Singapore, Cambodia, Vietnam, Thailand, Malaysia, Myanmar, Laos, Brunei, Mongolia 			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	2	Recipients (Graduate)	2
	Nominees (Undergraduate)	3	Recipients (Undergraduate)	3

● Yoshida Scholarship Foundation [YKK Leader 21] *No recruitment until current recipient's graduation

Stipend (JPY)	200,000/month Tuition within 2,500,000 Return Airfare (Economy class)		Scholarship Period	Doctoral course: 3 years Master course: 2 years
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> • Graduate School of Science and Engineering, Life and Medical Sciences or Brain Science • Students prior to arriving in Japan • Citizenship in one of the following countries (Southeast / South / West / Central Asia or African countries, Mongolia) 			
Result in 2023	Nominees	no recruitment	Recipients	

● Rotary Club of Kyoto Rakuchu (Rakuchu Kirita Scholarship)

Stipend (JPY)	100,000 / month		Scholarship Period	Up to 2 year
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> • Doctoral (1st year), Master (1st year) • Students from Southeast Asian countries 			
Result in 2023	Nominees	no recruitment	Recipients	

● Rotary Yoneyama Memorial Foundation

Stipend (JPY)	Graduate: 140,000/month Undergraduate: 100,000/month		Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> • Doctoral (2nd, 3rd year), Master (1st, 2nd year), Undergraduate (3rd, 4th year) • Under 45 years of age 			
Result in 2023	Nominees (Graduate)	2	Recipients (Graduate)	1
	Nominees (Undergraduate)	1	Recipients (Undergraduate)	1

	Nominees	Recipients
Graduate	79	71
Undergraduate	72	64
Total	151	135

Open External Scholarships (Result in 2023)

● The Asian Foundation for International Scholarship Interchange (Kawaguchi Shizu Memorial Scholarship)

Stipend (JPY)	Doctoral course: 70,000/month Master course: 60,000/month Undergraduate: 60,000/month	Scholarship Period	1 year
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate and Undergraduate •(Doctoral and Master): Under 35 years of age, (Undergraduate): Under 30 years of age •Citizenship in Asian countries other than Japan •At least TOPJ Advanced level *Send application forms through the University 		

● ITO Foundation for International Education Exchange

Stipend (JPY)	180,000 / month	Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	•Master (prospective) •29 years of age or under preferred		

● INOAC International Education and Scholarship Foundation

Stipend (JPY)	50,000 / month	Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate and Undergraduate *Send application forms through the University 		

● Iwatani Naoji Foundation (Iwatani International Scholarship)

Stipend (JPY)	150,000 / month	Scholarship Period	1 year
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate •Students from East Asian and Southeast Asian countries •Students majoring in natural science •Doctoral : Under 35years of age, Master : Under 30 years of age 		

● Otsuka Toshimi Foundation

Stipend (JPY)	1,000,000 — 2,000,000 / year	Scholarship Period	1 year
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate and Undergraduate (3rd, 4th year) •Students majoring in a health-related field (sports, engineering etc.) or business (for students from developing countries,"international relation" is also acceptable) 		

● CWAJ (Graduate Scholarship for Non-Japanese Women to Study in Japan)

Stipend (JPY)	2,000,000/year	Scholarship Period	1 year
Eligibility	•Graduate •Women		

● Sato Yo International Scholarship Foundation

Stipend (JPY)	Graduate: 180,000/month Undergraduate: 150,000/month	Scholarship Period	2 years ※ Doctoral : Minimum years required for graduation
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate and Undergraduate •Citizenship in one of the following countries (Bangladesh, Bhutan, Brunei, Cambodia, India, Indonesia, Laos, Malaysia, Maldives, Myanmar, Nepal, Pakistan, Philippines, Singapore, Sri Lanka, Thailand, East Timor, or Vietnam) *Send application forms through the University 		

● JEES Scholarship for the Promotion of Japanese Language Learning (JLPT) (JEES Scholarship)

Stipend (JPY)	50,000 / month	Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate and Undergraduate •Students from China, South Korea and Taiwan must have the previous year's JLPT Level 1 with a score of over 170 or above •Students from countries other than China, South Korea and Taiwan must have the previous year's JLPT Level 1 with a score of over 100 or above •Aiming to be a Japanese language teacher. *Send application forms through the University 		

● JEES Scholarship for the Promotion of Japanese Language Learning(JLTCT) (JEES Scholarship)

Stipend (JPY)	50,000 / month	Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate and Undergraduate •Passed the JLTCT held in the previous year •Aiming to be a Japanese language teacher *Send application forms through the University 		

● JEES International Scholarship (Priority Countries) (JEES Scholarship)

Stipend (JPY)	50,000 / month	Scholarship Period	Up to 2 years
Eligibility	<ul style="list-style-type: none"> •Graduate and Undergraduate •Students from priority countries assigned by JEES *Send application forms through the University 		

● Taiwanese Association in Japan

Stipend (JPY)	120,000/year	Scholarship Period	1 year (in installments)
Eligibility	•Students from Taiwan (Regardless of nationality)		

● **Nitori International Scholarship Foundation**

Stipend (JPY)	80,000/month	Scholarship Period	1 year
Eligibility	•Master •Undergraduate		

● **United Church of Christ in Japan(Ecumenical Cooperation Scholarship)**

Stipend (JPY)	Up to 360,000 / year	Scholarship Period	1 year (in a one lump)
Eligibility	•Graduate and Undergraduate •Christian Students from Asia •Christian students who are a member of a UCCJ church or a KCCJ church in Japan •Christian students who have a sincere heart to further ecumenical mission in their home country *Send application forms through the University		

● **Japan-Taiwan Exchange Association**

Stipend (JPY)	Part of tuition/year Doctoral course: 145,000/month Master course: 144,000/month Professional: 144,000/month	Scholarship Period	Up to standard number of years for course completion
Eligibility	•Graduate •Citizenship in Taiwan •Under 35 years of age		

● **Japan-China Friendship Association(ARIAKE JAPAN Scholarship)**

Stipend (JPY)	70,000/month	Scholarship Period	1 year
Eligibility	•Graduate •Citizenship in China •Students majoring in Social Science •Under 30 years of age		

● **Honjo International Scholarship Foundation**

Stipend (JPY)	Select from: 200,000/month for 1-2 years,180,000/month for 3years; 150,000/month for 4 to 5 years	Scholarship Period	1-5 years
Eligibility	•Graduate •Doctoral : Under 35years of age, Master : Under 30 years of age		

● **Yamaha Motor Foundation for Sports**

Stipend (JPY)	Experience :up to 1,500,000/year Education: up to 600,000/year	Scholarship Period	1 year
Eligibility	•Experience: Undergraduate and Graduate students who have a good record at world competitions or equivalent level •Education: Doctoral course students whose reserch is expected to contribute to the promotion, papolarization and technical improvement of sports		

◀ **Scholarships administered by the Department of Student Life** ▶

Department of Student Life

- Imadegawa Campus: 1F, Kambaikan Bldg. TEL 075-251-3280
- Kyotanabe Campus: 1F, Seishinkan Bldg. TEL 0774-65-7430
- ☐ <https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/index.html>

1. Doshisha University Graduate School Scholarship

This program aims to support students enrolled in Master's, Doctoral or Intergrated Doctoral Degree programs who are experiencing difficulty meeting educational costs to continue their academic research activities.

Eligible Applicants	Graduate students (Regular Students) Note: Students in a professional degree program (Law School and Graduate School of Business), students who take a leave of absence during the semester they are applying for the scholarship and who are enrolled more than the standard number of years required for graduation cannot apply. *Period of leave of absence shall not be counted towards the number of years enrolled.
Duration of scholarship	One year
Amount of scholarship	Please check at the website
Selection	To be made based on recommendations from each Graduate School
Application period	April 1st (Mon) – 10th (Wed), 2024 tentative
Number of Recipients last academic year	13 students (excluding Fall entrants) *Applications should be made on the website. The information will be updated from late March, 2024. Please check our scholarship website for more information. *For futher details about Double benefits, please refer to the scholarship application leaflet.

2. Doshisha University Undergraduate Awards for Distinction

Eligible Applicants	Regular students enrolled in undergraduate programs
Duration of scholarship	One year
Amount of scholarship	300,000 yen (awarded to less than 100 students across all Faculties) *Applications are not accepted from students receiving internal university grant (non-loan) scholarships equivalent to the value of total tuition, and tuition reduction. *Applications should be made on the website. The information will be updated from Mid June, 2024. Please check our scholarship website for more information.

3. Other Scholarships

There are also “Doshisha University Endowment Scholarship”, “Doshisha University Graduate School Special Scholarship”, “Doshisha University Graduate School of Brain Science Special Scholarship” and “Doshisha University Doctoral-Program Young Researcher Scholarship, but these scholarships are awarded on the basis of recommendations from each Faculty and Graduate School, rather than open application.

The university also operates a short-term loan system to assist Regular Students experiencing difficulty in continuing their study in Japan owing to a temporary inability to meet living expenses or other exigent circumstances (such as sudden illness, fire or other disaster).

For details, please consult with the Department of Student Life.

* When applying for a loan, you will need to nominate a sponsor residing in Japan or other comparable individual as guarantor for your loan. Students cannot be guarantors, even if they are the age of adulthood.

4. Payment Deadline Extension / Payment in Installments of Tuition

Those who are unable to pay the fees by the deadline for unavoidable reasons (regular students only) may extend the deadline or pay the fees in installments. If you wish to apply for the deadline extension or payment in installments, please complete the application procedures during the designated period.

For details, see the following website.

https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/school_fee.html

VI Housing

To find a place to live is an important step toward your life as a student in Japan. The market for accommodation in Japan is tough, and it is difficult to find the kind of housing you want.

Doshisha University provides a limited number of dormitory accommodation for privately financed international students, so whenever possible you should seek to secure accommodation yourself, in consultation with acquaintances living in the Kyoto area.

If you are left with no choice but to look for accommodation after your arrival in Japan, please consult with the following estate agents.

● Doshisha Coop

Imadegawa Campus Ryoshinkan B1 TEL075-251-4438, 0120-040-552 (toll-free)
E-MAIL imade-living@doshisha-coop.com
Kyotanabe Campus Nichiryokan 1F TEL0774-65-8377, 0120-390-154 (toll-free)
E-MAIL living@doshisha-coop.com

 <https://www.doshisha-coop.com/service/>

● J.S.B Network (Unilife)

Imadegawa Doshisha-mae TEL075-417-1170, 0120-952-066 (toll-free)
E-MAIL i-doshisyamae@unilife.co.jp
Kyotanabe Doshisha-mae TEL0774-63-6300, 0120-865-434 (toll-free)
E-MAIL k-doshisyamae@unilife.co.jp

 <https://www.unilife.co.jp>

● National Student Information Center (nasic)

Kyoto Imadegawa TEL075-411-9749, 0120-749-025 (toll-free), E-MAIL 403@749.jp
Tanabe Doshisha-mae TEL0774-62-0811, 0120-749-414 (toll-free), E-MAIL 405@749.jp

 <https://www.749.jp>

● VAN NET System

Kyoto branch TEL075-411-9811, 0120-933-311 (toll-free), E-MAIL toiawase@van-net.jp
Doshisha-mae TEL0774-68-5500, 0120-086-193 (toll-free), E-MAIL info@van-net.jp

 <https://www.van-net.jp>

● FLAT AGENCY

Sakyo TEL075-762-0669, 0120-36-0669 (toll-free), E-MAIL sakyo@flat-a.co.jp

 <https://flat-a.co.jp>

● Kyoto Life

Imadegawa TEL075-414-2588, 0120-884-322 (toll-free), E-MAIL imade@kyoto-life.co.jp

 <https://www.kyoto-life.co.jp>

● Kyoritsu Maintenance (Gakusei Kaikan)

Kyoto branch TEL075-221-3656, 0120-07-3656 (toll-free), E-MAIL kyoto-dormy@dormy.co.jp

 <https://dormy-ac.com/page/kyoto-english/>

I When looking for accommodation

Please be mindful of the following matters when looking for accommodation.

- (1) Doshisha University consists of two campuses: Imadegawa Campus and Kyotanabe Campus. Think about which campus your classes will be held before choosing your accommodation.
- (2) Think about what kind of room space and facilities you can afford within your overall living budget.
- (3) Housing costs vary considerably between different areas. Housing costs comprise both ongoing monthly expenses, and fees due when you first sign a contract.
- (4) At the time of contract signing you will usually be required to pay a **reservation fee, non-refundable key money, a bond, and an agency fee**. Please confirm necessary expenses in advance.

〈 Ongoing monthly fees 〉

● Rent ('yachin', 'heyadai')

As a rule, rent for the following month is due in advance at the end of each month.

● Common services charge ('kyoekih')

Paid together with the rent to cover electricity, cleaning and other costs for the communal areas of your accommodation.

● Utilities

water bill, electric bill, gas, internet connection fees, etc.

〈 Fees due upon signing the contract 〉

● Reservation fee ('tetsukekin')

An advance payment of part of the security bond, to reserve the desired property. (This payment will not be refunded if you cancel the contract.)

● Key money ('reikin')

A gratuity paid to the landlord when the contract is signed.

● Bond ('shikikin')

A security deposit held by the landlord. An amount equal to the security deposit (bond) minus any outstanding rent and expenses for repairing and cleaning the accommodation will be refunded to you when the contract ends or is terminated.

● Agency fee ('chukai tesuryo')

Incurred if you found your accommodation through a real estate agent.

- (5) In most cases, application for moving out must be made in writing to the landlord several months before the date of leaving. Please note that if you apply for leaving at the last minute, you will be charged the rent for several more months wastefully.
- (6) Contract periods are mostly from one to two years. If you wish to renew your contract, you will be liable for a renewal fee. Rent may also increase at the time of renewal.
- (7) It is not common for furniture (desks, chairs, bookshelves etc.) to be provided: you must purchase such items by yourself.
- (8) No person other than the contracting party is allowed to live in the accommodation.

〈 Joint guarantor 〉

When you sign a rental contract to live in a private housing such as an apartment in Japan, you need to have someone residing in Japan act as your “Joint guarantor”. Doshisha University recommends using the guarantor company below. If you are an international student of our university, you can use the guarantee service at a special discount rate.

Global Trust Networks (GTN)

website (Japanese/English) <https://www.gtn.co.jp/>

Guarantor fees	New contract	30% * of your total monthly rental fee (Maintenance/Managerial fees included). *the minimum limit is 15,000yen
	Contact renewal	Annual Guarantee Fee 10,000yen

※ This is a special discount rate for our students.

GTN is a guarantor company specialized for foreigners. They have support services in English, Korean, Chinese, Vietnamese and Nepali languages etc.

GTN offers telephone support service on setting up electricity, gas and water supplies. Support service on termination or renewal of lease contract is also included.

For more information about services of GTN, please check their website.

〈 Fire Insurance 〉

We recommend that you buy fire insurance from Doshisha Enterprise. As Doshisha Enterprise is an affiliate of The Doshisha which funds it 100%, you can receive better support from the University if an emergency arises.

For more details about insurance contents and application procedure, please contact the office below.

Imadegawa

Insurance Business Division, Doshisha Enterprise Inc.

Open : Monday - Friday 9:30~16:30 (Closed 11:30~12:30)

Address : 339 Yanaginozushi-cho Kamidachiuri-agaru, Karasuma-dori, Kamigyo-ku, Kyoto 602-0021 (North to Doshisha University Kambai-kan)

Tel : 075-251-3037

Kyotanabe

Kyotanabe Division, Doshisha Enterprise Inc.

Open : Only Tuesday and Thursday, 9:30~16:30 (Closed 11:30~12:30)

Address : 1-3 Tatara Miyakodani, Kyotanabe-shi, 610-0394 (Doshisha University Shigyo-kan 1F)

Tel : 0774-65-7038

VII Intercultural Exchange and International Student Support System

The Office of International Students (OIS) offers various opportunities for cross-cultural communication to help international and local students meet and learn from each other. OIS formed SIED (Student Staff for Intercultural Events at Doshisha) as its student staff in October, 2013. Since then, they have been developing intercultural exchange events.

SIED has held welcome events such as “Open Lounge” where students enjoyed talking in a friendly atmosphere; “Scavenger Hunt” where new students explored the campus with current students; “Kyoto Walking Tour” “Japanese Confectionary Workshop” and “Japanese Paper Making Workshop” to learn about culture or history of Kyoto, and various intercultural events throughout the year. The other past events include “Multilingual Relay Calligraphy,” “Kite-flying Contest,” “Futsal Tournament,” “Let’s make Chopsticks,” and “Let’s try Nihon-buyo” to experience Japanese culture. SIED also held lunch time events at the International Community Lounge such as “Lunch Talk” and “Speak Up!” where students enjoyed conversation in Japanese, English, Korean and Chinese, and so on. You can check past and future events at SIED’s web page on OIS website (https://ois.doshisha.ac.jp/en/international_exchange/sied.html).

Additionally, OIS offered a workshop for Japanese traditional performing art “Kabuki,” tea ceremony seminar, and intercultural exchange events between Doshisha students and international students from short-term study programs.

Our events are well-received with positive feedback; they serve as a platform for students to make new friends and to be exposed to new cultures. Come join our events and make new friends!

For more information about our events and how to join them, visit the OIS website (<https://ois.doshisha.ac.jp/en/index.html>), Facebook page of International Center (<http://fb.com/DoshishaU.IC>), SIED official twitter account (https://twitter.com/Doshisha_SIED) or message boards. You can also contact the OIS directly for further questions.

〈 International Community Lounge 〉

- Imadegawa Campus 2F, Fusokan Bldg.
- Kyotanabe Campus 1F, Shigyokan Bldg.



1 Tutor System (for Graduate Students Only)

Doshisha University has the Tutor System for Study and Research Support for International Students. As part of support services for international students at Doshisha University, the system appoints tutors to help them make rapid progress in their learning and research. Main duties of the tutors are support in International Students' Japanese and English language skills (including acquisition of technical terms and writing reports and essays) and academic support in their area of specialization. Under the supervision of the research advisor, the tutors provide study and research support to International Students as necessary. If you would like to use this system, for further details and requirements, please contact the administrative office of the graduate school to which you belong.

2 International Peer Support Program

We offer International Peer Support Program to help international students adjust smoothly to student life in Japan. Doshisha peer supporters give advice on their studies and daily lives as well as being their cross-cultural exchange partners. If you would like to use this support program, you can receive the application form at OIS or download it from the website (<https://ois.doshisha.ac.jp/en/support/peer.html>). Please fill out the application and submit it to the Office of International Students on Imadegawa or Kyotanabe campus. In addition an application notice and a link to Forms will also be posted on the website of the office of International Students each semester.

Extracurricular Activities (Clubs and Circles)

1.Clubs and Circles

At Japanese universities, groups engaged in sports activities such as rugby and judo, and cultural activities such as tea ceremony and anime are called "club activities," "clubs," "associations," "research groups," "circles," etc. (hereafter, "clubs, etc.").

Doshisha University has many clubs and engaged in various activities, and you can check their information on the "D-Live" website. Instructions on how contact each club provided on the "D-Live" website.



◀ "D-Live" website for international students

📄 <https://www.d-live.info/club/international-student>

75 clubs
in Sports group

95 clubs
in Cultural group

official extracurricular
activity groups,
and 119 registered clubs.

*Numbers as of October, 2023

Career

● Doshisha University Career Center

Career Center offers orientation sessions and career formulation workshops for international students who try to embark on a career in Japan after graduation. Some of the information is also posted on the message board of the Office of International Students, please check it regularly.

Job hunting in Japan is different from other countries in many ways, such as recruitment starting more than a year advance of students' graduation. If you wish to seek a job in Japan, start gathering information early.

Moreover, the staff in charge of international students' support of Career Center provide individual consultation services for international students who wish to make inquiries personally about career after graduation.

Details about career supporting programs and individual consultation services for international students are announced on the website of Career Center.



▶ Website of Career Center

https://career-center.doshisha.ac.jp/subject/international_student.html



◁ Opening hours ▷

Weekdays 9:00 – 11:30, 12:30 – 17:00

Closed on Saturdays, Sundays, Public holidays and Holidays designated by Doshisha University.
Support for international students E-mail: career-ryugk@mail.doshisha.ac.jp

- Imadegawa Campus: 2F, Kambaikan Bldg. TEL 075-251-3310
- Kyotanabe Campus: 1F, Shigyokan Bldg. TEL 0774-65-7016

*Changes to opening hours will be announced on the Career Center Website (<http://career-center.doshisha.ac.jp/>)

● Major off-campus career service organization / information providers of employment for foreign nationals



▶ Osaka Employment Service Center for Foreign Nationals

<https://jsite.mhlw.go.jp/osaka-foreigner/home.html>



▶ Tokyo Employment Service Center for Foreign Nationals

<https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-foreigner/>



▶ Japan Student Services Organization (JASSO)

https://www.jasso.go.jp/en/ryugaku/after_study_j/job/guide.html



▶ Beyond Study Kyoto

<https://www.studykyoto.jp/jobhunting/>

*The more detailed list of off-campus career service organizations is uploaded on the website of Career Center.

Useful Facility on Campus

1 International Community Lounge

Responding to student requests for a place to make local friends or meet with international students, the International Community Lounge has been set up in Fusokan 2F on the Imadegawa Campus and in Shigyokan 1F on the Kyotanabe Campus. International Community Lounge offers the opportunities of cross-cultural communication to help International and local students meet and learn from each other.

2 Doshisha Global Archives

Doshisha Global Archives has over 9,000 books, magazines, and academic journals (mainly non-Japanese) available for browsing, and may be used by any member of Doshisha University's faculty, student body, or administrative staff.

http://www.doshisha.ac.jp/en/international/from_abroad/cge/library.html

3 Meditation Room

Anyone who are studying or working at Doshisha University, of any religious belief, can use the Meditation Room located on Shikokan 2nd floor, Karasuma Campus and Chishokan North Laboratory(Engineering) 1st floor, Kyotanabe Campus as a place for prayer.

Also, multipurpose toilets at Shikokan 2nd floor, Karasuma Campus and Divinity Hall 1st floor (Imadegawa Campus) have a place for Wudu available.



Miscellaneous Information

1 Information on Living in Japan



- “STUDY KYOTO” (The International Student Study Kyoto Network)
Multilingual information related to your life, study, job hunting as a foreign student in Kyoto

<https://www.studykyoto.jp/ja/>



- “Living and Working Guidebook” (Immigration Service Agency)
The “Living and Working Guidebook” contains information necessary for foreign national living in Japan to live safely and securely.

https://www.moj.go.jp/isa/guidebook_all.html



- “Easy Living in Kyoto” (Kyoto City International Foundation)
You can obtain information on all aspects of life in Kyoto City.

<https://www.kcif.or.jp/web/en/livingguide/>



- “Kyotanabe City Living Guide” (Kyotanabe City)
The living guide is for foreigners who live in Kyotanabe City. English, Chinese, Korean and Vietnamese versions are available, all with Japanese translation.

<https://www.city.kyotanabe.lg.jp/0000002846.html>

2 Health and Medical



- Kyoto Health Medical YOROZU net
You may search for medical facilities in Kyoto Prefecture at the following website.

<http://www.mfis.pref.kyoto.lg.jp/>



- “Hospitals with language assistance in Kyoto city” (Kyoto City International Foundation)
You can obtain information on hospitals in Kyoto that offer multilingual services.

<https://www.kcif.or.jp/web/en/livingguide/hospitals/>

3 Transportation



Multilingual tourist information app for Kyoto city.

- Bus and Train Veteran, Arukumachi KYOTO Route Planner

<http://www.arukumachikyoto.jp/index.php?lang=en>



- Kyoto City Bus & Subway Information Guide (for mobile devices)

<https://www2.city.kyoto.lg.jp/kotsu/webguide/en/index.html>

4 Insurance (including bicycle liability insurance)



In order to prepare fully for various risks (Illness, accident, compensation, etc.), we recommend you to take some insurance. Also, the bicycle liability insurance subscription is compulsory in Kyoto prefecture if you ride a bicycle in Kyoto. Some insurance for students is available at Doshisha .co-op (Ryoshinkan 1F Imadegawa/ Nichiryokan 1F Kyotanabe). Please ask the staff there if you would like to know more information.

- Bicycle Liability Insurance (Kyoto Prefectural Office)

<https://www.pref.kyoto.jp/kotsuanzen/documents/0120panfu.pdf>

VIII In Emergency

Contact Number during Holidays and Night Time

If you are in emergency and need to contact the university during holidays and night time, please make a call to the following gate of the campus.

Imadegawa Campus main gate (guard room): TEL 075-251-3015

Kyotanabe Campus south gate (guard room): TEL 0774-65-8343

To Avoid Traffic Accidents

1 Mind your Commuting Manner

Manners of students are drawing complaint from neighborhood residents. Several cases have been reported such as spreading on the road while walking without any attention to others, ignoring or acting repulsively to warning, talking loudly late at night in residential area, not commuting roads designated by school on Kyotanabe campus, and there are more which might cause big troubles. Please try to improve the level of morals including commuting manners.

2 Prohibition: Commuting by Motorcycle to Imadegawa Campus and by Car, Restriction: Commuting by Motorcycle to Kyotanabe Campus and by Bicycle

Please use public transportation for your commuting. In case you wish to go to school by bicycle (motorcycles are only permitted on Kyotanabe Campus) and park on campus, the prescribed procedures are required. Please refer to ④ on page 93. Besides, you should dismount on campus and near the parking area for pedestrian's safety. DO NOT park or leave it on the pavement. Accidental contact is happening often in Japan, and there are many cases where high liability for damages arises. Cycle insurance enrollment is mandatory for all cyclists in Kyoto. If you are uninsured, please be sure to apply for the insurance. Those who have taken out fire insurance in leasing a house might want to confirm the coverage options which might be including special provisions corresponding to cycle insurance.

▶ Please also refer to page 132.

Miscellaneous

I In Case of Robbery

Should you get robbed or lose your property, go to the nearest police station or police department to submit a "Report of Robbery" or "Report of Loss." The police will issue a document to certify robbery or loss. In the event you lose your passport or Residence Card and need to have them re-issued, you will need this certificate.

Police Stations

● Kamigyo Police Station

692-1 Bakuro-cho, Onnae-dori Imakouji-sagaru, Kamigyo-ku, Kyoto-shi 602-8386
TEL 075-465-0110



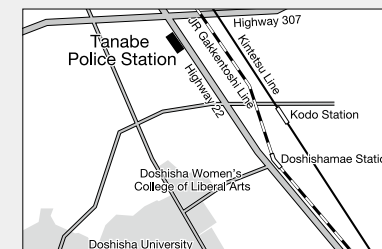
< Access >

City Bus No.203 (from Doshisha University at Imadegawa campus)

across the street from Kitano-tenmangu-mae bus stop

● Tanabe Police Station

1 Komozu, Kodo, Kyotanabeshi 610-0332
TEL 0774-63-0110



< Access >

Shintanabe station (Kintetsu Line)
15 minutes' walk in the south

Doshishamae station (Gakkentoshi Line)
850m in the north along Highway 22

- National Police Agency “**List of lost properties on Prefectural Police websites”
Some prefectures offer online lost and found reporting.



<https://www.npa.go.jp/bureau/soumu/ishitsubutsu/otoshimono/todofukenishitubutu.html>

2 In Case of Serious Illness / Injury

If you are in need of an ambulance, call 119 (free) for an ambulance. You must tell your name, address, and your condition clearly. If you are not confident in your Japanese proficiency, ask others around you for help. An ambulance can take you to the hospital free of charge.

3 In case of fire

Call 119 (free) for a fire engine. You must clearly tell your name, address, and the situation you are in. Do not try to extinguish the fire by yourself, and cry out loudly for help. If you feel you are in danger, evacuate the premises immediately. To avoid fires, always make sure to extinguish any flames you use. Besides, the power strip (connecting many high power consumption devices to one outlet) may become a cause of fire. Please also pay attention to the electricity consumption. Winter in Japan is a dry season, so you should always take special care in using heating devices.

4 In case of a traffic accident

- * If someone is injured, call 119 (free) immediately for an ambulance.
- * Write down the license number, name, address and date of birth of the other party.
- * Whether you are the person responsible for the accident or a victim, you must immediately report it to the nearest police station and have a "Certificate of Traffic Accident" issued. First call 110 (free) to report the accident to the police and request their assistance. A police officer will come and make a record of the accident. The record will serve as an important document that can verify the accident and help judge the proportion of responsibility. *The certificate is also required for using insurance
- * The certificate is also required for using insurance.
- * Ask the witnesses, if any, for cooperation and write down their names and contact addresses or phone numbers.
- * If possible, take pictures of the site that show the conditions there.
- * Even if your injury appears not serious, you must visit a doctor for diagnosis.
- * If you carry an insurance, contact the insurance company as soon as possible.

After these initial responses are taken, the negotiation between two parties on medical fees and damage compensations will start. In some cases, the insurance company will intervene and the negotiation process becomes complicated. If you get into this kind of situation, you should consult "Kyoto prefecture traffic accident consultation office" (mentioned below) or ask Japanese people you know for help. Or you can come to the Office of International Students.

▶ Please also refer to page 131.

Kyoto Prefecture Traffic
Accident Consultation Office
(free of charge)

Old Kyoto Prefecture Office 1F north-west corner
Shinmachi, Nishi-iru, Shimotachiuri-dori, Kamigyo-ku Kyoto City
TEL 075-414-4274

*Closed on Saturdays, Sundays and National Holidays.

5 Earthquakes

First of all, keep yourself in a safe position. Even major quakes rarely last longer than one minute, regardless of the magnitude of the earthquake. Wait for the quake to cease and act calmly.

7 points in case an earthquake occurs

- ① Keep yourself in a safe position.
- ② Make sure to put out any operating flames.
- ③ Secure an evacuation exit.
- ④ In case of fire, try to extinguish as soon as possible.
- ⑤ Do not go outside in a panic.
- ⑥ Cooperate with first-aid.
- ⑦ Gather reliable information

▶ Please refer to on-campus 'Evacuation Route' on the following page.

6 Typhoons, Heavy Storms and Torrential Rains

Typhoons occur between July and October and are accompanied by heavy storms and rainfall. Here are some ways you can prepare yourself for typhoon, heavy storms and torrential rain.

- Stock up on emergency supplies and rations beforehand.
- Move anything that might get blown away on balconies/Tightly secure or move indoors all outside objects.
- Stay informed on latest news via TV or trusted website
- Avoid unnecessary outings when the typhoon is approaching
- Evacuate at an early stage if needed
- Beware of broken power lines, fallen debris, and flooded streets after the storm has passed.

(References)

Disaster Preparedness Handbook
<https://www.kpic.or.jp/saigai/disasterhandbook.html>

Kyoto City Disaster Prevention Portal Site (Evacuation Information)
http://www.bousai-kyoto-city.jp/bousai/sub_chiebukuro_des_info_foreign_english.html

"Suspension of Public Transportation Services, Storm Warnings, Emergency Warnings, Class/ Examination Schedule Changes (except Doshisha Graduate School of Law) "

<https://www.doshisha.ac.jp/en/students/alert/index.html>


IX Public International Centers

The following centers gather and provide a range of useful information on international exchange issues.

Kyoto City International Foundation

2-1 Torii-cho, Awataguchi, Sakyo-ku, Kyoto 606-8536

TEL 075-752-3010

 <http://www.kcif.or.jp/en>

Opening hours 9:00~21:00

Closed Mondays (The following day if a national holiday falls on a Monday),
Year End and New Year's

Kyoto Prefectural International Center

3F East Bldg. Kyoto Terrsa, 70 Higashikujo shimotonoda-cho, Minami ku, Kyoto 601-8047

TEL 075-681-2500

 <http://www.kpic.or.jp/english>

- Helpline for International Students (Japanese)
TEL 075-342-0088 / 10:00~17:00 Wednesday, Saturday-Sunday


Opening hours 10:00~18:00

Closed Tuesdays, National holidays,
Year End and New Year's

Osaka International House Foundation

2-6 Uehonmachi 8-chome, Tennoji-ku, Osaka 543-0001

TEL 06-6773-8182

 <http://www.ih-osaka.or.jp/english/>

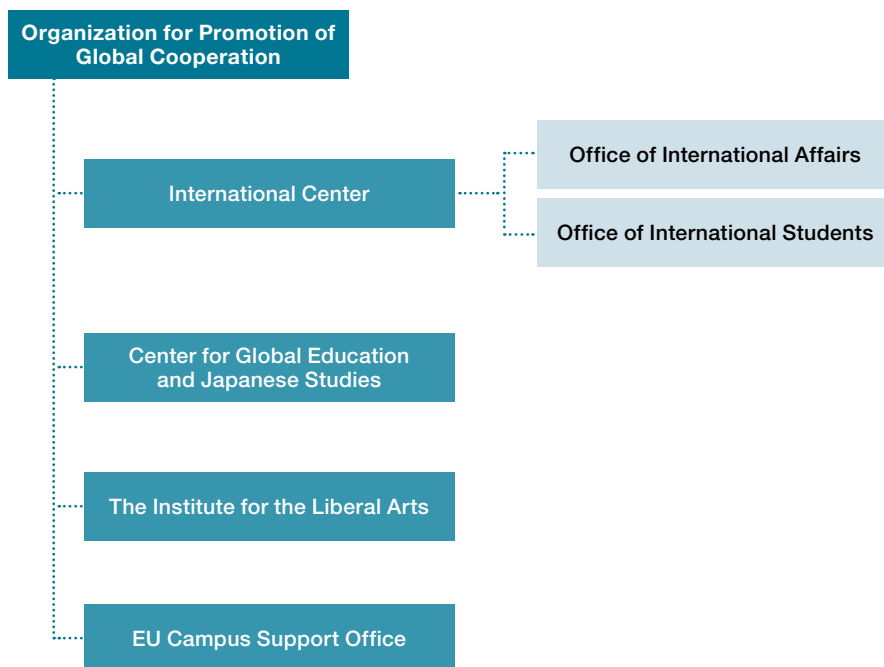
- Information Center
TEL 06-6773-8989
- Information Counter for Foreign Residents
TEL 06-6773-6533

Opening hours 9:00~21:00

Closed Year End

X Organization for Promotion of Global Cooperation

I Organization Chart



2 What we do / Office Hours

Office Hours: Weekdays 9:00–17:00 (Closed 11:30-12:30)

*Closed on Saturdays, Sundays, National holidays and university holidays

Office of International Students, International Center

- Imadegawa Campus: 2F, Fusokan Bldg. TEL 075-251-3257
- Kyotanabe Campus: 1F, Shigyokan Bldg. TEL 0774-65-7453

In charge of affairs related to: entrance examination for international students, visa, scholarships, accommodations, international students liaison, events related to international exchange.

Office of International Affairs, International Center

- Imadegawa Campus: 1F, Fusokan Bldg. TEL 075-251-3260
- Kyotanabe Campus: 1F, Shigyokan Bldg. TEL 0774-65-7066

In charge of affairs related to: agreement with international institutions overseas, international projects, sending students to study abroad.

Office of the Center for Global Education and Japanese Studies

- Imadegawa Campus: 5F, Kofukan Bldg. TEL 075-251-3240

In charge of affairs related to: administrating Japanese Language and Culture subjects, Global Education Module and Japanese Language and Culture Module including provision of their courses, and learning support.

The Institute for the Liberal Arts Office

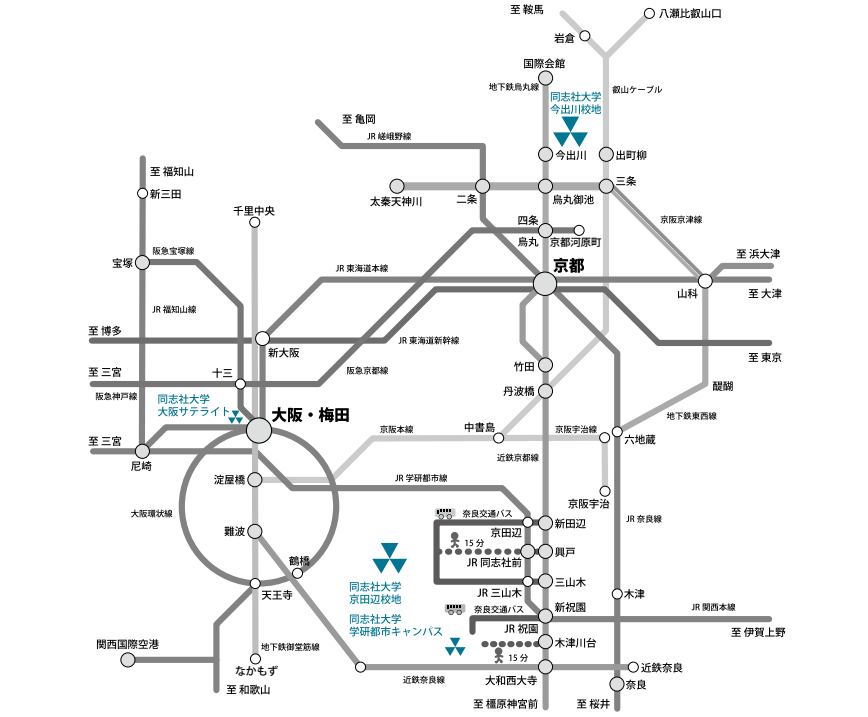
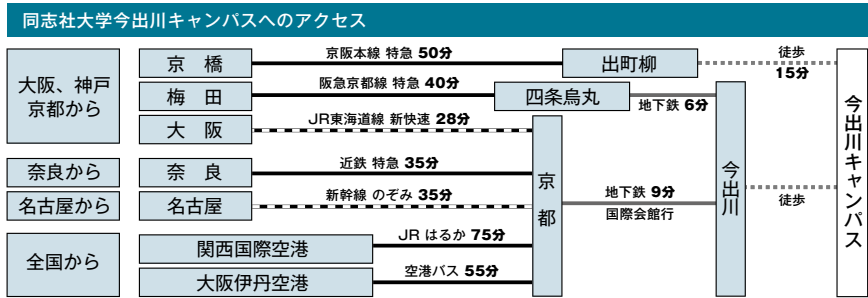
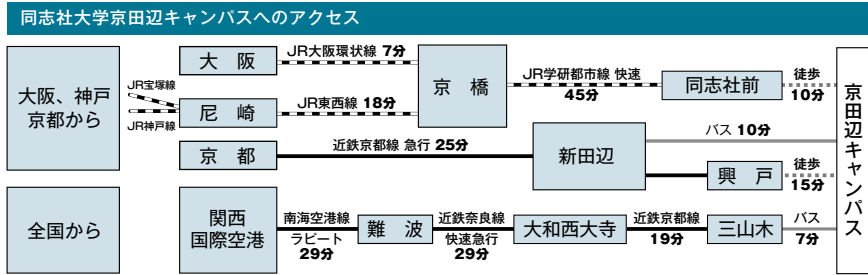
- Imadegawa Campus: 1F, Shikokan Bldg. TEL 075-251-3302

In charge of affairs related to: administering a bachelor's degree program offered in English including provision of courses, entrance examination and learning support.

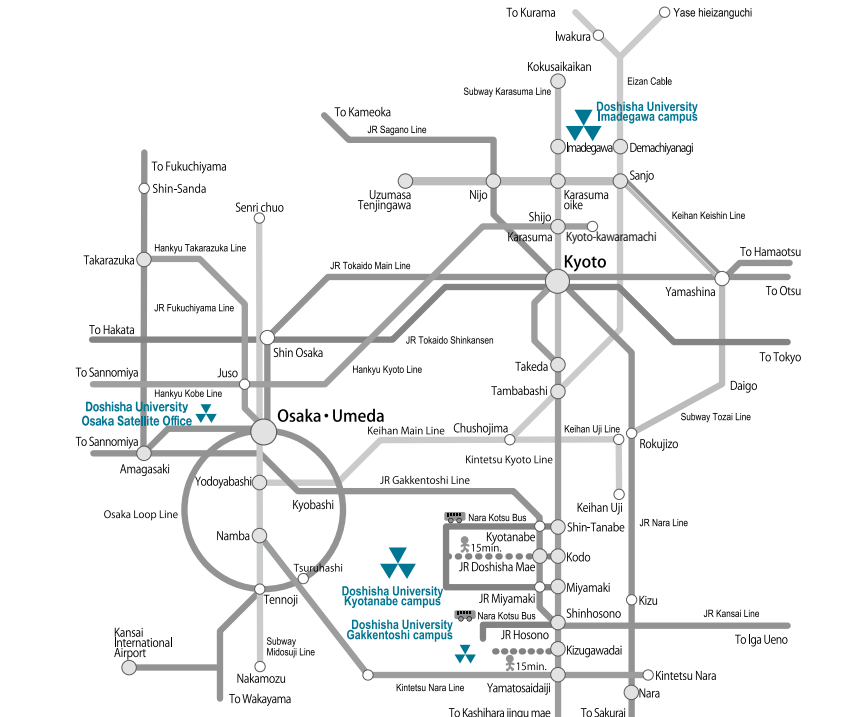
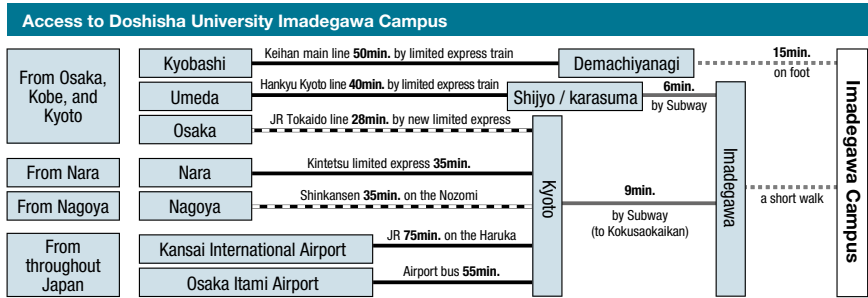
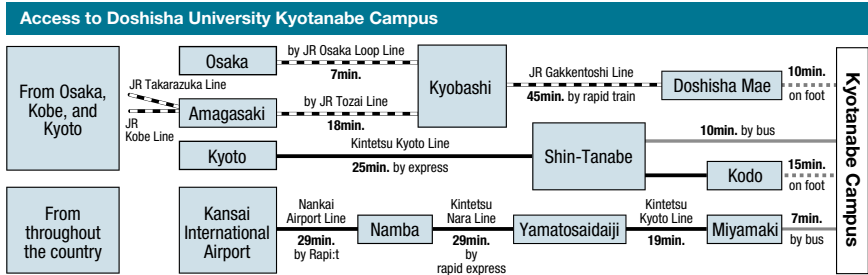
EU Campus Support Office

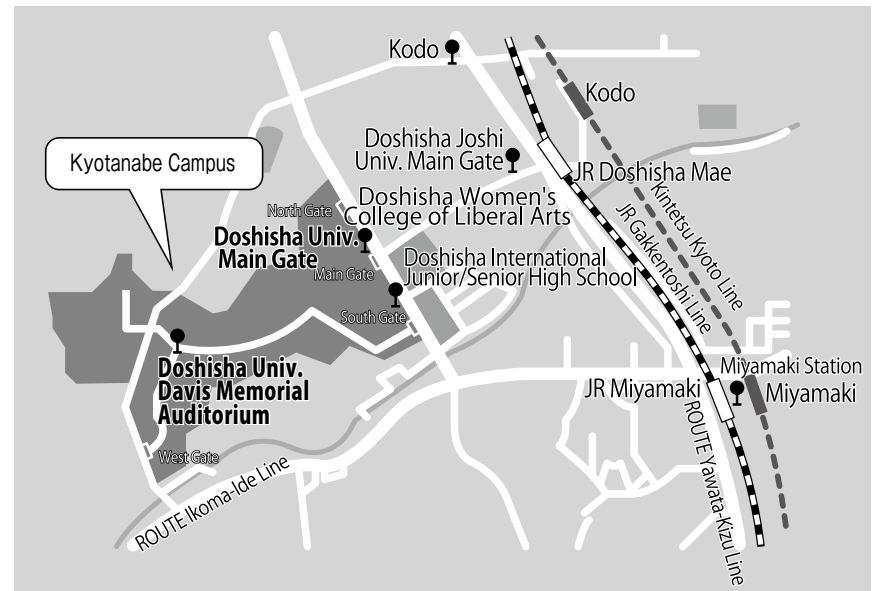
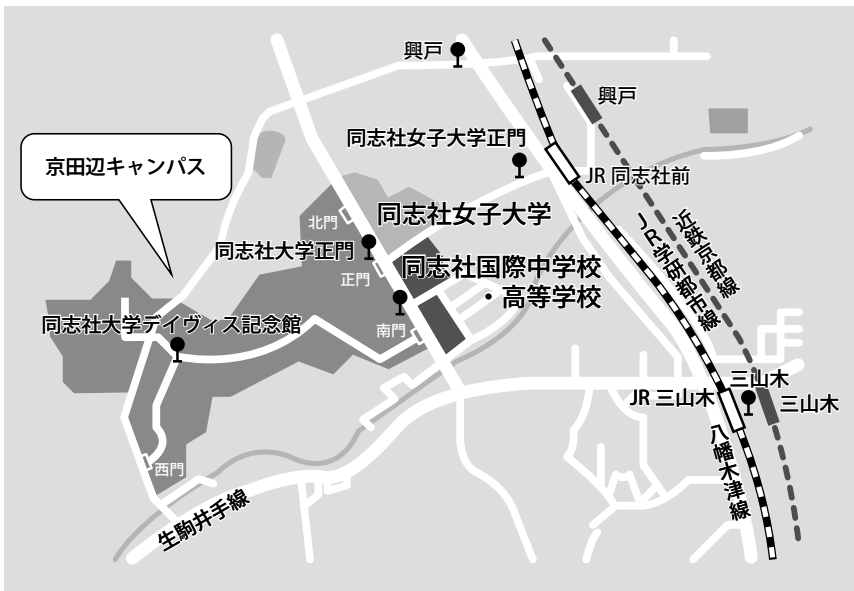
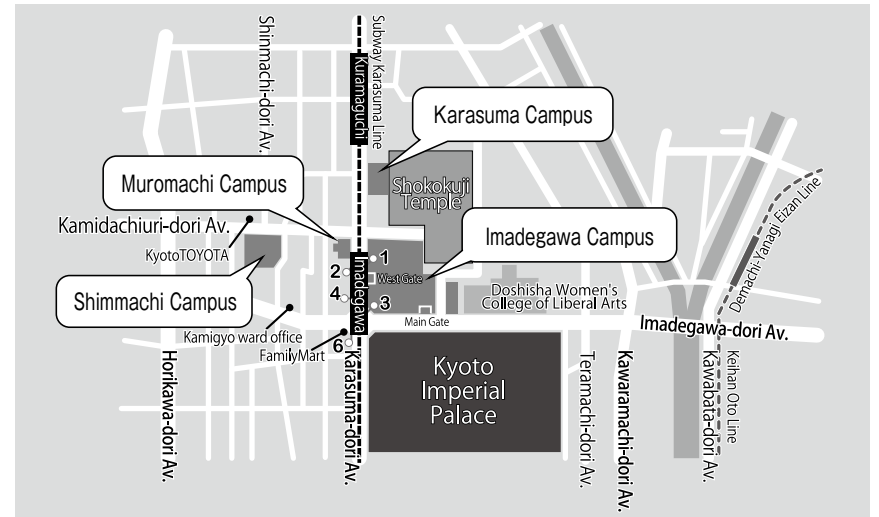
- EU Campus Support Office provides support for Doshisha EU Campus which is established at University of Tübingen in Germany, and its related programs.

アクセスマップ



Access Map





外国人留学生ハンドブック 2024


Handbook for International Students

2024年3月発行

編集・発行 同志社大学 国際連携推進機構 国際センター 留学生課


Office of International Students, International Center, Doshisha University

今出川校地 〈 Imadegawa Campus 〉

 075-251-3257

 ji-ois@mail.doshisha.ac.jp

京田辺校地 〈 Kyotanabe Campus 〉

 0774-65-7453

 jt-ois@mail.doshisha.ac.jp

 <https://ois.doshisha.ac.jp/ois/>